



SEA-DOO®



2012

オペレーターズガイド
セーフティビークルおよびメ
ンテナンス情報を含みます

RXT™ / GTX† / WAKE™ PRO
シリーズ

 **警告**

このガイドをよく読んでください。安全に関する重要な情報が載せられています。

運転者の推奨最低年齢：16歳。

船体からこの「オペレーターガイド」を持ち出さないでください。

2 1 9 7 0 2 3 2 1



警告

この『オペレーターズガイド』、『安全性DVD(SAFETY DVD)』および製品に添付されている安全性ラベルに記載されている安全のための注意や指示を無視すると、死亡の可能性を含む負傷の原因となる場合があります！



カナダの製品代理店は、Bombardier Recreational Products Inc. (BRP)です。

米国の製品代理店は、BRP US Inc.です。

Knight's Spray-Nine⁺ は、Korkay System Ltdの商標です。

GTX⁺ は、Castrol Ltdの商標です。許諾のもとに使用されています。

以下の商標は、Bombardier Recreational Products Inc.またはその子会社に帰属します：

4-TEC™

O.T.A.S.™

VTST™

D.E.S.S.™

Rotax®

XPST™

iBR™

RXT™

WAKE™ PRO 215

iControl™

Sea-Doo®

RXT™-XT™

iST™

Sea-Doo LK™

RXT™-XT™ aST™

iTC™

T.O.P.S.™

前書き

新しいSea-Doo®パーソナル・ウォータークラフト(PWC)のご購入、おめでとうございます。本製品はBRPの保証および、お客様が必要とされる部品、サービスやアクセサリを準備しているSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの認定ディーラーのネットワークによって支えられています。

ディーラーはお客様の満足を保証いたします。ディーラーは初期セットアップやウォータークラフトの点検を実施するため、お客様のトレーニングを受けており、お客様が本製品を所有される前の最終的な調整を完了しております。より詳細なサービス情報が必要な場合は、ディーラーまでお問い合わせください。

納入時に、お客様には保証範囲をお知らせし、新しいウォータークラフトがご満足いただけるものであることを保証するために**納入前チェックリスト(PREDELIVERY CHECK LIST)**にご署名を頂いております。

乗船前に確認すべきこと

お客様または他の乗員が負傷や死亡する危険を避ける方法を学ぶために、ウォータークラフトを操作する前に以下のセクションをよくお読みください。

- 安全に関する情報
- ウォータークラフトについての情報。

ウォータークラフトに記載されている全てのラベルもよく読んで、理解し、**安全性DVD**を注意深く見てください。

『オペレーターズガイド』の指示内容に従わない場合は、**重傷事故**や**死亡事故**を招く恐れがあります。

BRPは、お客様が安全な航路をとるよう強く推奨いたします。お客様の地域のディーラーまたは地元の協会等にご確認ください。

場合によっては、プレジャーボートの操縦には**オペレーター能力カード**が必須です。

警告

PWCに習熟してください。従来の他のPWCを上回る性能があります。

RXT-X および RXT-X aS モデル

警告

この製品は、高性能PWCです。経験が少ない運転者は、危険を見逃したり、水面の状況によるPWCの特定の動作で驚くことがあります。

安全メッセージ

この『オペレーターズガイド』では、特定の情報を強調するために次のような警告記号と文章を用います。

警告

指示に従わなかった場合、**重傷事故**や**死亡事故**を招く潜在的な恐れがあることを示します。

 **注意** 指示に従わなかった場合、**中度**または**軽度**の負傷を招く潜在的な恐れがあることを示します。

必ずお読みください 指示に従わなかった場合は、ウォータークラフトの構成部品やその他に**重大な損傷**を招く恐れがあることを示します。

この『オペレーターズガイド』について

『オペレーターズガイド』は、このパーソナル・ウォータークラフトとそのさまざまな操作、メンテナンス、そして安全な乗船のための注意事項について、オーナー/オペレーターあるいは同乗者の方によく知っていただくために作成されています。

この『オペレーターズガイド』はウォータークラフトとともに保管し、メンテナンス、トラブルシューティングやその他の場合に参照してください。

また本ガイドは各種言語に翻訳されており、内容に不一致が生じた場合は、英語版の内容が正しいものと見なされます。

『オペレーターズガイド』の追加コピーの参照または印刷を希望される場合は、次のウェブサイト www.operatorsguide.brp.com にアクセスしてください。

本書に記載されている情報は、発行時点で正しいものです。ただし、BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改善を施す義務を負うことなく、製品を継続的に改善する方針を維持します。その後の変更により、製造された製品と本ガイドにおける説明および/または仕様との間に差異が生じる場合もあります。BRPは何らの義務を負うことなく、製品の仕様、設計、機能、型式、装置などをいつでも変更し、あるいは製造を終了する権利を留保します。

ウォータークラフトを売却する場合も、この『オペレーターズガイド』および安全性DVDは必ずウォータークラフトに搭載しておいてください。

目次

前書き	1
乗船前に確認すべきこと	1
安全メッセージ	1
この『オペレーターズガイド』について	1

安全に関する情報

一般的な注意	10
ー酸化炭素中毒の回避	10
ガソリンによる火事や他の危険の回避	10
高温部分による火傷の回避	10
アクセサリーと改変	10
特別な安全メッセージ	12
安全な運転に関して覚えておくこと	12
ウォータースポーツ(ウォータークラフトによる曳航)	16
低体温	18
安全な航路	18
アクティブテクノロジー(iCONTROL)	19
はじめに	19
iBC(インテリジェントスロットルコントロール)	19
iBR(インテリジェントブレーキおよびリパース)	20
iS(インテリジェントサスペンション)	21
安全器材	22
必要な安全器材	22
追加で推奨される装置	24
練習の実行	25
練習を行う場所	25
練習の実行	25
無視してはならない重要な要素	25
航行規則	27
運航規則	27
燃料	29
給油の手順	29
推奨燃料	30
トレーラーによる運搬情報	31
重要な製品に貼付されたラベル	33
ウォータークラフトの安全ラベル	33
適合ラベル	41
乗船前の点検	43
ウォータークラフトを水に浮べる前に実施すべきこと	43
ウォータークラフトを水に浮べた後に実施すべきこと	47

ウォータークラフトについての情報

コントロール	50
1) ハンドルバー	51
2) スロットルレバー	51
3) iBR(インテリジェントブレーキおよびリバース)レバー	52
4) エンジンカットオフスイッチ	52
5) エンジンのスタート / ストップボタン	54
6) VTS(可変トリムシステム)ボタン	55
7) スポーツ・ボタン	55
8) ECOボタン	55
9) [モード(MODE)]/[セット(SET)]ボタン	55
10) [上]/[下]ボタン	56
11) クルーズボタン (Cruise)	56
インフォメーションセンター(ゲージ)	57
インフォメーションセンターの説明	57
1) スピードメーター	59
2) タコメーター	59
3) 多機能ゲージ	60
4) インジケータライト	61
5) 燃料レベル表示	62
6) VTS ポジション	62
7) iS ポジション	62
8) 数値表示	63
9) 多機能表示	65
10) 水深表示	65
11) 水温計表示	65
12) 時間メーター表示(HR)	65
13) iBR ポジション	66
14) コンパス	66
15) ツーリングモードインジケータ(TOURING)	66
16) スポーツモードインジケータ(SPORT)	67
17) ブーストゲージ	67
多機能表示の操作	67
数値表示の表示の変更	70
数値表示の表示のリセット	71
多機能ゲージのセットアップ	71
装備	73
1) グローブボックス	74
2) フロントストレージビン	74
3) リアストレージビン	76
4) 消火器ホルダー	77
5) シート	77
6) 同乗者のつかみ所	77
7) ボーディングステップ	78
8) ボーディングプラットフォーム	78
9) スピードタイ	79

装備 (続き)	
10) フロントおよびリアのアイレット	81
11) 係船クリート	82
12) ビルジドレンプラグ	82
13) 調節可能なスポンソン (浮き)	82
14) 調節可能なトリムタブ	84
15) パウ・スタビライザー	86
16) スキー / ウェイクボードポスト	86
17) ウェイクボードラック	87
18) チルトハンドルのステアリング	88
19) 調節可能エルゴノミクス・ステアリング (AES)	89
サスペンション	90
iS (インテリジェントサスペンション)	90
aS (調節可能サスペンション)	93
S (手動サスペンション)	94
慣らし運転期間	96
慣らし運転期間中の運転	96
使用上の諸注意	97
ウォータークラフトへの乗船	97
エンジンの始動方法	101
エンジンの停止方法	101
ウォータークラフトの操船方法	102
ニュートラルにする方法	103
前進にする方法	104
リバースの使用法	104
ブレーキの使用法	105
可変トリムシステム (MTS) の使用法	106
一般的な操作の推奨	110
動作モード	113
ツーリングモード	113
スポーツモード	113
ECOモード (燃料節約モード)	115
クルーズモード	116
低速モード	118
スキーモード (Ski Mode)	120
ラーニングキー・モード	123
特殊な手順	125
ジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃	125
ウォータークラフトが転覆したとき	128
ウォータークラフトが水没したとき	129
エンジン内に水を吸い込んだとき	129
水上でのウォータークラフトの曳航	129

メンテナンス

メンテナンスのスケジュール	132
メンテナンスの手順	136
エンジンオイル	136
エンジン冷却液	138
イグニッションコイル	139
スパークプラグ	140
エキゾーストシステム	141
ライドプレートとウォーターインテークプレート	143
スキー/ウエイクボードポスト(Wake)	144
ヒューズ	144
ウォータークラフトのお手入れ	146
使用後のお手入れ	146
ウォータークラフトの清掃	146
保管、シーズン前の準備	148
保管	148
シーズン前の準備	151

技術情報

ウォータークラフトの識別	154
船体識別番号	154
エンジン識別番号	154
エンジンの排出ガスに関する情報	155
製造者の義務	155
ディーラーの義務	155
オーナーの義務	155
EPA排出ガス規制	155
仕様	156

トラブルシューティング

トラブルシューティングのガイドライン	164
モニタリングシステム	169
故障コード(Fault Codes)	169
インジケータライトおよびメッセージ表示の情報	170
ブザーのコード情報	172

保証

BRP限定保証-米国およびカナダ:2012 SEA-DOO® パーソナル ウォータークラフト	174
--	------------

4-TEC®エンジン搭載の2012年モデルのSEA-DOO®パーソナル・ウォータークラフトに対するカリフォルニア州の排出ガス制御保証規定	178
BRP 国際限定保証:2012 SEA-DOO®パーソナルウォータークラフト	182
ヨーロッパおよびロシア経済地域およびトルコにおけるBRP限定保証2012 SEA-DOO®パーソナルウォータークラフト	186

顧客情報

プライバシー情報	192
住所と所有権の変更	193

安全に関する情報

一般的な注意

一酸化炭素中毒の回避

すべてのエンジン排気は、致命的なガスである一酸化炭素を含みます。一酸化炭素を吸うと頭痛、めまい、眠気、吐き気、錯乱や時には死亡に至ることがあります。

一酸化炭素は、全くエンジン排気を見たり、その匂いを感じないとしても存在する恐れがある、無臭、無臭、無味のガスです。一酸化炭素は極めて早く致死濃度に高まることもあり、あっという間に悪影響を受けて、自身を守れなくなりますが、閉じ込められた場所や換気が悪い場所では、一酸化炭素の致死濃度が数時間あるに過ぎない場合があります。一酸化炭素中毒の徴候を感じたら、すぐにその場所を離れ、新鮮な空気を得て、治療を求めてください。

一酸化炭素による重傷または死を防ぐには：

- ポートハウス、堤防または他のポートの付近のように換気が悪いが、部分的に閉じた地域では、決してウォータークラフトを運転しないでください。エンジン排気を通気させておいても、一酸化炭素が危険なレベルに速く達する場合があります。
- 窓やドアなどの開口を通してエンジン排気が建物に吸い込まれる恐れがある場所では、決して屋外でウォータークラフトを運転しないでください。
- エンジンが稼働している時は、決してウォータークラフトの後ろにいないでください。稼働しているエンジンの後に人が立つと、高濃度の排気ガスを吸い込む恐れがあります。一酸化炭素を含む排気ガスを高濃度で吸入すると、CO中毒、深刻な健康障害や死亡に至ることがあります。

ガソリンによる火事や他の危険の回避

ガソリンは可燃性が高く、非常に爆発性があります。燃料の蒸気は拡散し、エンジンから遠く離れた火の粉

や炎によって引火することもあります。火事や爆発の危険性を低減させるために、以下の指示に従ってください：

- 燃料の保存には、承認された赤いガソリン容器だけを使ってください。
- 給油セクションの指示は厳密に守ってください。
- エンジンコンパートメントにガソリンの液やガソリンの蒸気の臭気がある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。
- 決して、燃料キャップが正しく取り付けられていない状態で、エンジンを始動、運転しないでください。
- ウォータークラフトのフロントの貯蔵コンパートメントや他のどの場所であっても、ガソリン容器を運び込まないでください。

ガソリンは有毒で、傷害や死亡を引き起こす場合があります。

- 決して、口によりガソリンをサイフォンしないでください。
- ガソリンを飲み込んだり、目に入ったり、ガソリンの蒸気を吸い込んだ場合は、すぐに医者にかかってください。

ガソリンが体にかかった場合は、石鹸と水で完全に洗い、衣服を着替えてください。

高温部分による火傷の回避

一部のコンポーネントは、動作中に高温になります。こうした部分には触れないでください。

アクセサリーと改変

承認を受けていない改変や、BRPが認定していないアクセサリーの使用は止めてください。これらの変更はBRPによる試験を受けていないので、事故や負傷の危険性を高め、ウォータークラフトの水上での使用が不正となる場合があります。

ウォータークラフトで使用できるアクセサリーについては、認定Sea-Dooディーラーにご相談ください。

制御不能、落水、衝突などのリスクを減らすため、急激な操作は避けてください。ウォータークラフトの性能を十分に理解し、無理をしないようにしてください。

非常に波が荒い場合の乗船や、波や航跡でジャンプするなどの極端な操船は避けてください。

iBRシステムのブレーキ機能によって、PWCが流れや風により漂うのを防ぐことはできません。後方への速度には制動効果はありません。また、ブレーキを使用するにはエンジンが稼動していなければならないことにも注意してください。

ウォータークラフトのジェットスラストで負傷する恐れがあります。ジェットポンプが漂積物を巻き上げて後方へ飛ばし、人が負傷したり、ジェットポンプや他の部分に損傷を与える場合があります。

全ての安全ラベルの指示に注意してください。それらの指示は、安全で楽しい運行のために記載されています。

特に保管用に設計されていないエリアには、何も保管しないでください。

同乗者を乗せたり、チューブ、水上スキー、ウェイクボードを曳航するとPWCのハンドリングは変化し、より高い技量が求められます。

一部のモデルのPWCには水上スキー、チューブまたはウェイクボード用の引き綱を付けるのに使用できる曳航用アイレットあるいはスキーポールが装備されています。パラセイルや他の船舶を牽引するため、これらの固定ポイントやウォータークラフトの他のどの部分も使わないでください。人の負傷や重大な損傷に至る恐れがあります。

内燃エンジンの運転には空気が必要です。したがって、このPWCを連続防水にすることはできません。連続した急旋回、波を通して船首を激しく上下させたり、ウォータークラフトを転覆させると、吸気口の開口が水没し、水の吸入による重大なエンジントラブルの原因になることがあ

ります。この『オペレーターズガイド』に記載されている、「使用上の諸注意/セクションのウォータークラフトの操船方法や「保証」セクションを参照してください。

エンジン排気には一酸化炭素（CO）が含まれ、大量に吸入すると深刻な健康障害または死亡に至る場合があります。狭い場所でPWCを運転したり、係留中やラフティング中などは一酸化炭素（CO）がPWCの周囲や閉じた場所などに溜まらないようにしてください。他のPWCの排気による一酸化炭素（CO）の危険性に注意してください。

さらに、水域自体に関する知識も必要です。海流、潮汐、早瀬、航跡や波などが、安全な運航に影響します。波が荒い場合や悪天候下でのウォータークラフトの使用は推奨できません。

水深の浅い場所では十分な注意を払い、ごく低速で走行してください。座礁や急激な停止は事故を招き、ウォータークラフトを損傷させます。また、水底の砂や異物がジェットポンプにより巻き上げられて後方へ飛ばされ、人や物に当たる恐れがあります。

常に責任と安全に留意して操船してください。常識と節度を心がけてください。

低速航行水域、環境およびその水域を利用する他の人々の権利に十分な注意を払ってください。PWCの「オペレーター」および「オーナー」として、PWCの航跡による他のウォータークラフトへの損害に責任を持たなければなりません。誰にも海中にゴミを放り投げさせないでください。

ウォータークラフトは十分な高速性能を有していますが、高速走行は理想的な条件が整い、なおかつ高速走行が許されるような場合だけに限り、より強く推奨いたします。速度がよくなるほど高い技量が求められる可能性も高くなります。

旋回、波や航跡の通過、荒れた水面の上での走行、ウォータークラフトからの転落などによってライダーの体にかかる力は、特に高速の場合、骨折があるいはそれ以上の重傷を招く恐れがあります。常に余裕のある走りを心がけ、急旋回は避けるようにしてください。

また、PWCは夜間使用するようには設計されていません。

一部のモデルのPWCにはインテリジェントサスペンションが装備されています。システムは垂直方向の力を一部を吸収し、身体への影響を低く下させますが、完全に除くことはできません。あなたや同乗者が飛び跳ねて、ウォータークラフトから放り出されないように、速度を落としてください。

航行前に

安全上の理由と適切な整備のために、ウォータークラフトを使用する前に、必ず『オペレーターズガイド』に定める始業点検を行ってください。

ウォータークラフトの積載量や定員を超えないでください。過積載は操縦性を、安定性、性能に悪影響を及ぼす可能性があります。なお、荒海の場合は積載能力が低下します。積載量や定員プレートは、常識や良好な判断の行使を怠る弁解にはなりません。

PWC、船体、エンジン、安全器材や他の全てのポート用具を定期的に点検し、安全な作動状態に保ってください。

最低限必要な安全器材、PFDや船旅に必要な全ての追加用具が揃っていることを確認してください。

消火器を含む全ての救命器材が安全な作動状態にあり簡単に利用できることを確認してください。全ての乗員にPWCに保管されている安全器材の場所を示し、全員が使用方法を知っていることを確認してください。

天候に注意してください。出航前に地元の天気予報を確認してください。状況の変化に気を配ってください。

乗船中は航行域の正確で最新の水路図を保ってください。航行前に、予定している航行域の天候状況を確認してください。

予定している旅程に十分な燃料を保ってください。出航前や航行中は、常に燃料レベルを確認してください。燃料の1/3は目的地のため、1/3は帰還のため、残りの1/3は予備という原則を守ってください。逆の天気または他の遅れによる変化を考慮に入れてください。

オペレーターおよび同乗者が注意すべきこと

PWCを操作する前に、Sea-Doo PWCの全ての安全ラベル、『オペレーターズガイド』、全ての他の安全関連資料をよく読んで理解し、安全性DVDを見てください。

適用される法律を遵守してください。ウォータークラフトを使用する場合は、その水域に適用される地元および国の船舶関連法令を確認してください。地元の航行規則を学んでください。その水域で使用されている航行システム（ブイや標識）についても十分に調べ、内容をよく理解しておかなければなりません。

太陽、風、疲労あるいは病気は判断力や反応時間を損なう場合があることを覚えておいてください。

16才未満の人、あるいは視力、反応時間、判断力または制御操作に障害がある人による、このPWCの操作は推奨されません。

ウォータークラフトを運行するときは、常に綱コードを使用し、全ての同乗者がその使用方法に精通していることを確認してください。

オペレーターおよび同乗者が泳げること、水中からPWCに戻る方法を知っていることを確認してください。水深の深いところでウォータークラフトに乗るには、かなりの努力を要します。ウォータークラフトを使用したり、水深の深い場所に乗り入れたりする場合は、事前に胸の高さ程度の水深の場所で水中からウォーター

クラフトに戻る練習をしてください。同乗者が泳ぎ方を知らない場合は、同乗者が常にPFDを着用していることを確認し、十分な予防措置をとってください。

誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、iBRゲート、リンケージ等）には人を近づけないでください。

付近の水中やウォータークラフトの後部付近に人がいる場合は、決してウォータークラフトを始動、操作しないでください。

エンジンの始動、停止の際やiBRレバーを使用するときは、iBRゲートの動きに気をつけてください。ゲートの自動的な動きによって、後部につかまっている人やPWCに乗っている人の指やつま先を挟み込むことがあります。

ウォータークラフトの始動時はオペレーターも同乗者もシートに正しく座り、しっかりとつかまり、走りながらの状態を保つようにしてください。同乗者には、前座の腰に手を添えさせてください。同乗者は各自の足元を確保してください。

ブレーキをかける場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、パラシュートを失うのを防がなければなりません。

乗者を乗せた状態でPWCを加速する場合は、発進時か走行中に徐々に加速するようにしてください。急加速を行うと同乗者がバランスを崩したり、ウォータークラフト後方に落水する恐れがあります。急加速時には同乗者にその旨を知らせるか、同乗者が急加速を測ることができるようにしてください。

落水やジェットスラストノズルに近づくと、内臓に重大な損傷を与える恐れ

があります。したがって、ウェットスーツの下半身部分の着用を強く推奨いたします。

エンジンがかかっているときは、インテークグレートに近づかないでください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣（PFD）のストラップなどが可動部分に絡むことがあります。

ブレーキをかけている間にスロットルレバーを押し下げると、iBRシステムがiBRによるスロットルの指令を無効にします。スロットルレバーを押し下げたままiBRレバーを放すと、スロットルの指令が再び制御を取り戻し、短い遅延の後に加速が生じます。加速が不要なら、スロットルレバーを放してください。

再搭乗する場合は、エンジンがオフであり、綱コードをエンジンカットオフスイッチから取り外してあることを確認してください。

人がウォータークラフトに乗ろうとしている場合や近くにいる場合、あるいはインテークグレートから海草や異物を取り外す場合は、誤ってエンジンを始動してしまうことのないよう、必ずエンジンカットオフスイッチから綱コードを外してください。

PWC使用時は、旋回半径を小さくするために足を水中に入れないでください。

未成年者による操縦

未成年者によるウォータークラフトの操縦は、常に成人が監視してください。最低年齢に関する法律や未成年者の免許に関する要件は、地域によって異なります。使用する地域に異なる法規域がある場合は、必ずその地域に関する情報に、必ず地域の船舶運航に関する当局に問い合わせてください。BRPは、ウォータークラフトの操作は16才以上に限ることを推奨いたします。

薬物やアルコール

アルコールや薬物の影響がある場合は、決してPWCを操作しないでください。自動車の運転と同様に、ウォータークラフトの操船には冷静で、注

意深く、機敏であることが必要です。酔っている場合や、薬物の影響を受けている場合にウォータークラフトを操縦することは危険であるだけでなく、重大な罰則を伴う連邦法の違反にもなります。この薬物の法律は、厳しく適用されます。薬物やアルコールの使用は、単独であれ組み合わせでも、反応時間を低下させ、判断力を鈍らせ、視覚を損ねて、安全にウォータークラフトを操縦する能力を阻害します。

警告

アルコールとボートは別にお楽しみください！影響を受けて操縦するおよびあなたは、他の乗客の命を危険にさらします。連邦法は、アルコールまたは薬物の影響を受けてウォータークラフトを操縦することを禁止しています。

ウォータースポーツ(ウォータークラフトによる曳航)

警告

怪我を避けてください！PWCは他の船舶、パラセイル、カイト、グライダーまたは離陸するような物体を牽引するように設計されていませんし、そのような用途で使用すべきではありません。ウォータークラフトは、設計の対象であるウォータースポーツでのみ使用してください。

水上スキー、ウェイクボード、または膨らませて使う装置を牽引して乗ることなどが、ポピュラーなウォータースポーツの一例です。どんなウォータースポーツに参加する場合でも、参加者やウォータークラフトのオペレーターはより安全を認識する必要があります。今までにPWCの後に誰かが牽引した経験が無い場合は、観察者として数時間を過ごすのが良いアイデアであり、経験豊かなオペレーターから学びましょう。また、牽引される人のスキルや経験を意識することも重要です。

ウォータースポーツに参加する人は、以下のガイドラインを守らなければなりません：

- 同乗者を乗せたり、チューブ、水上スキー、ウェイクボードを曳航したりするとウォータークラフトのハンドリングが変化し、より高い操縦技量が求められます。
- 走行時は、同乗者、およびスキーやウェイクボードの利用者の安全と快適性を常に考慮してください。
- チューブ、水上スキー、ウェイクボードなどを曳航する場合は必ず監視役を乗せ、牽引されている人を監視し、仲間の手信号を運転者に知らせるようにしてください。オペレーターは常にウォータークラフトの操縦と前方の水域に集中しなければなりません。
- 必要な速度を超えないようにするとともに、監視役の指示に従って走行してください。
- チューブ、水上スキー、ウェイクボードを曳航する場合、止むを得ない場合を除き、急な旋回やブレーキの使用はしないでください。このPWCには高い操縦性や停止機能がありますが、牽引されている人が障害物や牽引しているPWCを避けられないことがあることを覚えておいてください。
- 上手に泳げる人だけが、ウォータースポーツに参加できます。
- 常に、認定された救命胴衣 (PFD) を着用してください。適切にデザインされたPFDを着用していれば、気絶したり意識を失っても水上に浮かんでいられます。
- 水域を共有する他の人達に十分配慮してください。
- ウォータースポーツを楽しむ場合は、オペレーターと観察者は引き網の位置を注視しなければなりません。緩んだ引き網は、PWC上や水中で人や物体に絡むことがあり、急転したり、旋回する際に深刻な負傷を引き起こすことがあります。

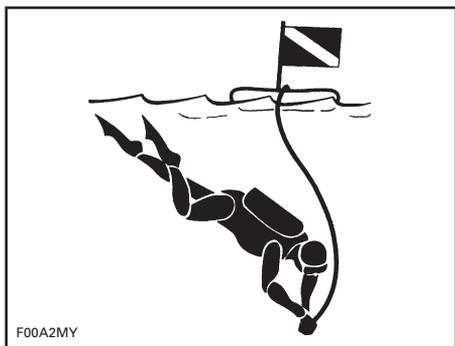
- どんなウォータースポーツであれ、人が高濃度の排気ガスを吸入してしまふような短い引き綱で人を牽引しないでください。酸化炭素を含み排気ガスを高濃度で吸入すると、CO中毒、傷害や死亡に至ることがあります。
- 曳航口は十分な長さとし、接続もかりとウォータークラフトにしっかりとされていることを確認してください。特別製の曳航装置を取り付ける場合は、PWCには必ず曳航用ポールを取り付けることをお願いしてください。それ以上人が倒れたりすると怪我をする恐れがあります。
- 人が落下した場合には、直ちに注意してください。彼または彼女は単独で水中にいと弱りやすく、他のボートとも会わないかもしれません。
- 水中にいる人には、風下の側（風の方向の反対側に）から接近してください。人に接近する前に、モーターを切ってください。
- ウォータースポーツは安全な水域でのみお楽しみください。他のボート、航路、浜辺、制限区域、スイマーや航行量が多い水路や水中の障害物から離れていてください。
- 泳ぐ場合は、事前にエンジンを停止し、ウォータークラフトを錨で固定してください。
- 泳いでも安全であると示されている水域でのみ泳いでください。通常は、遊泳域を示すブイでマーカーはされています。一人で、あるいは夜間は、泳がないでください。



遊泳域を示すブイ

- 日没から日の出の間は水上スキーをしないでください。大部分の地域で違法です。
- 水上スキーヤー、チューブやウエイクボードに乗っている人のすぐ後でウォータークラフトを運転しないでください。毎時40 km/hの速さの場合、ウォータークラフトの前方60mの場所で水に落ちた人を約5秒で追いついてしまいます。
- 近くの水中に人がいる場合は、エンジンを切って、綱コードをエンジンカットオフスイッチから取り外します。
- 潜水中のダイバーのフロートによって指定される水域からは、少なくとも45mは離れてください。

怪我を避けてください！エンジンがオフであっても、推進システムやインテークグレートの近くには人が近寄らないようにしてください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣のストラップなどが可動部分に絡んで、重なる怪我を負ったり、溺れたりするおそれがあります。浅瀬では、貝、砂、小石または他の物がジェットポンプに吸い込まれ、後方に吹き飛ばされる場合があります。



F00A2MY

潜水中のダイバーのフロート

認定された合法で安全なウォータースポーツに関する詳細情報については、ウォータースポーツの実行を考えている地域の法的権限を持つ当局に問い合わせてください。

低体温

低体温、正常以下の体温にいたる体熱の損失は、ボートの事故における死亡の重要な原因です。人は低体温になると、意識を失い、溺れます。

PFDFは、その断熱効果により、生存可能時間を長くできます。

当然、水がより暖かければ、断熱はあまり必要ではありません。冷たい水中(4°C以下)で動作する場合、ベストスタイルのPFDFより体を広くカバーするので、コートまたはジャケットスタイルのPFDFの着用を考慮してください。

低体温に対する保護について覚えておくべきポイント：

- 水中に浮いている間、近くのボート、仲間の生存者あるいは乗り出すか、登ることが出来る浮遊物に達するまでは、泳ごうとしないでください。不要に泳ぐと、体熱損失率を上昇させます。冷たい水中で、頭を水に入れることを必要とする水難救助法は推奨されません。頭は、常に水上に出しておいてください。これは、大いに体熱損失を少なくし、生存可能時間を長くします。

- 生存と救出について積極的な態度を保ってください。こうすることで、救出までの生存時間を長くさせる可能性を向上させます。あなた自身の生きる意志の違いを生じさせます！
- 水中に複数の方がいる場合は、一緒にいることが推奨されます。この行動は、熱損失の率を減らして、結果として生存時間を長くさせる傾向があります。
- 常にPFDFを着用してください。水中にいるときに着用していないと、低体温症の影響を退けるのを助けてくれません。

安全な航路

多くの国が、安全なコースで航海することを推奨、要求しています。地元の所管官庁に相談してください。

ウォータークラフトを使用する場合は、その水域に適用される地元および国の船舶関連法令を確認してください。地元の航行規則を学んでください。その水域で使用されている航行システム(ブイや標識)についても十分に調べ、内容をよく理解しておかなければなりません。

アクティブテクノロジー(iCONTROL)

はじめに

注: このセクションで説明する機能や特徴はすべてのモデルのPWCに当てはまるわけではありませんし、オプションとして利用できる場合があります。

iControl™(インテリジェント制御システム)は、ハンドルバーから手を放さなくてもオペレータが多くのシステムを制御できる環境を提供します。

オペレーターは指で全てを制御でき、ボタンを押すか、レバーを引くことによって起動します。このため、オペレータは水面に集中して操船を続けられます。

各々の制御は電子式であり、設定されたパラメータの範囲内でそのシステムの適切な動作を保証する機能を備えた電子モジュールに命令信号を提供します。

iControlの様々なシステムは次のようにグループ化されます。

- iTCTM(インテリジェントスロットルコントロール)
- iBR(インテリジェントブレーキおよびリバース)
- iSTM(インテリジェントサスペンション)
- O.T.A.S.TM(オフスロットルアシストステアリング)。

これらのシステムは協調して機能し、クルーズコントロール、低速モード、ブレーキ、オペレータの入力へのウォータークラフトの応答の改良、操作性と制御の向上などの機能を提供します。

オペレーターは、この『オペレーターズガイド』に記載されている全ての情報を読み、このウォータークラフト、そのシステム、制御、能力と制限を理解することが極めて重要です。

iTC(インテリジェントスロットルコントロール)

このシステムは、ECM(エンジンコントロールモジュール)への指令信号を提供する電子的スロットルコントロー

ル(ETC)を使用しています。このシステムでは、従来型のスロットルケーブルは不要です。

iTCには、以下のような動作モードがあります：

- ツーリングモード
- スポーツモード
- ECOモード
- クルーズモード
- 低速モード
- スキーモード

O.T.A.S.(オフスロットルアシストステアリング)は、iTCによってコントロールすることもできます。

ツーリングモード

ツーリングモードは、デフォルトの操船モードです。

ツーリングモードでは、完全な停止状態からの加速や特定の状況での低エンジン出力範囲で、使用できるエンジンの出力や加速が低減します。

ECOモード

ECOモード(FUEL ECONOMY MODE(燃料節約モード))を選択している場合、どんなRPMでも燃料消費が節約されます。このモードは、クルージングや最高の燃料効率が必要な場合に最適です。

詳細な指示は、**動作モード**を参照してください。

スポーツモード

スポーツモードでは、エンジンの動作範囲を通じて最大のエンジン出力を使用できます。

詳細な指示は、**動作モード**を参照してください。

クルーズモード

クルーズモードを使用すると、オペレーターは3800 RPM以上で動作している場合に希望する最高速度を設定できます。

クルーズモードは、ウォータークラフトの速度を制限しますが、一定の速度を維持するわけではありません。アクセルペダルを放しても一定の速度を維持する自動車用のクルーズコントロールとは違って、オペレーターは前進速度を維持するためにスロットルレバーを押し続けなければなりません。

一定の航行速度設定で前進し続けるので、スロットルレバーは一杯に押したままで、状況に関する注意力をよい状態で保ち続けます。

詳細な指示は、動作モードのクルーズモードを参照してください。

低速モード

低速モードとは、1.6 km/h - 11 km/h のウォータークラフト速度に対応するアイドリング速度を調整、設定できるクルーズモード機能です。低速モードで動作している間は、スロットルレバーは押しはなりません。

詳細な指示は、動作モードを参照してください。

スキーモード (Ski mode)

スキーモードでは、水上スキーヤーやウェイクボードに乗っている人を曳航する場合に、コントロールされた進水や最大曳航速度の正確な維持が可能になります。

詳細な指示は、動作モードを参照してください。

O.T.A.S. システム

(オフスロットルアシステッドステアリング)

O.T.A.S. (オフスロットルアシステッドステアリング) システムは、オフスロットル状態での追加の操作性を提供します。

制限

O.T.A.S. システムは、いかなる状況においても制御の維持や衝突の回避を支援することはできません。

O.T.A.S. システムは、オペレータがフルターンを開始して、同時にスロットルを放した場合に、電子的に起動します。

詳細は、使用上の諸注意セクションのウォータークラフトの操船方法を参照してください。

ラーニングキー

Sea-Doo LK™ ラーニングキーは、ウォータークラフトの速度を制限して、初めて操縦する人や経験の浅いオペレーターが、不安を感じたりコントロールを失ったりせずにウォータークラフトの操縦方法を学べるようにします。

制限

ラーニングキーを使用しているも、ウォータークラフトの操作が初心者の能力以上のものを必要とする場合があります。

ラーニングキーおよびレンタルキーの使用やプログラミングに関する情報は、動作モードを参照してください。

iBR (インテリジェントブレーキおよびリバース)

このウォータークラフトでは、iBR システム (インテリジェントブレーキおよびリバース) と呼ばれる電子的制御のブレーキおよびリバースのシステムを使用しています。

iBR モジュールは、iBR ゲートのポジションを制御して、前進スラスト (推進力)、後退スラスト、ブレイクスラストおよびニュートラルを提供します。

オペレータは、前進スラストの場合にはスロットルレバーを、ニュートラル、後退およびブレイキの場合には iBR レバーを使用して、iBR ゲートのポジションを制御します。

注: iBR レバーを使用してゲートのポジションを変更する指令が出せるのは、エンジンが稼動している間だけです。

直進、回転、高速または低速、あるいはドック入りの際のウォータークラフトの後退や非常に狭い場所での操船など、どんな場合でも使用できるので、iBRシステムの使用によってウォータークラフトの停止距離を短縮し、操作性を大きく向上できます。

理想的な条件下で、経験豊富なオペレータであれば、iBRシステムを装備したウォータークラフトの初速80 km/hからの停止距離を一定して約33%短縮できます。

制限

iBRシステムを装備していても、ウォータークラフトには陸上の乗り物のような能力はありません。

初速、荷重、風、水流、水面の状況やブレーキの量などにより、停止距離は大きく変化します。

iBRシステムは後方への動きには全く効果がありません。

ウォータークラフトが水流や風によって漂うのを防ぐことはできません。

iS (インテリジェントサスペンション)

このウォータークラフトのサスペンションシステムは、乗員が可動デッキとして座ってられるように設計されています。サスペンションシステムが有効であれば、可動デッキは通常は"アップ"ポジションにあります。これは、水面の航行中のウォータークラフトの上下動を吸収するのに十分な高さまで可動デッキが固定デッキから持ち上げられていることを意味します。

iSシステムは、ドックモード(DOCK MODE)と呼ばれる機能を組み込んでいます。手動または自動で起動されると、ウォータークラフトの重心を下げるために、ドックモード(DOCK MODE)はサスペンションを下げます。転覆の可能性を少なくするので、ウォータークラフトの輸送、低速モードでの動作あるいはO.T.A.S.の起動時には、この機能は便利です。

制限

このシステムは乗船中の乗員に伝わる垂直方向の力を部分的に吸収しますが、完全に除くことはできません。突然の衝撃で、サスペンションが床まで下がる場合もあります。

安全器材

必要な安全器材

オペレーターと同乗者には、PWCでの使用に適した認定の救命胴衣(PFD)の着用が義務付けられています。

オペレーターと乗員は、乗船状況や個人の好みに合わせて、シャッタープルーフのメガネを使用できるようにしておく必要があります。

風や水の飛沫、高速走行などによって水が目に入り、視界がぼやけてしまうことがあります。

ウォータークラフトの所有者として、あなたには全ての必要な安全装備を、あなたに備える責任があります。さらに、あなた自身や同乗者の安全のために必要と思われる追加装備の用意も検討するべきです。必要な安全装備に関する国や地域の規制を確認してください。

規制によって要求される安全装備は必須です。地域の規制が追加の装備を要求する場合、それは所管官庁によって認定されたものでなければなりません。最低限度に必要な装備としては以下があります。

- 救命胴衣(PFD)
- 最低15mの浮揚性のヒービングライン
- 防水懐中電灯または認定発炎筒
- 信号装置
- 音響発生装置(エアホーンまたはホイッスル)。

推奨される保護用具

PWCのオペレーターと同乗者は、以下のような身体を保護用具を必ず着用してください。

- ウェットスーツの下半身部分、あるいは織り目が細かく体に合った服でも、同等の保護効果が期待できるもの。例えば、薄手の自転車用シヨーツは適切ではありません。落水やジェットスラストノズルに近づくことによって体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与え、恐れがあります。通常の水着では、男女を問わず、高圧の水が下半身から体内へ浸入するのを十分に防ぐことはできません。
- 靴、グローブ、安全ゴーグルまたはメガネの着用を推奨いたします。足にも軽量かつ柔軟な保護具を着用するようにしてください。これは、水中の鋭い岩などによる怪我の防止に役立ちます。



救命胴衣(PFD)

ウォータークラフトに乗船する場合、必ず全員が救命胴衣(PFD)を常に着用する必要があります。PFDが、使用する国の規制に適合していることを確認してください。

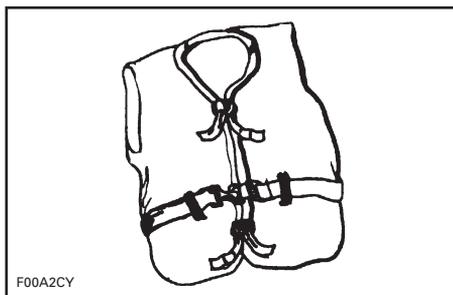
PFDは頭や顔を水上に出しておくのを助け、水中にいる間、安全な姿勢でいるのを助ける浮力を提供します。PFDを選ぶ際は、体重と年齢を考慮

してください。PFDが提供する浮力は、水中で体重を支える程度ではありません。着用者に合っていないサイズを着用する一般的な方法は、体重と胸囲に合わせた適切な数と、同乗者が保管場所や使用方法を知っていることと、オーナーの責任です。

PFDのタイプ

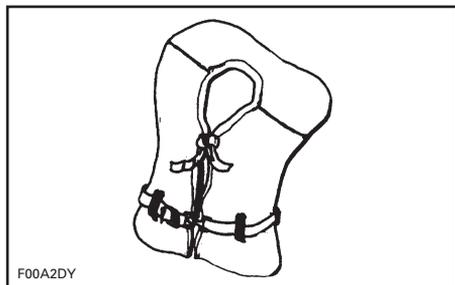
5種類の認定済みPFDがあります。

PFDタイプI、着用型、このタイプは最大の浮力を備えています。そのデザインは、水中で大部分の意識を失った人をうつ伏せの位置から、垂直または少し後方に、仰向けの位置まで回転させることを考慮しています。そのため、生存の可能性を大いに高めることができます。タイプIは、すべての水域、特に救出が遅れる可能性がある場合にも最も効果的です。また、波が荒い場合にも最も効果的です。



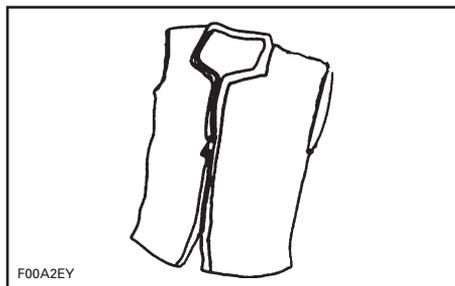
タイプI—着用型

PFDタイプII、着用型、タイプIと同様に着用者を回転させますが、タイプIほど効果的ではありません。タイプIIが同じ条件下で回転させられる人数は、タイプIと同じではありません。例えば、一般的に他の人も水中での活動に熱中しており、迅速に救出される可能性がある区域では、このPFDの使用が好ましいかもしれません。



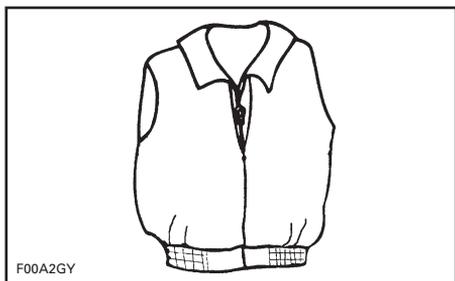
タイプII—着用型

PFDタイプIII、着用型、着用者を垂直、あるいはわずかに後方の位置に配置させます。着用者を回転させません。着用者を垂直、あるいはわずかに後方の位置で支え、うつ伏せには回転させません。タイプIIのPFDと同程度の浮力であり、他の人々がウォータースポーツを楽しんでいるような区域に適しています。



タイプIII—着用型

PFDタイプV、着用型、着用しなければなりません。膨らますと、タイプI、IIまたはIIIのPFDに相当する浮力を提供します。しかし、しぼんでいる場合は、人々をサポートできません。



F00A2GY

タイプV—着用型

ヘルメット

重要な注意点

ヘルメットは、頭部への衝撃を緩和できるように設計されています。ほとんどのモータースポーツにおいては、ヘルメットの着用がその欠点を補って余りあることは明らかです。しかし、パーソナルウォータークラフトなどのようなモーターウォータースポーツの場合、水上であることに伴う特別なリスクがあるため、このような利点は必ずしもあてはまりません。

利点

ヘルメットは、衝突の際に相手のウォータークラフトに当たる場合など、頭部表面への衝撃による怪我のリスクを低下させます。同様に、チンガードの付いたヘルメットは顔面、顎、歯などの負傷防止に役立ちます。

リスク

一方で、ウォータークラフトから転落した場合など一部の状況では、ヘルメットが“バケツ”のように水を捉えてしまい、首や脊椎に大きな力が加わる恐れがあります。これは窒息、首や脊椎の重大な損傷や回復不能な至り損傷を招き、最悪の場合は死亡に至ります。

また、ヘルメットが周囲の視界や聴覚を妨げたり疲労をもたらすことによつて、衝突の危険が増す恐れもあります。

リスクと利点の兼ね合い

ヘルメットを着用すべきかどうかの判断にあたっては、最も望ましい経験的データを考慮する必要があります。航行環境や個人の交通手段などのようによつて、異なるリスクと利点の兼ね合いがあります。

結論

どのような選択をした場合でも、あらゆる種類のリスクを最小限に抑えることはできない一方、他のリスクは増大し得ます。従つてヘルメットを着用するかどうは、具体的な状況に基づいてその都度判断を下す必要があります。

ヘルメットを着用することにした場合は、さらに、その状況にはどのタイプが最も適しているかを判断しなければなりません。ヘルメットはDOT規格またはスネル規格を満たすものを探し、可能であればモーターウォータースポーツ用に設計されたものを選んでください。

追加で推奨される装置

安全で、楽しい航行のために、追加の装置も入手することを推奨いたします。このリストは、すべては含んでいませんが、入手を検討すべきアイテムを含んでいます。

- 小さな工具キット
- 地域の地図
- 救急箱
- 曳航用ロープ
- 発炎筒
- 櫂（かい）
- 錨
- 係船コード。

また、防水バッグやコンテナに携帯電話を入れておくのも有用で、遭難した場合や陸上と連絡を取る場合に使用できる場合があります。

練習の実行

練習して、水上へ出る前にウォータークラフトのすべての制御、機能および操船の特性に習熟しておくことは非常に良いアイデアです。

必ず、綱コードをエンジンカットオフスイッチに、クリップをPFDカリストストラップにしっかりつないでください。

練習を行う場所

練習を行うのに適している場所を見つけてください。以下の条件を満たす場所であればなりません：

- 水上交通がない
- 障害物がない
- 遊泳者がいない
- 流れがない
- 操作するのに十分なスペース
- 水深が適切である。

練習の実行

一人で以下の練習を行います。

旋回

低速で、両方向へ丸く旋回する練習をします。自信が付いてきたら、難度を上げて「8」の字を描いてみましょう。

これをマスターしたら、速度を上げて、上記の練習を行います。

停止距離

様々な速度とブレーキ力で、直線でウォータークラフトを停止させる練習をしてみます。

停止距離は、ウォータークラフトの速度、水面、水流や風によって影響を受けることを覚えておいてください。

リバーズ（後退）

リバーズ操作を練習して、リバーズではウォータークラフトがどのように動作するか、ステアリングの入力にどのように反応するかを学びます。

注：必ず、この練習を低速で行ってください。

障害物の回避

スロットルを維持しながら、ウォータークラフトのステアリングを操作して、障害物（水上に仮想のポイントを選びます）を回避する練習を行います。

練習を繰り返しますが、旋回中にスロットルを放してみます。

注：この練習で、ウォータークラフトの方向を変えるにはスロットルが必要であることを学びます。

ドック入れ

スロットル、iBRレバーおよびステアリングを使用してドック入れを練習することで、PWCの反応に習熟し、コントロールの技量を磨きます。

注：後退時、反対側にステアリングを切ることを覚えておいてください。

低速モード、スキーモードおよびクルーズモード

ウォータークラフトがこれらのモードである場合の動作を理解し、他の人に乗せて操船する前にこうした特徴に慣れておいてください。

警告

スキーモードおよびクルーズモードは、自動操縦ではありません。あなたの代わりにウォータークラフトを運転するわけではありません。

無視してはならない重要な要素

さらに、以下の条件はウォータークラフトが様々な操作に対してどのように反応するかに直接影響することを必ず覚えておいてください。

- 積載荷重
- 流れ
- 風
- 水面の状況

必ずこれらの状況に気を配り、適切に対応してください。可能であれば、さらにこうした状況で練習してください。

難しい操作の場合、最善の助言は必ず最低速度まで減速することです。

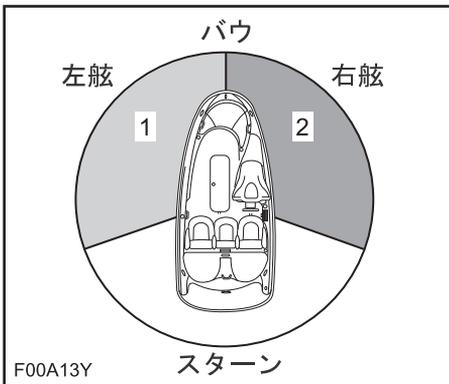
航行規則

運航規則

ウォータークラフトによる走行は、標識のない高速道路や道路上の走行に例えることができます。他の船舶との衝突の防止あるいは回避のため、運航規則には必ず従ってください。これは単なる常識ではなく、法令で定められています！

通常は右側を航行し、他のウォータークラフト、ボート、遊泳者や障害物との間に安全な距離を保ちながら回避します。

下の図は、方向の参照点として使われるボートの異なる部分を示しており、船首(バウ)がボートの正面です。ボートの左舷側(左側)は赤色灯によって、右舷の側(右側)は緑色灯によって視覚的に認識されます。



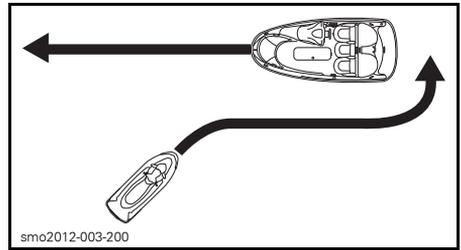
代表的な例 - 方向の参照点

1. 赤色灯
2. 緑色灯 (回避方向)

交差

前方の船舶に進路の権利を譲って、右側に回避します。決して船舶の前を横切らず、相手の赤色灯を見て、相手にはこちらの緑色灯が見えるようにします(相手側に進路の権利があります)。

パーソナルウォータークラフト(PWC)にはこうした色灯はありませんが、規則は適用されます。



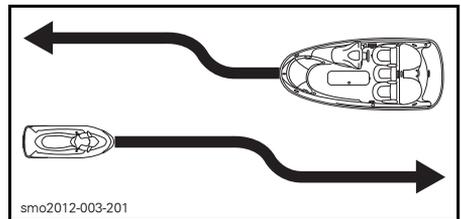
代表的な例

街路の交通信号と同様に、赤い灯が見える場合は、停止して、進路を譲ります。他の船舶が右にあり、相手に進路の権利があります。

緑の灯が見える場合は、注意しながら通り過ぎます。他の船舶が左にあり、あなたに進路の権利があります。

対向の場合

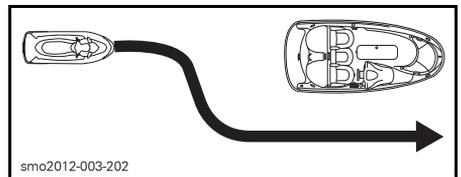
互いに右へ回避。



代表的な例

追い越し

他の船舶に進路を譲り、距離を保ちます。



代表的な例

航行システム

標識やブイなどの航行支援設備は、安全な水路の確認に役立ちます。ブイは、そのブイの右側(右舷)を通過すべきか左側(左舷)を通過すべきか、あるいは、どの水路を進むべき

燃料

給油の手順

警告

ガソリンは可燃性であり、特定の条件下では爆発性があります。常に換気の良い場所で作業を行ってください。近くで喫煙したり、裸火や電気スパークを近づけたりしてはいけません。

エンジンを止めます。

警告

給油を行う前に必ずエンジンを止めてください。

必ず全員がウォータークラフトから降りてください。

ウォータークラフトを給油用棧橋にしっかりと係留します。

手近なところに消火器を用意してください。

外すためにラッチを指で引っ張るので、左手で軽く燃料キャップを押さえつけてください。ばねの力によって押し開けられ、キャップはポンと開きます。



代表的な例 - 燃料タンクキャップの位置

警告

燃料タンクには圧力がかかっているので、ラッチを保持しているキャップを外すときは燃料キャップの上に片方の手を置いてください。

ガソリンポンプの噴出口をフィルターネットに挿入し、燃料タンクを満たしてください。

警告

燃料をこぼさないために、燃料タンクから空気が逃げるようにゆっくりと燃料タンクに注いでください。

ガソリンポンプのノズルハンドルがリリースされたらただちに給油を止めて、少し待ってから噴出口を抜きます。より多くの燃料を燃料タンクに入れるために、ガスポンプのノズルを引き込むことはしないでください。

警告

燃料を入れすぎたり、給油口ぎりぎりまでガソリンを入れたり、ウォータークラフトを日の当たる場所に長時間置かないようにしてください。温度の上昇と共にガソリンが膨張して、オーバーフローすることがあります。

燃料タンクのキャップを締めて、正しくラッチされていることを確認します。

警告

給油時にこぼれた燃料は必ずウォータークラフトから拭き取ってください。

燃料補給後は、必ずシートを開けて、ベンチレーションボックスを取り外し（ボックスがある場合）、エンジンコンパートメントでガソリンの蒸気の匂いがしないことを確認してください。

警告

ガソリンの液やガソリンの蒸気の匂いがある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。

推奨燃料

次のオクタン価の無鉛ガソリンを使用してください。

必ずお読みください それ以外の燃料は決して使用しないでください。10%を超えるエタノールまたはメタノールを含む燃料は使用しないでください。推奨以外の燃料を使用すると、エンジン性能の低下、燃料システムやエンジンの重要な部品の損傷につながる可能性があります。

北米

最低オクタン価		
エンジン	オクタン	
	87	91
155 エンジン 自然吸気	X	--
215/260 エンジン スーパーチャージャー付 きインタークーラー	X	X ⁽¹⁾

(1) 最適なエンジン性能を得る場合

北米以外

最低オクタン価		
エンジン	オクタン	
	92	95
155 エンジン 自然吸気	X	--
215/260 エンジン スーパーチャージャー付 きインタークーラー	X	X ⁽¹⁾

(1) 最適なエンジン性能を得る場合

トレーラーによる運搬情報

必ずお読みください バンクの幅を含むトレーラーの木製バンクの幅は、船体の全長を支えられるように調整しなければなりません。トレーラーの木製バンクの両方の端が、ウォータークラフトの長さを上回らなければならないというわけではありません。

ウォータークラフトの重量を適切に支えられるように、ウォータークラフトの重心が車輪の少し前に来るようにトレーラーの車輪の位置を確認してください。

警告

このウォータークラフトを立てて運搬するのはやめてください。通常の使用時の姿勢でウォータークラフトを運搬することを推奨いたします。

その地域におけるトレーラーの牽引に適用される法律や規制、特に次のような点を確認してください。

- ブレーキシステム
- 牽引車両の重量
- バックミラー。

ウォータークラフトを牽引トレーラーで運搬する場合は、次のような点に注意してください：

- メーカーが推奨する、牽引車両の最大重量とタンク重量限度を遵守してください。
- ウォータークラフトを前後（バウ/スターン）のアイレットを使って拘束し、トレーラーにしっかり固定してください。必要があれば、さらに追加の固定ベルトを使用してください。
- 燃料タンクのキャップ、前面のストレージコンパートメントのカバー、グローブボックスのカバー、ボーディングプラットフォームやシートなどが適切に固定されていることを確認してください。
- トレーラー牽引の安全に関する注意事項を守ってください。

必ずお読みください それらの部分が完全に損傷するおそれがあるので、シートまたはクラブハンドルの上にロープや固定ベルトをかけないでください。ロープや固定ベルトがウォータークラフトのボディに触れる可能性のある場所では、布くずや同等のプロテクターなどでロープまたはベルトを包んでください。

RXT iSおよびGTX Limited iS モデル

警告

トレーラーで運搬する前に、必ずウォータークラフトの可動デッキがドックモードで下がっていることを確認してください(DOCK MODE)。こうすることで重心が下がり、トレーラーの安定性が向上します。

すべてのモデル

警告

トレーラー輸送の前に、シートのラッチがしっかりかかっていることを確認してください。

Sea-Dooカバーを取り付けるとウォータークラフトを保護することができます。特に未舗装路を牽引する場合は、エアインターイクからの埃の侵入を防ぎます。

警告

ウォータークラフトをトレーラーで運搬する場合、決してウォータークラフトには装置を放置しないでください。

WAKE™ Pro モデル

警告

ウエイクボードをラックに取り付けたままにしないでください。ウエイクボードのフィンが近くにいる人に当たって怪我をさせたり、ウエイクボードが外れて路上に落ちる可能性があります。

 **警告**

また、バンジーコードには張力が働いているため、外れたときに鞭のように勢いよく戻って、近くにいる人に当たるおそれがあります。十分に注意して取り扱ってください。

注: ウォータークラフト2槽をトレーラーで運搬する時、内部ウエイクボードラックを取り外さなければならないこともあります。

重要な製品に貼付されたラベル

ウォータークラフトの安全ラベル

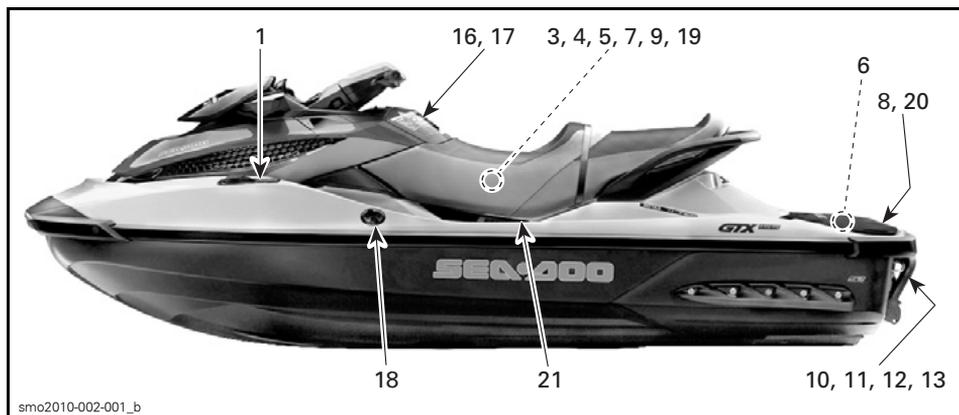
ウォータークラフトには、以下のページに示すようなラベルが記載されています。ラベルが剥がれたり読めなくなったりした場合は、新しいラベルに交換してください。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

ウォータークラフトを操縦する前に、これらの各ラベルを注意深く読んでください。

注: 最初のウォータークラフトの図は、様々なラベルのおおよその位置を示しています。点線はそのラベルが外側の表面にはないことを示し、一部のシートまたはカバーは開けないとラベルが見えません。

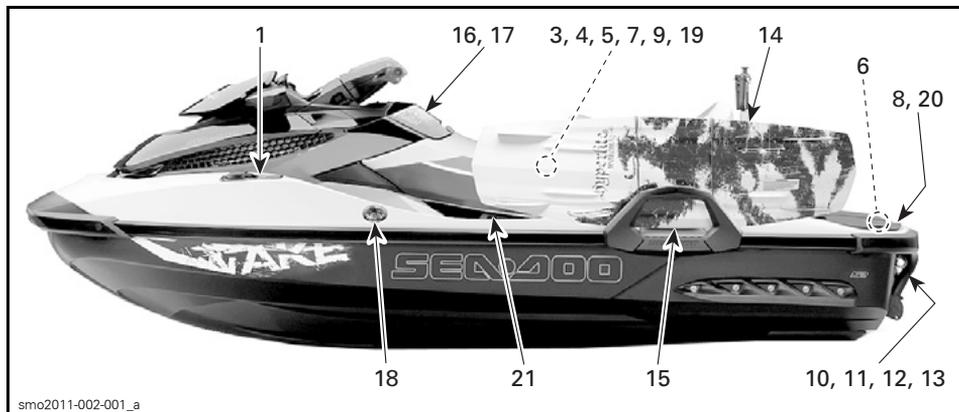


代表的な例 - RXT iSおよび GTX LIMITED iS

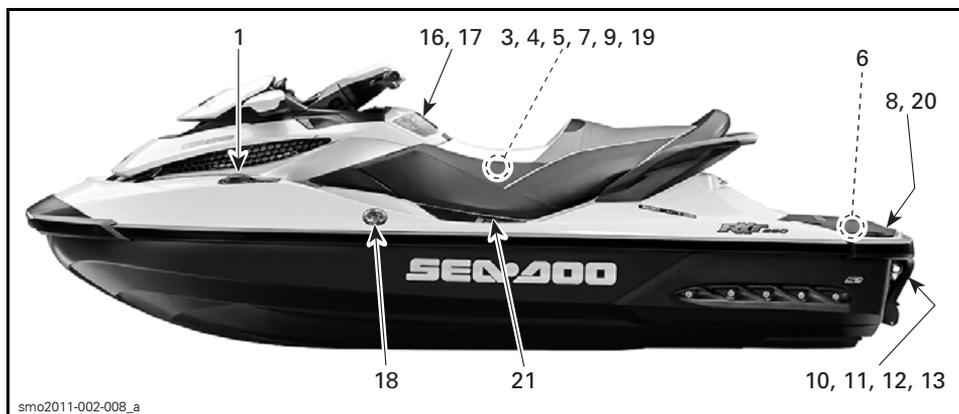


代表的な例 - GTX

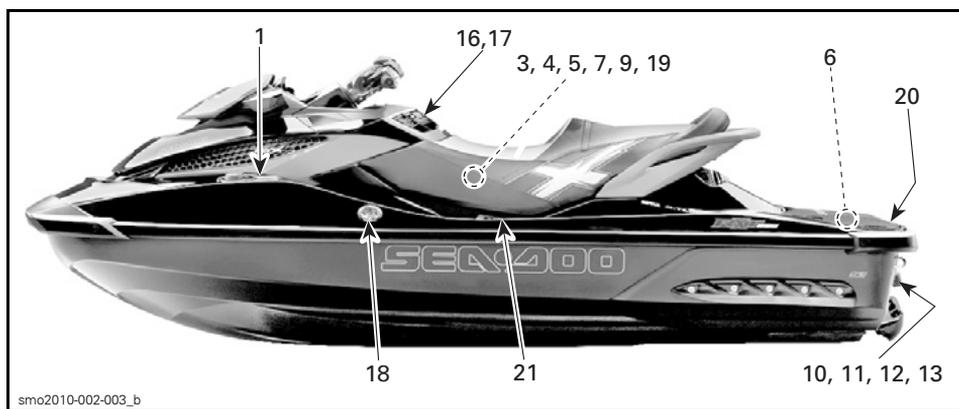
重要な製品に貼付されたラベル



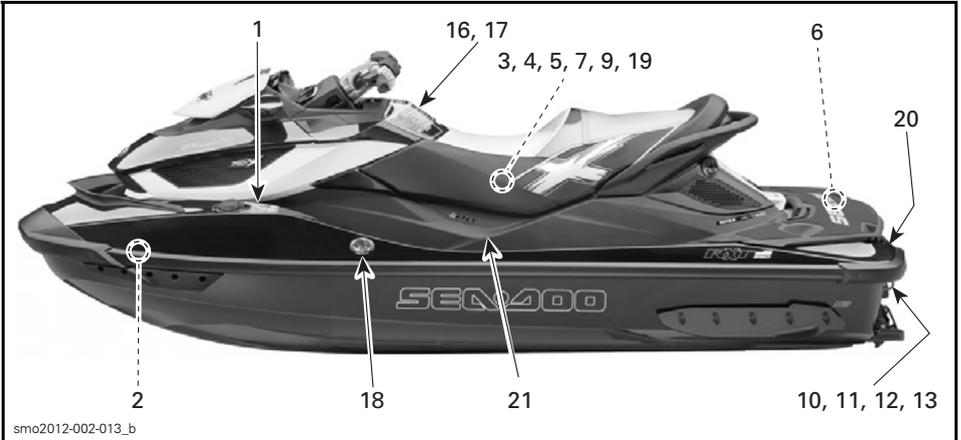
WAKE PRO



RXT 260



RXT-X



smo2012-002-013_b

RXT-X aS

⚠ WARNING

- After refueling, always open the seat and the ventilation box (if applicable) to ensure there is no gasoline vapor odor inside the engine compartment.
- Gasoline vapor may cause fire or explosion.
- Do not overfill gas tank.
- Keep the craft away from open flames and sparks.
- Do not start watercraft if liquid gasoline or gasoline vapor odor is present.
- Always replace ventilation box (if applicable) and close seat before starting.

NOTICE

Recommended for supercharged engine: premium unleaded gasoline 91 pump octane or higher. Minimum required: unleaded gasoline 87 pump octane.

必ずお読みください

スーパーチャージャー付きエンジンで推奨:
ポンプオクタン価 91以上のプレミアム無鉛ガソリン
最低条件:
ポンプオクタン価 87 の無鉛ガソリン

⚠ 警告

- 燃料補給後は、必ずシートとベンチレーションボックス (装備されている場合) を開けて、エンジンコンパートメントでガソリンの蒸気の匂いがないことを確認してください。
- ガソリンの蒸気は、火事や爆発の原因となります。
- ガソリンタンクを満杯にしないでください。
- ウォータークラフトは炎や火の粉から遠ざけてください。
- ガソリンの液やガソリンの蒸気のある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。
- 始動する前に、必ずベンチレーションボックス (装備されている場合) を交換し、シートを閉じてください。

219903495

219903495

ラベル 1: 代表的な例



smo2009-002-103_a

ラベル 2: 代表的な例

重要な製品に貼付されたラベル

▲ 注意

- エンジンオイルやエンジンコンパートメントの特定のコンポーネントはとても熱く、直接皮膚に触れると火傷の原因になります。エンジンオイルレベルを点検してください。
- エンジンが運転温度に達していることを確認してください。エンジンに損傷を及ぼすおそれがあるので、フラッシュキックが接続されていないエンジンは水を供給せずにかけないでください。
 - 確認を行う場合、ボートは水平でなければなりません。
 - 少なくとも30秒ほどアイドリングさせてください。
 - エンジンを停止し、少なくとも30秒ほど待ってください。
 - オイルレベルゲージを使用してオイルレベルを点検してください。

219903184A

219903184

ラベル 3 : 固定デッキモデル

▲ 注意

- エンジンオイルやエンジンコンパートメントの特定のコンポーネントはとても熱く、直接皮膚に触れると火傷の原因になります。エンジンオイルレベルを点検してください。
- エンジンが運転温度に達していることを確認してください。エンジンに損傷を及ぼすおそれがあるので、フラッシュキックが接続されていないエンジンは水を供給せずにかけないでください。
 - 確認を行う場合、ボートは水平でなければなりません。
 - 少なくとも30秒ほどアイドリングさせてください。
 - エンジンを停止し、少なくとも30秒ほど待ってください。
 - エンジンコンパートメントにアクセスするために、ベンチレーションボックスを取り外してください。
 - オイルレベルゲージを使用してオイルレベルを点検してください。

219903084

219903084

ラベル 3 : iS モデル

▲ 警告

- 毎回、必ずガソリンの蒸気の匂いを点検してください。
- エンジンコンパートメントにアクセスするために、常にこのベンチレーションボックスを取り外してください。
 - ガソリンの蒸気は、火事または爆発を引き起こす恐れがあります。
 - ガソリンの液やガソリンの蒸気の匂いがある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。
 - 始動する前に、必ずベンチレーションボックスを交換し、シートを開けてください。

smo2009-002-105_aen

ラベル 4 : 代表的な例

▲ WARNING / 警告

When disconnecting coil from spark plug, always disconnect coil from main harness first. Never check for engine ignition spark from an open coil and/or spark plug in the engine compartment as spark may cause fuel vapor to ignite.

- スパークプラグからイグニッションコイルを取り外す場合は、常にメインハーネスとイグニッションコイルの接続を最初に外してください。エンジンコンパートメント内でスパークプラグ、イグニッションコイルからのスパーク (火花) 点検はして行わないでください。

F18L0NY

ラベル 5 : 代表的な例

▲ 警告

- 充電する場合は、バッテリーをボートから取り外してください。
- バッテリーは過充電してはなりません。
- バッテリーの充電が適切でないと、爆発を引き起こす恐れがあります

smo2009-002-106_aen

ラベル 6 : 代表的な例

必ずお読みください

- 騒音規制に伴い、このエンジンはエアインテークサイレンサーに消音機能が施されています。
- エアインテークサイレンサーを取り外したり、適切に取り付けずに運転するとエンジンに重大な損傷を引き起こす原因となります。

219903177A

219903177

ラベル 7 代表的な例

▲ 警告

ボーディングステップの使用法

- ボーディングステップを使用する場合は、必ずエンジンを停止してください。
- ジェットノズルやインテークグレートに近づけないでください。
- ステップの中央に乗ってください。
- 2人以上が同時にステップを使用しないでください。
- 牽引、曳航、潜水や飛び込み、水から上がったときのPWCへの乗り込みなど、本来の目的以外には使用しないでください。

smo2009-002-107_aen

ラベル 8 : 代表的な例



F00A2TY

ラベル 9 : 代表的な例

▲ 注意

ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドブレードの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、ブレードには触れないようにしてください。

219903301



- エンジンが熱くなるまで待たないでください。
- エンジンが熱くなるまで待たないでください。
- エンジンが熱くなるまで待たないでください。
- エンジンが熱くなるまで待たないでください。

219903301

ラベル 10 : 代表的な例



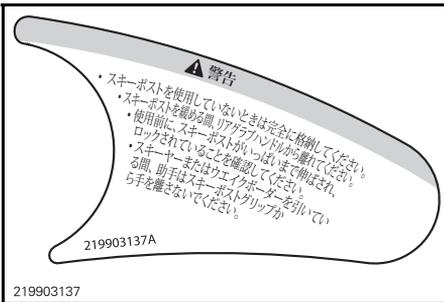
ラベル 11：代表的な例



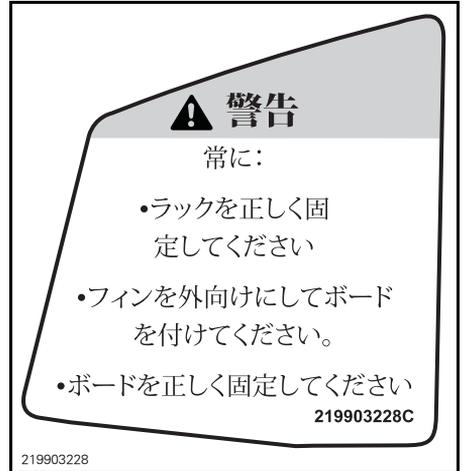
ラベル 12：代表的な例



ラベル 13：代表的な例



ラベル 14：代表的な例



ラベル 15：代表的な例

iBR 指示

iBR インテリジェントブレーキおよびリバース機能:

ブレーキの使用法

- ブレーキレバーを押します。
- リバースの使用法

 - ブレーキレバーを絞り続けてください。

前進方法

- ニュートラルの位置からスロットルレバーを軽く押すと、前進します。
- スロットルレバーを絞り続けると加速します。
- ニュートラルにする方法

 - ブレーキレバーを軽く押します。

詳細な情報は『オペレーターズガイド』を参照してください。

警告

クラフト (PWC) での衝突事故は、他のどのようなタイプの衝突事故よりも死亡、重傷を引き起こす可能性が高いことを自覚してください。

衝突を避けるために:

他の遊泳者、船舶、障害物、ウォーター クラフト等を常に確認してください。自分自身の視界が制限されたら、他人から見えにくくなったりするような状態に陥らないよう、十分な注意が必要です。運転者は安全なスピードを維持し、他の遊泳者、船舶、障害物、ウォーター クラフト等から十分に距離を置いて通航してください。

- 他のPWC、船舶の後ろを追跡するような行為をしないでください。
- 他の遊泳者、サーファー、船舶等に接近し、水のスプレーを吹きかけようとする行為はしないでください。
- 急旋回または他の船舶等がこの船の挙動を読み取るのが困難となるこのような行動を避けてください。
- 水深の浅いところや座礁の危険のある場所には乗り入れしないでください。衝突を避けるために早めの行動を心がけてください。このPWC及び他の船舶にはブレーキがありません。

衝突を避けるために旋回する際には、スロットルを離さないでください。旋回するにはスロットル操作が必要です。PWCを運転する前に、スロットルとステアリングシステムに異常がないかを必ず点検してください。

PWCに関連する各地方自治体の法令、条例を遵守してください。

詳しくはオペレーターズガイドを参照してください。最大搭乗人数 オペレーター 1人および同乗者 2人 (226 kg / 500 lbs.)

219903197
219903197

ラベル 16 : GTX LTD-iSおよび RXT-iSモデル

iBR 指示

iBR インテリジェントブレーキおよびリバース機能:

ブレーキの使用法

- ブレーキレバーを絞る

リバースの使用法

- ブレーキレバーをそのまま維持する

前進方法

- スロットルレバーを叩いて、ニュートラルポジションから前進します。

スロットルレバーを絞り続けると加速します。

ニュートラルにする方法

- ブレーキレバーを叩く

詳細な情報は、オペレーターズガイド』を参照してください。

警告

衝突は、他のどんな種類のバーノナル ウォータークラフト (PWC)の事故よりも多くの負傷や死亡を招きます。

衝突を避けるには:

常に、人、物、および他のウォータークラフト に注意してください。

自分自身の視界が制限されたら、他人から見えにくくなったりするような状態に陥らないよう、十分な注意が必要です。

安全な速度で慎重に運転し、人、物、および他のウォータークラフトから安全な距離を保ってください。

- PWCや他のボートのすぐ後ろを航行しないでください。
- 他人に近づいてしぶきをかけることはしないでください。

• 第三者から見た場合の回避や進路予測を困難にするので、急な旋回などの操作はしないでください。

- 水中に物があつたり、浅瀬になっているエリアを避けてください。

衝突を避ける操作を早めに行ってください。一般的にはPWCやその他のボートにはブレーキはありません。

障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。

操船にはスロットルが必要です。PWCを始動する前に、必ずスロットルとステアリングのコントロールが適切に動作することを確認してください。

詳細な情報は、オペレーターズガイド』を参照してください。

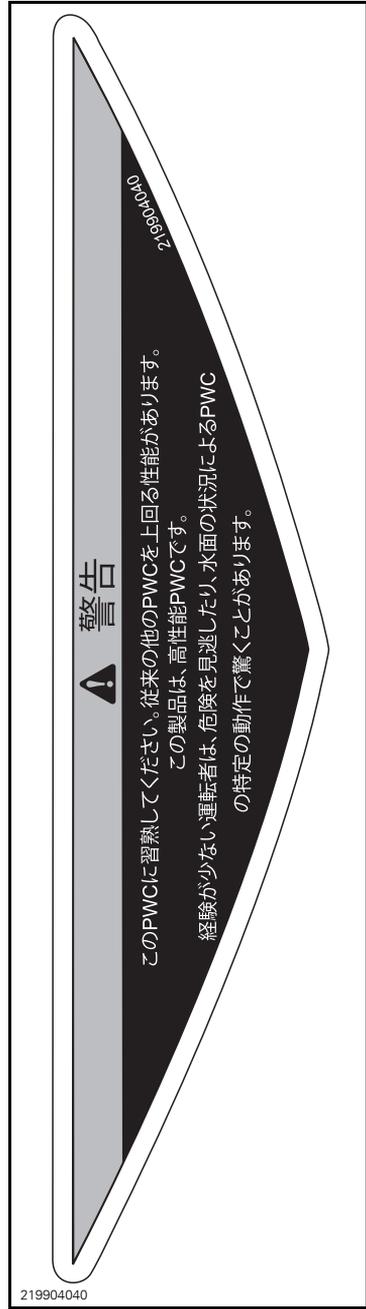
座席は、1人のオペレーターと2人の乗客(273 kg)に限られています。

219903316
219903316

ラベル 16 : GTX, WAKE, RXT および RXT-X モデル



ラベル 16: RXT-X aS モデル



ラベル 16: RXT-Xモデル

警告

重傷事故や死亡事故の危険を減らすために：
救命胴衣 (PFD) を着用してください。すべてのオペレーターは、当局認定のウォータークラフト操縦に適合した救命胴衣を着用してください。

保護ウエアの着用。落水やジェットスラスト/ノズルに近づくことによって体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与える恐れがあります。通常の着では、男女を問わず、高圧の水が下半身から体内へ浸入するのを十分に防ぐことはできません。すべての乗船者は、ウェットスーツのみ、あるいはこれと同等の保護効果の期待できるものを着用してください (オペレータガイド)。靴、グローブ、ゴング/メガネの着用をお勧めします。関連法規を厳守してください。ウォータークラフトのご利用は16才以上に限ることをお勧めします。

PFD

ジェットスラスト/ノズル

SEARDO インテークグレート

219903198

県/州のオペレーター年齢とトレーニング条件を守ってください。ご利用に関しては安全講習への参加をお勧めします。県、地域によっては参加が義務付けられている場合があります。エンジンシャットオフアコード (セーフティランヤード) は常にオペレータのPFDにつないでおくとともに、ハンドルバーにからまないようにしてください。これにより、オペレータが転落した場合にエンジンを自動的に停止することができます。また、ライディング後は、子供や他の人がエンジンを始動させてしまうことのないように、PWCからコードを外してください。自身の限界内でライディングを心がけてください。制御不能、落水、衝突などのリスクを減らすため、急激な操作は避けてください。ウォータークラフトは高性能なボートであり、玩具ではありません。急旋回、急減速、急加速、波や航跡の通過によってライダーの体にかかる力は、背中/脛骨/膝 (脛骨)、足や他の部位の骨折、あるいはそれ以上の重傷を招く恐れがあります。波や航跡でジャンプしないでください。

PWCの後部に誰かがいる時はスロットルをあげないでください。エンジンを止めるか、アイドリング状態のままにしてください。ジェットスラスト/ノズルから吹き出される水や異物が人にあたると、重傷を負う恐れがあります。

エンジンがかかっているときはインテークグレートに巻き込まれて、重傷を負ったり溺れたりする恐れがあります。

薬を服用したりアルコールを飲んだりした時は運転しないでください。オペレータガイドを読んで、遵守してください。

ラベル 17: RXT-Xを除く全モデル

警告

IBR 指示

IBR インテリジェント ブレーキおよびリバース機能

ブレーキの使用法

ブレーキレバーを絞る

リバースの使用法

ブレーキレバーをそのまま維持する

前進方法

- スロットルレバーを叩いて、ニュートラルポジションから前進します。
- スロットルレバーを絞りに続けると加速します。
- ニュートラルにする方法
- ブレーキレバーを叩く

詳細情報、オペレータースガイドを参照してください。

重なる負傷や死亡の危険性を低減するには：
救命胴衣 (PFD) を着用してください。乗員は必ず、パーソナルウォータークラフト (PWC) の使用に適している沿岸警備隊認定のPFDを着用してください。

保護衣を着用してください。落水やジェットスラスト/ノズルに近づくことによって体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与える恐れがあります。通常の着では、男女を問わず、高圧の水が下半身から体内へ浸入するのを十分に防ぐことはできません。乗員は必ずウェットスーツの下半身部分、または同等の保護ができる衣服を着用してください。オペレータースガイド (参照) 靴、グローブ、およびゴーグルまたはメガネの着用を推奨いたします。

PFD

ジェットスラスト/ノズル

SEARDO インテークグレート

219903442

船舶関連法令を熟知してください。ウォータークラフトのご利用は 16 才以上に限ることをお勧めします。行政区/州におけるオペレーターの年齢やトレーニングの要件を調べてください。行政区/州における安全な航行コースが推奨、要求されています。

エンジンカットオフスイッチ (ランヤード) を PFD につなぎ、オペレータが転落した場合にエンジンを停止するように、ハンドルバーにからまないようにしてください。ライディング後は、子供や他の人がエンジンを始動させてしまうことのないように、PWC からコードを取り外してください。

制御不能、落水、および衝突などのリスクを減らすため、限度内で運転し、急激な操作は避けてください。これは高性能なボートであり、玩具ではありません。急旋回や急減速、急加速、波や航跡の通過によるジャンプは、背中/脛骨の怪我 (脛骨)、腕の怪我、足、首や他の骨の骨折の危険性を高めます。波や航跡でジャンプしないでください。

PWCの後方に人がいる場合は、決してスロットルを閉じないでください。

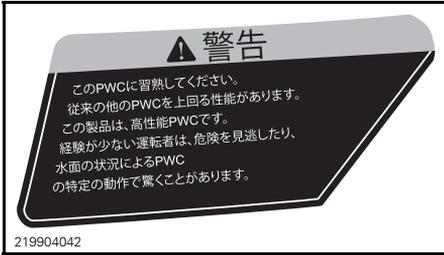
エンジンをオフにするか、アイドリングにする。ジェットスラスト/ノズルから吹き出される水や異物が人にあたると、重傷を負う恐れがあります。

ジェットスラスト/ノズル エンジンがかかっているときはインテークグレートに近づくしないでください。長い髪、衣服の締め、PFDのストラップなどが可動部品に巻き込まれて、重傷を負ったり溺れたりする恐れがあります。

薬物やアルコールを摂取した場合は、決して乗船しないでください。

『オペレータースガイド』をよく読んで、必ず守ってください。

ラベル 17: RXT-X aS モデル



219904042
ラベル 17: RXT-Xモデル

適合ラベル



219902679
ラベル 18



219903139
ラベル 19: 代表的な例



219903510
ラベル 20: 代表的な例

サスペンション付きモデル

EPA適合ラベルは、フロントベンチレーションボックスのライザーにあります。

フロントカバーを開けて、フロントストレージビンを取り外して、後を見ると、ラベルが見えます。



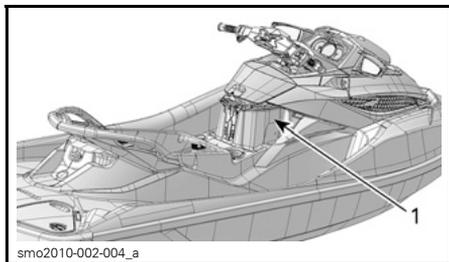
1. 適合ラベル
2. ベンチレーションボックス
3. ライザー

サスペンションなしモデル

これらのモデルでは、EPA適合ラベルはデッキライザーの右手、グローブボックスのすぐ下にあります。

ラベルを見るには、シートを開けて、ライザーのトップ近くのシートヒンジの右を調べます。

重要な製品に貼付されたラベル



smo2010-002-004_a

GTX155、RXT-Xおよび WAKE PRO モデル
1. EPAラベルの位置

北米以外のウォータークラフト

CANADIAN COMPLIANCE NOTICE カナダ適合性通知	
MAXIMUM RECOMMENDED SAFE LIMITS 最大推奨安全限度	
	kg lbs/lb
 + 	kg lbs/lb
CATEGORY / カテゴリー : C	
MAXIMUM WAVE / 最大の波	2.0 m
MAXIMUM WIND SPEED / 最大の風速	33.0 knots / ノット
BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCT INC. BOMBARDIER PRODUITS RECREATIF INC. VALCOURT, QUÉBEC, CANADA (YDV)	
MODEL / モデル :	
<small>THE MANUFACTURER DECLARES THAT THIS PRODUCT COMPLIES WITH THE CONSTRUCTION REQUIREMENTS OF THE SMALL VESSEL REGULATIONS, AS THEY READ ON THE DAY ON WHICH THE CONSTRUCTION OF THE VESSEL WAS STARTED OR ON THE DAY ON WHICH THE VESSEL WAS IMPORTED. 製造者は、この製品が、船の建造が始まった日、または船が輸入された日に小型船建築規則に記載されていた要件に適合していることを宣言します。</small>	

219903554

ラベル 21 : カナダ適合性通知 (カナダ向けモデルのみ)

北米以外のウォータークラフト

CE 0609 

ボートのカテゴリ: **C**

Max.  = 3

Max.  +  = 226 kg

Bombardier Recreational Products Inc.

smo2009-002-112_a

ラベル 21 - 北米以外のウォータークラフト

乗船前の点検

⚠ 警告

毎回の乗船前に、操作中に発生する可能性がある問題を検出するために乗船前点検を実施します。乗船前点検により、問題になる前に磨耗や劣化を監視できます。発見した問題に対処して、故障または事故のリスクを低減します。必要に応じてSea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

乗船前点検を実施する前に、コントロールのセクションを読んで、理解してください。

ウォータークラフトを水に浮べる前に実施すべきこと

⚠ 警告

次の各項目の確認を行うまではエンジンをかけず、必ず綱コードキャップをエンジンカットオフスイッチから外しておいてください。全項目の点検を終え、正しく作動することを確認してから、ウォータークラフトを始動してください。

ウォータークラフトを水に浮べる前に、次のテーブルに一覧表示されている項目を点検してください。

項目	作業内容	✓
船体 (ハル)	点検	
ジェットポンプウォーターインターク	点検 / 清掃。	
ドレンプラグ	締める。	
燃料タンク	燃料を補給してください。	
エンジンコンパートメント	燃料漏れやガソリンの蒸気の匂いを点検。	
エンジンオイルレベル	点検 / 補充。	
エンジン冷却液レベル	点検 / 補充。	
ステアリングシステム	作動を点検。	
スロットルレバー	作動を点検。	
iBRレバー	作動を点検。	
インテリジェントサスペンション(iS)	作動を点検。	
フロントストレージコンパートメントカバー、ボーディングプラットフォームフォームやシート	しっかり閉じられ、ラッチがかかっていることを確かめてください。	
内蔵タイプ脱着式ストレージビン	ウォータークラフトへの取り付けを確認して、正しく閉じてラッチをかける。	

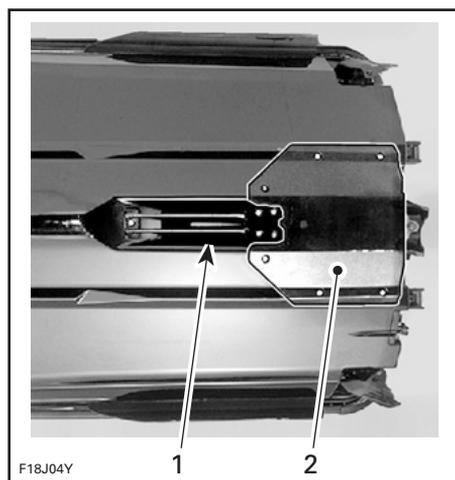
項目	作業内容	✓
ウエイクボードラック(WAKE Pro モデル)	<ul style="list-style-type: none"> - ラックが正しく取り付け、固定されているか確認。 - バンジーコードに損傷などが無いことを確認。 - ウエイクボードがラックに正しく取り付け、固定されているか確認。 	
スキー/ウエイクボードポスト	作動の点検と確認。	
エンジンのスタート / ストップボタン	作動を点検。	
エンジンカットオフスイッチ	作動を点検。	

船体 (ハル)

船体にひび割れやその他の損傷がないか点検してください。

ジェットポンプウォーターインテーク

水草、貝殻、異物などを取り除いてください。これらは水の流れを妨げ、推進ユニットを損傷する可能性があります。必要に応じて清掃してください。どうしても除去できないものがある場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

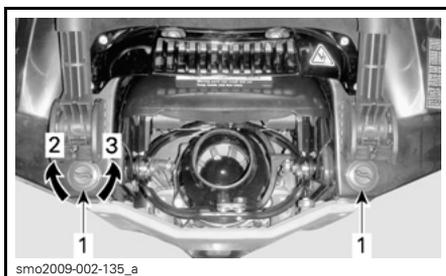


代表的な例 — これらの部分を点検

1. ウォーターインテーク
2. ライドプレート

ドレンプラグ

ビルジドレンプラグをしっかりと締めてください。



代表的な例 - ビルジドレンプラグの位置

1. ビルジドレンプラグ
2. 締まる
3. 緩む

⚠ 警告

ウォータークラフトを水に浮べる前に、ビルジドレンプラグが正しくしっかりと締まっていることを確認してください。

燃料タンク

燃料タンクに給油します。

⚠ 警告

給油の手順セクションの指示は厳密に守ってください。

エンジンコンパートメント

エンジンコンパートメントで燃料の蒸気の匂いがしないか点検してください。

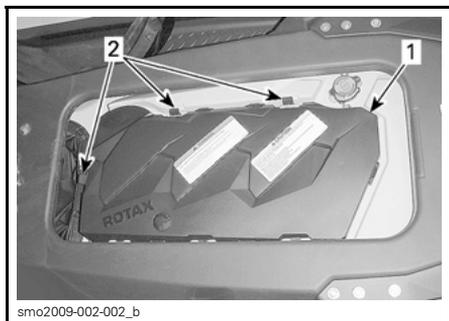
警告

漏れがあったりガソリンの臭気を感じられる場合は、電源を入れたり、エンジンを始動しないでください。そのまま使用せずに、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンコンパートメントにアクセスするには、シートを開けます。

サスペンション付きモデル

3箇所ロックングタブを押してデッキ部分に持ち上げてベンチレーションボックスを取り外します。



1. ベンチレーションボックス
2. ロックングタブ



取り外したベンチレーションボックス

エンジンオイル

オイルレベルがメンテナンスの手順のセクションで指定された範囲内であることを確かめてください。

エンジン冷却液

冷却液レベルがメンテナンスの手順のセクションで指定された範囲内であることを確かめてください。

iS 以外の全モデル

エンジン本体、ビルジ内、ライドプレートに冷却液の漏れがないか点検してください。

注意 ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、エンジンやライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、エンジン部品やライドプレートには触れないようにしてください。

ステアリングシステム

誰かに手伝ってもらいながら、ステアリングが自由に動くことを確認します。

ハンドルバーが水平（直進状態）になっているとき、ジェットポンプノズルは真直ぐのポジションにあるはずで、ジェットポンプノズルが簡単に、ハンドルバーと同じ方向に回転することを確認します（例、ハンドルバーを左に回転させると、ノズルの開口がウォータークラフトの左側に向かなければなりません）。

警告

エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルの動きが一致していることを確かめてください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、iBRゲート、リンケージ等）には人を近づけないでください。

スロットルレバー

電子的スロットルコントロール(ETC)レバーが引っかりなくスムーズに作動するか点検してください。レバーから手を放したときは、すぐにレバーが元のポジションに戻らなければなりません。

警告

スロットルレバーの作動の点検は、エンジンを始動する前に行ってください。スロットルレバーに摩擦が感じられる場合は、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

iBRレバー

iBRレバーが引っかりなくスムーズに作動するか点検してください。レバーから手を放したときは、すぐにレバーが元のポジションに戻らなければなりません。

警告

iBRレバーの作動の点検は、エンジンを始動する前に行ってください。iBRレバーに摩擦が感じられる場合は、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

iSサスペンション

iSモデル

1. スタート/ストップボタンを軽く押して、ECMを起動します。
2. iSの[上]/[下]ボタンを押して、サスペンションの作動を確認します。

ストレージコンパートメント、ボーディングプラットフォームおよびシート

全ての必要な安全および救命装置と追加の積荷が、ストレージビンに適切に保管されていることを確認します。

内蔵タイプのストレージビンカバー、フロントカバー、グローブボックス、ボーディングプラットフォーム、ア

クセスパネルやシートが閉じられて、ラッチがかかっていることを確認します。

警告

シート、ボーディングプラットフォーム、アクセスパネルや全てのストレージコンパートメントのカバーにしっかりとラッチがかかっていることを確認します。

サスペンション付きモデル

可動デッキと固定デッキの間に、積荷や他の器具などが無いことを確認してください。

警告

可動デッキと固定デッキの間、あるいはリアサスペンションのコントロールアームの付近には、いかなる種類の積荷も器具も置かないでください。デッキや足元に溜まる水が自由に動けるように、これらの場所には一切の障害物がないようにしてください。用意されているストレージコンパートメントだけを使用してください。

ウエイクボードラック

警告

ウォータークラフトを使用する前に、ウエイクボードラックがウォータークラフトのボディに正しく固定されていること、およびウエイクボードがラックの正しい位置に確実に固定されていることを確認してください。ウエイクボードのリテーニングストラップが傷んでいないことを確認してください。

スキー / ウエイクボードポスト

使用前に、スキー / ウエイクボードポストがいっぱいまで伸ばされ、ロックされていることを確認してください。

使用していないときは完全に格納して、ロックしてください。

警告

スキーヤー/ウエイクボーダーがロープを放すと、ロープが反動でウォータークラフトの方へ戻ってくる可能性がありますので、注意してください。スキーヤー、ウエイクボーダーまたは遊具などを牽引しているときは、急旋回を行わないでください。

必ずお読みください

スキー/ウエイクボードポストは、最大グロス重量が114kgのスキーヤーやウエイクボーダーを牽引できるように設計されています。

エンジンカットオフスイッチおよびエンジンのスタート/ストップボタン
エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けしないで一度だけスタートボタンを押します。

エンジンカットオフスイッチに綱コードキャップを取り付けます。

スタート/ストップボタンを押してエンジンを始動させ、次にもう一度スタート/ストップボタンを押してエンジンを停止させます。

注: エンジンを始動するには、スタート/ストップボタンを押してから5秒以内にエンジンカットオフスイッチに綱コードキャップを取り付けなければなりません。

エンジンを再始動させ、エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外して停止させます。

警告

綱コードキャップのはめ合いが緩かったり、エンジンカットオフスイッチから外れてしまうような場合は、危険を避けるためただちに綱コードを交換してください。エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外したり、スタート/ストップボタンを押してもエンジンが停止しない場合は、決してウォータークラフトを使用しないでください。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

ウォータークラフトを水に浮べた後に実施すべきこと

ウォータークラフトを水に浮べたら、出発する前に以下のテーブルの項目を点検してください。

項目	作業内容	✓
インフォメーションセンター	作動を点検。	
インテリジェントブレーキおよびリバーシステム(iBR)	作動を点検。	
可変トリムシステム(VTS)	作動を点検。	

インフォメーションセンター(ゲージ)

1. スタート/ストップボタンを押して、エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けます。
2. インフォメーションセンターがセルフテスト機能を繰り返し、全ての表示が点灯することを確認します。

警告

綱コードクリップは常にオペレーターのPFDまたは手首(リストストラップが必要です)につないでください。

iBRシステム**必ずお読みください**

iBRシステムをテストする際は、衝突を避けるためにウォータークラフトの前後に十分な空間があることを確認してください。テスト中、ウォータークラフトは動きます。

1. ウォータークラフトをドックに固定している係留設備を取り外してください。
2. エンジンを始動させ、ウォータークラフトが動かないことを確認します。

3. 左のハンドルバーのiBRレバーを完全に押し込むと、ウォータークラフトはゆっくりと後進するはずですが。
4. iBRレバーを放すと、後退スラスト（推進力）はなくなるはずですが。

 **警告**

ウォータークラフトで航行する前に、必ずiBRシステムが適切に作動することを確認してください。

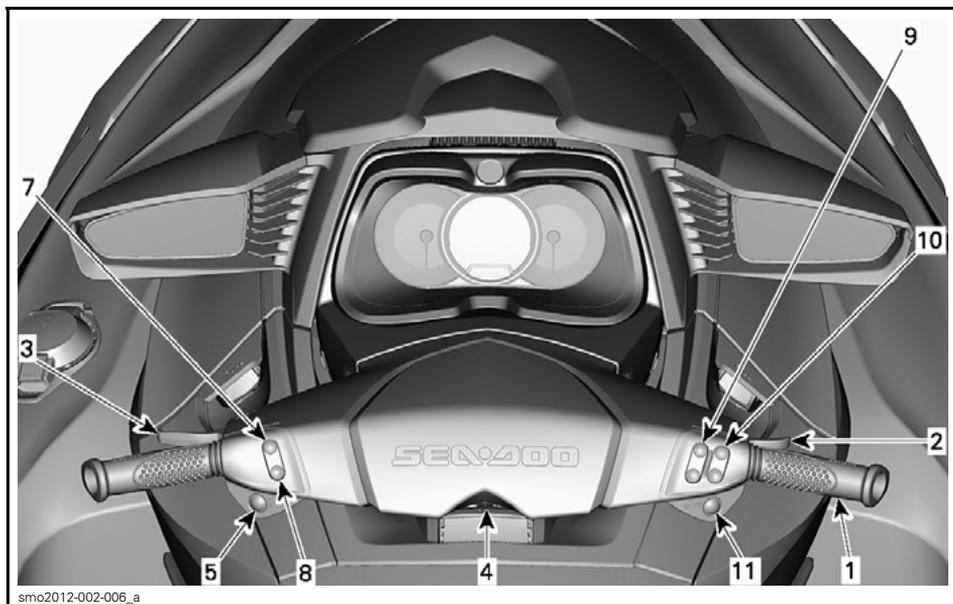
可変トリムシステム(VTS)

エンジンを前進スラストで動作させ、VTSTMシステムを使用して、ジェットポンプノズルを上下に動かしてVTSの作動を確認してください。インフォメーションセンターのVTSポジションインジケータの動きを確認してください。

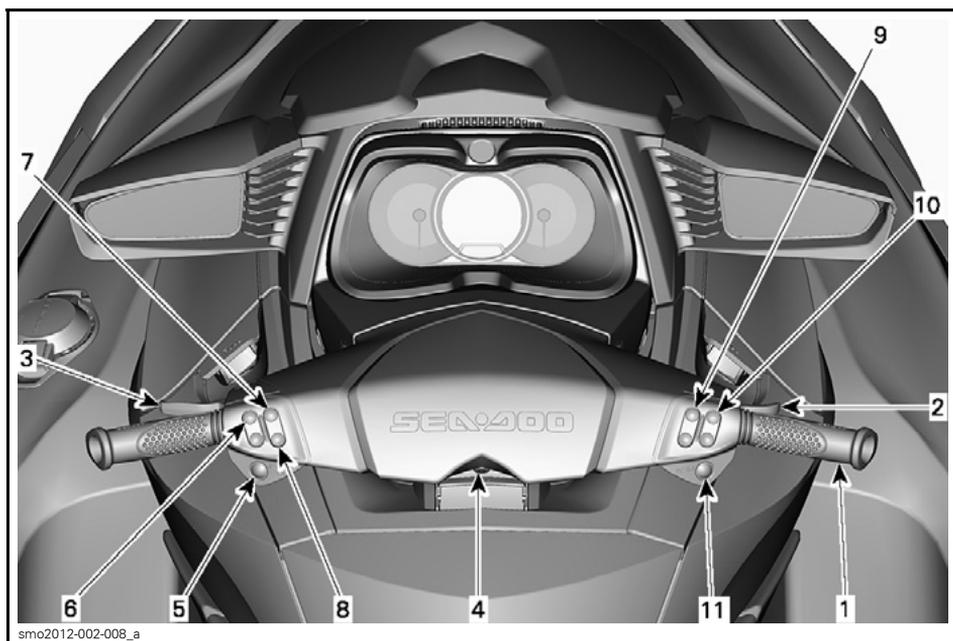
VTSプリセットトリムポジションもテストします（装備されている場合）。

ウォータークラフト についての情報

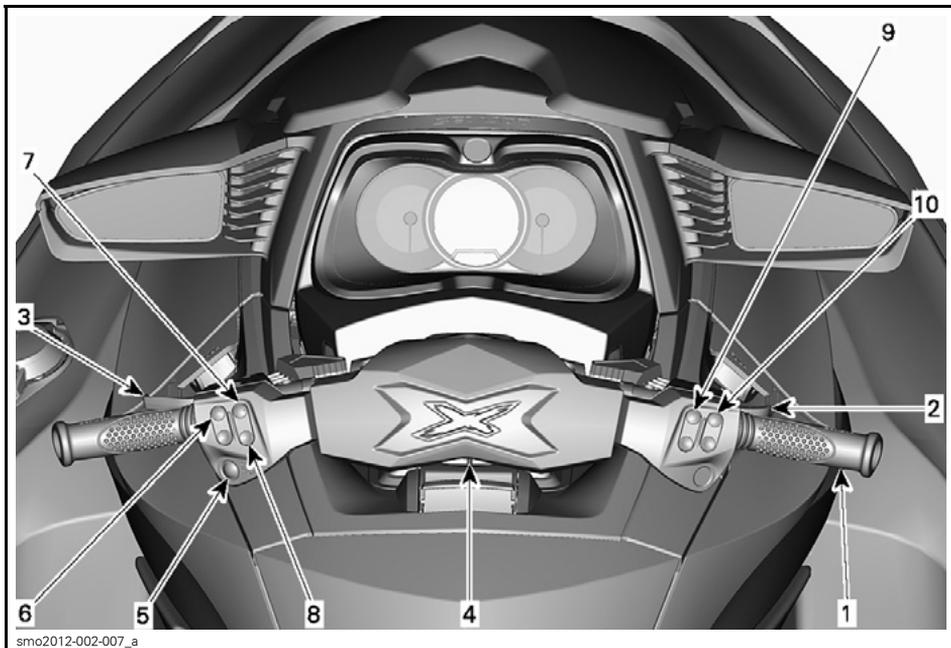
コントロール



GTX 155/GTS S 155/GTX 215



GTX iS LTD/RXT/RXT iS/WAKE PRO



smo2012-002-007_a

RXT-X/RXT-X aS

注: このセクションで説明する表示、機能や特徴はすべてのモデルのPWCに当てはまるわけではありませんし、オプションとして利用できる場合もあります。

1) ハンドルバー

ハンドルバーはウォータークラフトの進行方向を制御します。前進中に、ハンドルバーを右に回すとウォータークラフトは右へ旋回し、左に回すと左へ旋回します。

⚠ 警告

エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルの動きが一致していることを確かめてください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。推進システムに近づかないでください。

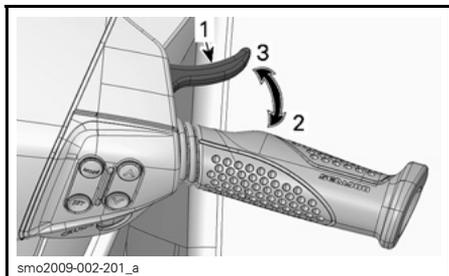
後進中は、ステアリングの方向が逆になります。後進中にハンドルバーを右に回すと、ウォータークラフトは左へ旋回します。

2) スロットルレバー

右手のハンドルバーにあるスロットルレバーは、エンジン速度を電子的にコントロールします。

ウォータークラフトの速度を上昇させるか、維持するには、スロットルレバーを指で引きます。

ウォータークラフトの速度を下げるには、スロットルレバーを放します。



smo2009-002-201_a

1. スロットルレバー
2. 加速時
3. 減速時

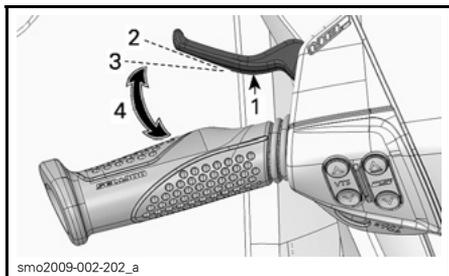
スロットルレバーにはばねが付いて、押していないと静止位置（アイドリング）に戻ります。

3) iBR(インテリジェントブレーキおよびリバース)レバー

左手のハンドルバーにあるiBRレバーは、次のような電子的な指令を出します。

- ブレーキ
- リバース（後退）
- ニュートラル。

注: iBR機能を有効にするには、最低で25%のiBRレバーのストロークが必要です。



smo2009-002-202_a

代表的な例

1. iBRレバー
2. レバーの静止位置
3. iBR機能を有効にするには25%のストロークが必要
4. 動作範囲

8 km/h以上の速度では、iBRレバーを引くとブレーキがかかります。

注: 水の流れが8 km/hまたはそれ以上であれば、リバースの速度限界を超えているので、リバースは使用できません。

8 km/h以下の速度では、iBRレバーを引くとリバースになります。

ブレーキまたはリバース操作の後にiBRレバーを放すと、ニュートラルになります。

警告

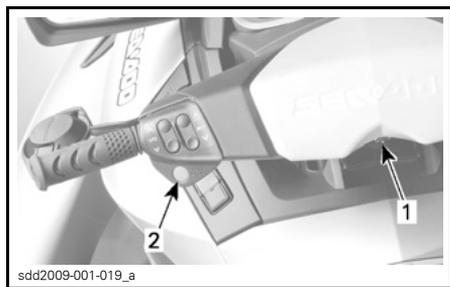
iBRレバーを放したときにスロットルレバーを引いていると、少し遅れて前進が始まります。加速が不要なら、スロットルレバーを放してください。

注: iBRシステムをトリムすることで、ニュートラルの位置を微調整できます。

詳細な指示は、*使用上の諸注意*を参照してください。

4) エンジンカットオフスイッチ

エンジンカットオフスイッチはハンドルバーの中央にあります。



sdd2009-001-019_a

代表的な例

1. エンジンカットオフスイッチ
2. スタート/ストップボタン

エンジンを始動するには、綱コードキャップをエンジンカットオフスイッチにしっかり投げ入れることが必要です。

警告

必ず、綱コードのクリップをオペレーターの救命胴衣(PFD)または手首(リストストラップが必要)につないでください。



代表的な例

1. エンジンカットオフスイッチの綱コードキャップ
2. オペレーターの救命胴衣(PFD)につなげた綱コード

エンジンを止めるには、綱コードキャップをエンジンカットオフスイッチから引き外します。

警告

エンジンを停止すると、ブレーキ機能や全てのウォータークラフトの方向制御はできなくなります。

警告

ウォータークラフトを使用しないときは、誤ってエンジンを始動したり、他人や子供が許可なく使用したり、盗まれないように、必ず綱コードを外してください。

デジタル暗号化セキュリティシステム(D.E.S.S.)

綱コードキャップには、固有の電子シリアルナンバーを発信する電子回路(D.E.S.S.™ キー)が組み込まれています。これが従来のキーと同じ役割をします。

D.E.S.S.システムは、エンジンカットオフスイッチに取り付けられたキーを読み取り、キーを認識できる場合にだけエンジンの始動を許可します。

D.E.S.S.システムには高い柔軟性があります。追加の綱コードを購入すれば、それをあなたのウォータークラフト用のD.E.S.S.キーとしてプログラムすることができます。

合計で10個までのD.E.S.S.をプログラムできます。

あなたのウォータークラフト用にキーをプログラムするには、BRP認定Sea-Dooディーラーにご相談ください。

D.E.S.S.キーの認識

短いビープ音が2回鳴って、システムはエンジンを始動できる状態になったことを知らせます。それ以外の場合は、トラブルシューティングのセクションを参照してください。

D.E.S.S.キーのタイプ

2タイプのキーを使用できます。

- ノーマルキー(Normal key)
- ラーニングキー(Learning key)

キーを簡単に見分けられるように、綱コードのフロートは違う色になっています。

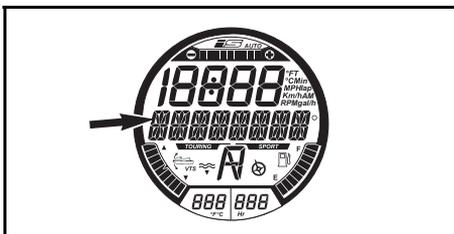
キーのタイプ	フロートの色
ノーマル	黄色または黒
ラーニング	緑色



代表的な例 - 綱コード

1. ラーニングキー、緑色のフロート
2. ノーマルキー、黄色または黒色のフロート

インフォメーションセンターに、使用したD.E.S.S.キーのタイプが表示されます。



キーのタイプがここに表示されます。

メッセージ可能性：

- ノーマルキー(NORMAL KEY)
- ラーニングキー(LEARNING KEY)

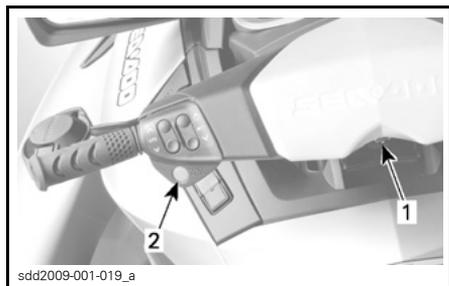
Sea-Dooラーニングキーまたはレンタルキーはウォータークラフトの速度やエンジンのトルクを制限して、初めて操縦する人や経験の浅いオペレーターが、不安を感じたりコントロールを失ったりせずにウォータークラフトの操縦方法を学ぶようにします。

ラーニングモードでも、ウォータークラフトの最高速度を設定できます。

ラーニングキーに関する詳細情報は、動作モードのセクションを参照してください。

5) エンジンのスタート / ストップボタン

エンジンのスタート/ストップボタンは左手のハンドルバーにあります。



代表的な例

1. エンジンカットオフスイッチ
2. スタート / ストップボタン

エンジンの始動と停止

エンジンの始動と停止に関する完全な手順については、*使用上の諸注意*を参照してください。

電子システムの起動

エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けずに一度だけスタート/ストップボタンを押します。

これで電子システムに電源が入ります。インフォメーションセンターがセルフテスト機能を繰り返し、数秒後には表示は空白になります。

スタート/ストップボタンを押してから、約3分の間、電子システムの電源は入ったままになります。

この機能によって、エンジンを始動しなくてもサスペンションが起動されます(可能な場合)。

注: 綱コードを取り付けずにスタート/ストップボタンを押し続けている間、インフォメーションセンターの表示も続きます。

6) VTS(可変トリムシステム) ボタン

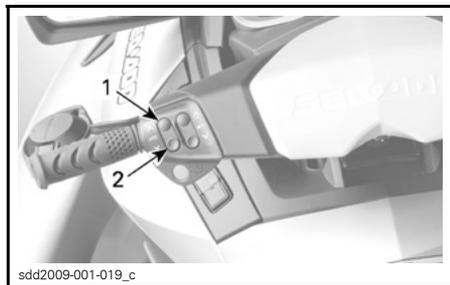
Except GTX 155、GTX S 155およびGTX 215を除く全モデル

このウォータークラフトには、プログラム可能な高性能のVTSが装備されています。

ジェットノズルの垂直ポジションを調整して、ウォータークラフトのピッチトリムを調整します。

VTSは、希望する姿勢あるいは2つのプリセットされたトリムポジションのどちらかに電子的にトリムできます。

VTSコントロールボタン(上または下ボタン)を押して、ウォータークラフトのライディング姿勢を調整します。



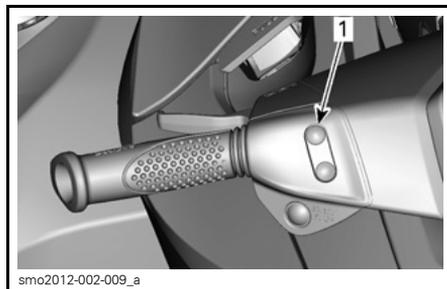
代表例 - VTSコントロールボタン

1. バウアップ
2. バウダウン

詳細は、**使用上の諸注意**セクションを参照してください。

7) スポーツ・ボタン

スポーツ・ボタンは左手のハンドルバーにあります。



smo2012-002-009_a

代表的な例

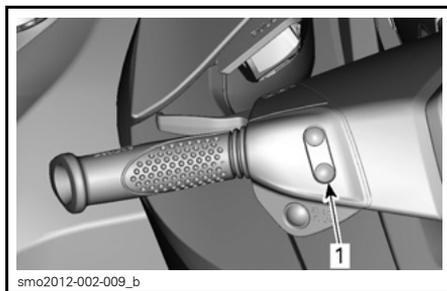
1. スポーツ・ボタン

スポーツ・モードの起動または停止で使用します(SPORT)。

詳細は、**動作モード**のサブセクションを参照してください。

8) ECOボタン

ECOボタンは左手のハンドルバーにあります。



smo2012-002-009_b

代表的な例

1. ECOボタン

ECOモードの起動または停止で使用します。

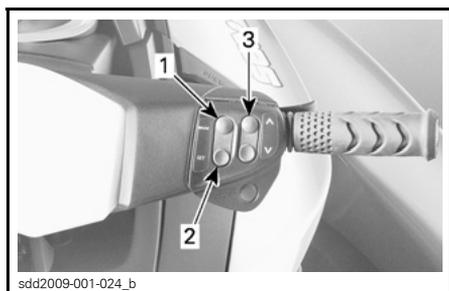
詳細は、**動作モード**のサブセクションを参照してください。

9) [モード(MODE)]/[セット(SET)]ボタン

これらのボタンは右手のハンドルバーにあります。

[モード(MODE)]ボタンを押すと、インフォメーションセンターで使用できる様々な機能をスクロールできます。

[セット(SET)]ボタンを押して、希望する機能を選択するか、機能のサブメニューをナビゲートし、あるいは修正した設定を保存します。

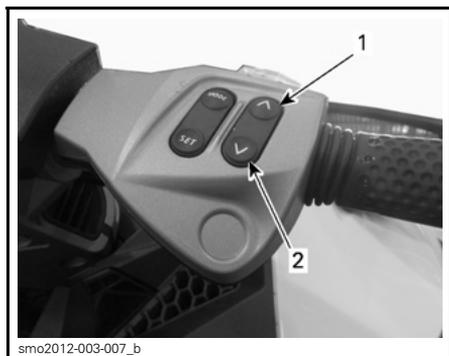


代表的な例

1. [モード(MODE)]
2. [セット(SET)]
3. [上]/[下]ボタン

10) [上]/[下]ボタン

これらのボタンは右手のハンドルバーにあります。



代表例

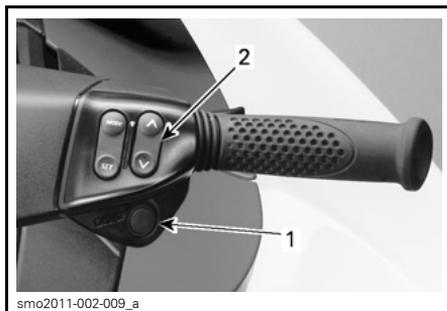
1. [上]ボタン
2. [下]ボタン

[上]/[下]ボタンを使用して、インフォメーションセンターで次のような設定の選択や変更を行うことができます：

11) クルーズボタン (Cruise)

RXT-X および RXT-X aS モデルを除く

クルーズボタンは右手のハンドルバーの[上]および[下]ボタンのすぐ下にあります。



代表的な例

1. クルーズボタン (Cruise)
2. [上]および[下]ボタン

[クルーズ(CRUISE)]モードの起動、停止や[低速モード(SLOW SPEED MODE)]への切り替えに使用します。

詳細な指示は、**動作モード**を参照してください。

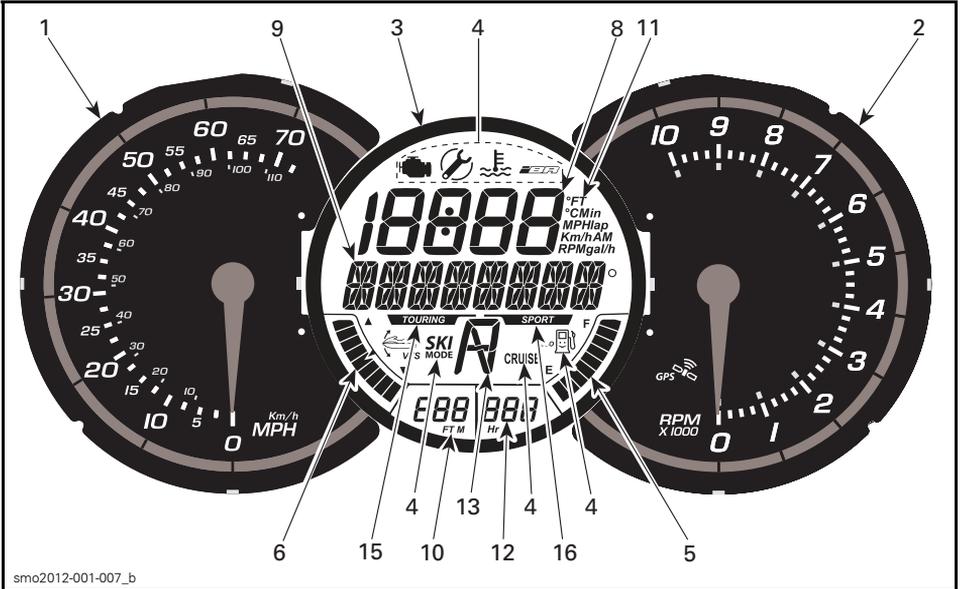
インフォメーションセンター(ゲージ)



警告

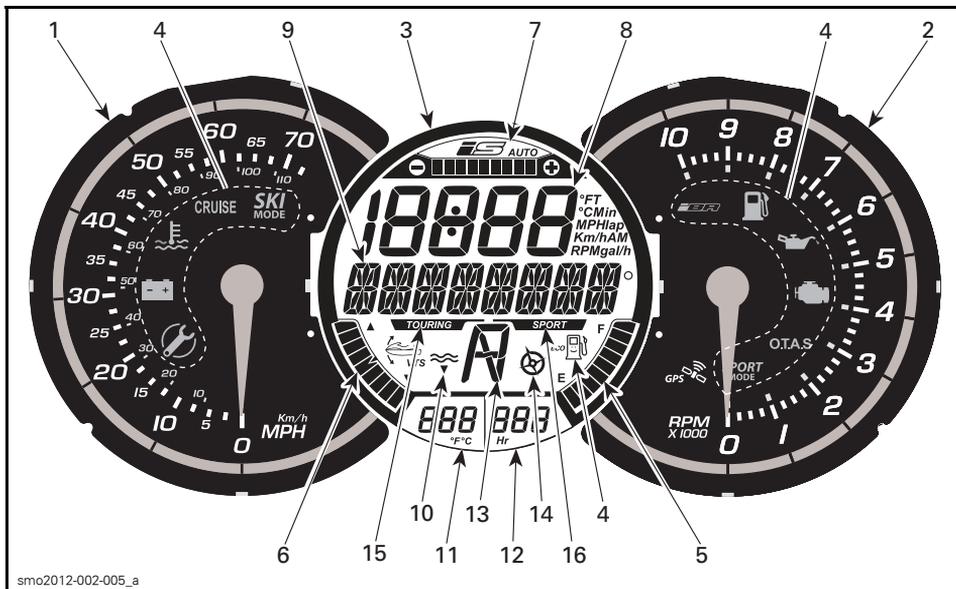
運転中は、制御できなくなる場合があるので、表示を調整しないでください。

インフォメーションセンターの説明



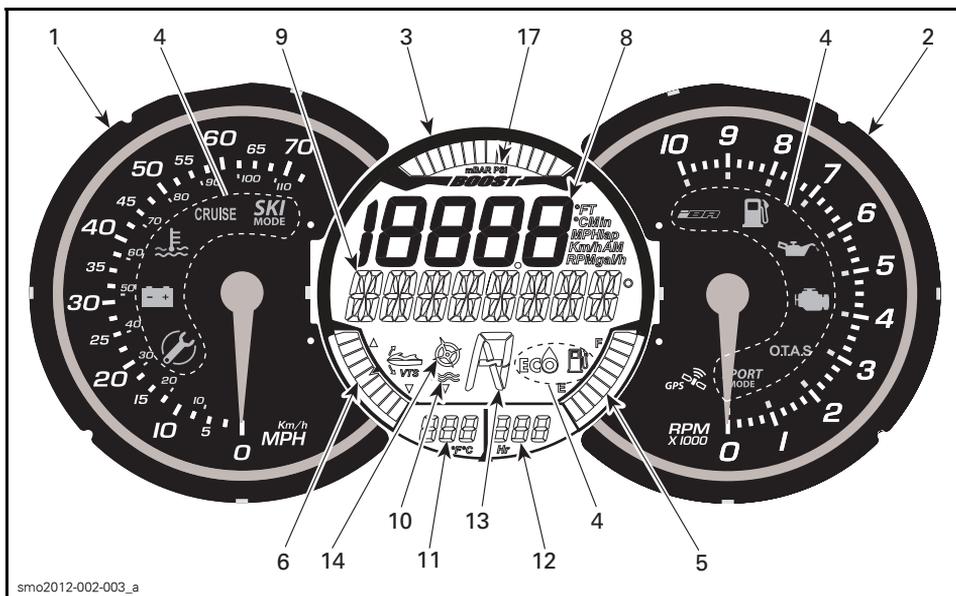
smo2012-001-007_b

GTX 155/GTX S 155



smo2012-002-005_a

GTX 215/GTX iS LTD/RXT/RXT iS/WAKE PRO



smo2012-002-003_a

RXT-X/RXT-X aS

1) スピードメーター

インフォメーションセンターの左手にあるスピードメーターは、ウォータークラフトの速度を1時間あたりの航行マイル (MPH) およびキロメートル (km/h) でアナログ表示します。

速度表示は、インフォメーションセンターに組み込まれたGPS(グローバルポジショニングシステム)に基づいています。

何らかの理由でGPS信号が失われると、デフォルトモードになり、他のシステムから受信した情報で算出した速度がウォータークラフトの推定速度になります。

2) タコメーター

タコメーターは、エンジンの1分間あたりの回転数 (RPM) をアナログ表示します。表示されている数字を1000倍すると、実際のエンジンのRPMになります。

3) 多機能ゲージ

インフォメーションセンターの中央にある多機能ゲージは、同時に異なる個別表示が可能です。

デジタル画面のインジケータの数値表示および多機能表示は、それぞれのセクションで説明しているように、様々なインジケータの表示、操作モードの選択や設定の変更などに使用されます。

多機能ゲージの特徴

	GTX 155/ GTX S 155	GTX LTD iS	RXT iS	GTX 215	RXT	RXT-X/ RXT-X aS	WAKE PRO
ツーリングモードインジケータ(TOURING)	X	X	X	X	X	該当なし(N.A.)	X
スポーツモードインジケータ(SPORT)	X	X	X	X	X	該当なし(N.A.)	X
燃料レベル表示	X	X	X	X	X	X	X
時間メーター	X	X	X	X	X	X	X
水深の表示	オプション	X	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション
エコモード/インジケータ(ECO)	X	X	X	X	X	X	X
クルーズモード・インジケータ(CRUISE)	X	該当なし(N.A.)	該当なし(N.A.)	該当なし(N.A.)	該当なし(N.A.)	該当なし(N.A.)	該当なし(N.A.)
iBRポジション・インジケータ	X	X	X	X	X	X	X
スキーモード・インジケータ(SKI)	オプション	該当なし(N.A.)	該当なし(N.A.)	該当なし(N.A.)	該当なし(N.A.)	該当なし(N.A.)	該当なし(N.A.)
VTSポジション表示	X	X	X	X	X	X	X
ブーストゲージ	該当なし(N.A.)	該当なし(N.A.)	該当なし(N.A.)	該当なし(N.A.)	該当なし(N.A.)	X	該当なし(N.A.)
iSインジケータ	該当なし(N.A.)	X	X	該当なし(N.A.)	該当なし(N.A.)	該当なし(N.A.)	該当なし(N.A.)

X = X は標準機能を示します

オプション = オプションで利用可能な機能

N.A. = 使用不可能またはアクティブでない

4) インジケータライト

インジケータライト(パイロットランプ)は、選択した機能やシステムの異常などを知らせてくれます。

インジケータライトに対応して、多機能表示にスクロールするメッセージが表示されます。

通常時のパイロットランプの情報は、次のテーブルを参照してください。異常時のパイロットランプの詳細は **モニタリングシステム** を参照してください。

パイロットランプ(オン)	メッセージ表示	説明
	MAINTENANCE REMINDER(メンテナンス時期の到来)	メンテナンスが必要。使用中のウォータークラフトを Sea-Doo デイラーに持ち込んでサービスを受け、メンテナンスが必要インジケータをリセットしてください。
	LOW-FUEL(燃料残量が少ない)	燃料レベル低下、タンク容量の約 25%、14L あるいは、燃料レベルセンサーが切断。
	スクロールする SLOW SPEED MODE メッセージ	[クルーズ(CRUISE)]モードまたは[低速モード(SLOW SPEED MODE)]動作中 動作モード のサブセクションを参照してください。
	スクロールする SKI MODE メッセージ	[スキー]モード動作中。 動作モード のサブセクションを参照してください。
	スクロールする SPORT MODE メッセージ	スポーツモード有効(SPORT MODE ACTIVATED) 動作モード のサブセクションを参照してください。
RXT-X/RXT-X aS モデルを除く全モデル		
	FUEL ECO(燃料節約モード)	燃料節約モード動作中。 動作モード のサブセクションを参照してください。
RXT-X/RXT-X aS		
	FUEL ECO(燃料節約モード)	燃料節約モード動作中。 動作モード のサブセクションを参照してください。

5) 燃料レベル表示

多機能表示の下部右手にあるバーゲージは、ライディング中の燃料タンクの燃料の量を継続的に表示します。



燃料レベル表示

燃料タンクが満杯の場合、インジケータの8セグメント(バー)全部が点灯します。トップのセグメントは使用されません。

燃料残量が少ない (FUEL-LOW) 警告

表示される燃料が2セグメントしかない場合に有効になります(燃料タンク容量の残りが約 25% 14Lである)。

GTX 155およびGTX S 155を除く全モデル

燃料残量が少ない警告	
燃料ゲージの最後の2セグメント	点灯
燃料タンクの記号(LED)	
音による警告(1回の長いビープ音)	定期的
スクロールする LOW FUEL WARNING のメッセージ	

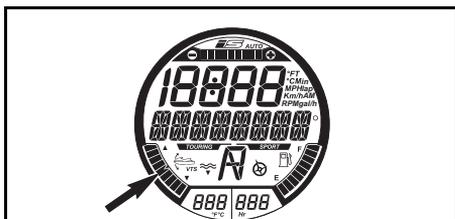
RXT 155 および GTX 155 モデル

燃料残量が少ない警告	
燃料ゲージの最後の2セグメント	点滅
燃料タンクの記号(LCD)	
音による警告(1回の長いビープ音)	定期的
スクロールする LOW FUEL WARNING のメッセージ	

6) VTS ポジション

デジタル画面の下部左手にあるVTSポジションは、ウォータークラフトのライディング姿勢を示します。

バーゲージタイプのインジケータの単一セグメントが点灯して、ウォータークラフトのバウの相対的姿勢を示します。



VTSポジション表示

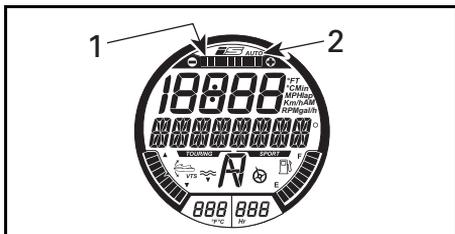
VTSの使用に関する詳細については、**使用上の諸注意**を参照してください。

7) iS ポジション

GTX Ltd iS および RXT iS

iS(インテリジェントサスペンション)表示は、サスペンションの相対的な高さを視覚的に表示します。

サスペンションの動作が[自動(AUTO)]モードであることも表示します。



1. iSポジションインジケータ
2. iS [自動(AUTO)]モードインジケータ

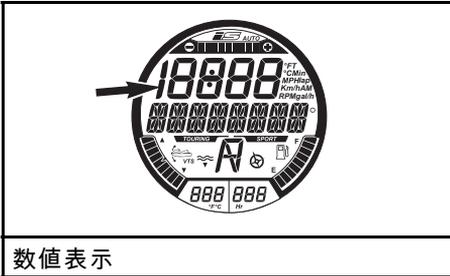
サスペンションシステムが[自動(AUTO)]モードで動作している場合、[自動(AUTO)]インジケータとポジションインジケータのすべてのバー部分が点灯します。

上/下ボタンを使用してサスペンションの高さを手動で調整する場合(ISモードで)、システムの動作は[手動(MANUAL)]モードに切り替わります。[自動(AUTO)]表示が消え、ポジションインジケータのバー部分だけが点灯します。

サスペンションの使用に関する詳細情報については、使用上の諸注意を参照してください。

8) 数値表示

数値表示は、多機能表示の表示機能を使用してオペレータが選択した様々な表示を提供するのに使用されます(DISPLAY)。



数値表示

使用できる表示は、ウォータークラフトのモデルや取り付けられているオプションによります。

数値表示で使用可能なインジケーター	GTX 155、GTX S 155	GTX 215	GTX LTD iS	RXT iS	RXT	RXT-X aS, RXT-X	WAKE PRO
ウォータークラフト速度	デフォルトで表示						
エンジンRPM	X	X	X	X	X	X	X
エンジン温度	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション	X	オプション
湖水温度	該当なし(N.A.)	X	X	X	X	X	X
時計	X	X	X	X	X	X	X
ラーニングキーの設定	X	X	X	X	X	X	X
クルーズ速度の設定 (CRUISE SPEED)	X	X	X	X	X	オプション	X
低速(SLOW SPEED MODE)モードの設定	X	X	X	X	X	オプション	X
VTSプリセット	オプション	オプション	X	X	X	X	X
VTS 設定(ゲージによる)	X	X	該当なし(N.A.)	該当なし(N.A.)	該当なし(N.A.)	該当なし(N.A.)	該当なし(N.A.)
スキー(SKI MODE)モード設定	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション	X
燃料消費 (瞬間および平均)	X	X	X	X	X	X	X
燃料残量 (空になるまでに可能な走行距離および時間)	オプション	オプション	X	オプション	オプション	X	オプション
ラップタイマー	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション	X	オプション
最高速度/RPM 平均速度/RPM	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション	X	オプション
高度	該当なし(N.A.)	該当なし(N.A.)	X	該当なし(N.A.)	該当なし(N.A.)	該当なし(N.A.)	該当なし(N.A.)
X = X は標準機能 オプション = で利用可能な特徴 N.A. = 該当なし							

インフォメーションセンターに電源を入れたときは、数値表示は最後に選択していた表示を示します。

9) 多機能表示

多機能表示を使用して、次を行えます：

- 電源投入時のウェルカムメッセージの表示(WELCOME)。
- キー認識メッセージの表示(KEY)。
- オペレーターの選択による様々な表示の提供。
- 様々な機能および動作モードの起動および設定。
- 機能の起動やシステムの異常に関するスクロールするメッセージの表示。
- 故障コードの表示。

注：多機能表示のデフォルトでの表示は、コンパスによる方向表示です。

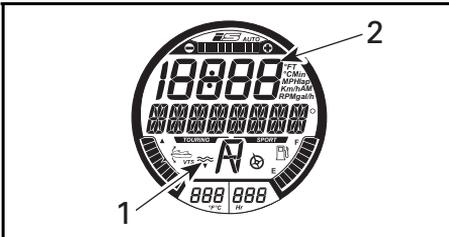
10) 水深表示

GTX Limited iS モデル

水深表示は、湖水の深さを表示します。

このシステムでは、船体の下の水深を50mまで増分単位で表示できます。

注：特定の条件下では、深度表示が停止することがあります。深度の表示能力は、使用の状況によって変わります。



水深表示

1. 深度計インジケータ
2. 水深の表示

注：深度計インジケータは、深度計が取り付けられていて、検出している場合だけオンになります。

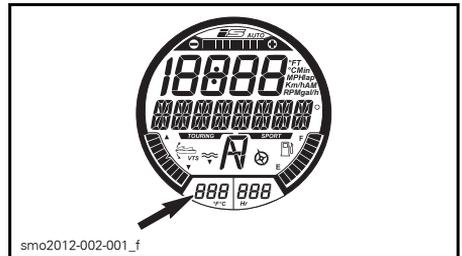
警告

深度計を水深が浅い場所で運行するときの警告装置として用いないでください。

11) 水温計表示

GTX 155およびGTX S 155を除く全モデル

水面の温度を継続的に表示します。



数値表示を選択して、水温を表示することも可能です。このセクションの数値表示を参照してください。

測定の単位(°Cまたは°F)の変更方法については、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

12) 時間メーター表示(HR)

累積のエンジン時間を継続的に表示します。



時間メーター表示

13) iBR ポジション

iBRゲートのポジションを表示します。

- N(ニュートラル)
- F(フォワード、前進)
- R(リバース、後進)。



iBRポジションインジケータ

14) コンパス

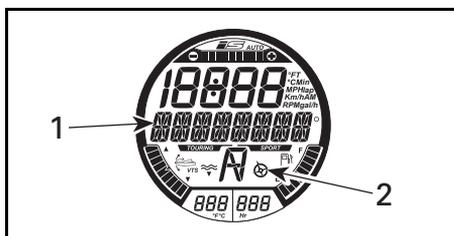
インフォメーションセンターに組み込まれたGPSが多機能表示に表示します。

ウォータークラフトが航行しているときは、デフォルトとして多機能表示に、ウォータークラフトが航行している方位角と共に、方位点や中間方位点が表示されます。

表示するコンパス表示に関して、GPSはナビゲーション衛星と良好なリンクを保っていなければなりません。

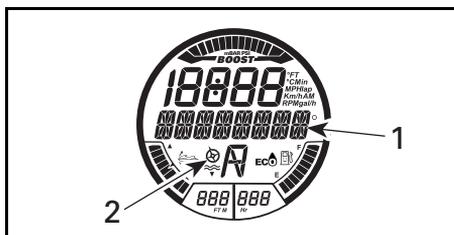
GTX 155およびGTX S 155を除く全モデル

これは、デジタル画面に[コンパス (COMPASS)]のアクティブな表示があることで確認できます。



コンパス(RXT-X/RXT-X aSを除く全モデル)

1. コンパス表示
2. コンパスアクティブインジケータ



コンパス(RRXT-X/RXT-X aSモデル)

1. コンパス表示
2. コンパスアクティブインジケータ

注: コンパス表示を使用できるのは、5 km/h以上の場合に限られます。

警告

コンパスはあくまでも目安として使用してください。正確な航法目的では使用できません。

15) ツーリングモードインジケータ(TOURING)

RXT-X/RXT-X aSを除く全モデル

ツーリングモードインジケータがオンであると、デフォルトでツーリングモードが有効です(TOURING)。



ツーリング(TOURING MODE)モードインジケータ

ツーリングモードに関する詳細情報は、**動作モード**のセクションを参照してください。

16) スポーツモードインジケータ(SPORT)



スポーツモードインジケータ
(RXT-X/RXT-X aSを除く全モデル)

スポーツモードの操作を選択すると、スポーツモードインジケータが点灯し、スポーツモードを解除するか、ウォータークラフトを停止するまで点灯し続けます。

注: スポーツモードは、デフォルトの操船モードではありません。スポーツモードを有効にするには、必ずエンジンを始動してから選択する必要があります。

スポーツモードの起動方法については、**動作モード**のサブセクションを参照してください。

GTXLTD iS/RXT/RXT iS/WAKE PRO

多機能表示のスポーツモードインジケータに加えて、タコメータのスポーツモードインジケータも点灯します。

RXT-X/RXT-X aS

多機能表示にはスポーツモードインジケータがなく、タコメータのスポーツモードインジケータだけが点灯します。

17) ブーストゲージ

RXT-X/RXT-X aS



ブーストインジケータ

ブーストゲージは、スーパーチャージャーが提供するエンジンのマニホールド圧力を表示します。

多機能表示の操作

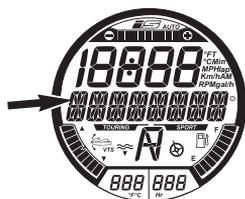
電子システムに電源が入り、クラスタがセルフテスト機能を完了すると、数秒の間、SEA-DOOへようこそ(WELCOME ABOARD SEA-DOO)というスクロールメッセージが表示されます。ウェルカムメッセージを表示した後は、ウォータークラフトを操作するまで何も表示されません。

ウォータークラフトの操作中は、多機能表示にコンパスやモニタリングシステムからのスクロールメッセージが表示されます。

多機能表示は、数値表示の表示、システムの操作モード、設定、アクティブなシステム故障コードやラップタイマーなどを変更できる、様々な機能を選択するメニューの表示にも使用されます。

警告

様々な数値表示や動作のシステムモードの選択、あるいは設定を変更するのは、ウォータークラフトの停止時だけにしてください。周囲に対する注意力を妨げるので、ウォータークラフトがある程度の速度で動作している間にこれらの機能を選択することは推奨できません。



多機能表示

注: 測定の単位や言語の変更方法については、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

機能の選択

一定の速度で動作している場合、多機能表示は通常はコンパスの方向やウォータークラフトが航行している方位角を示します。

多機能表示で使用できる様々な機能を選択するには、次の中から使用したい機能が表示されるまで[モード(MODE)]ボタンを繰り返し押しします。

- LAP TIME(ラップタイム)
- SKI MODE(スキーマード)
- LAP TIME(ラップタイム)
- FUEL CONSUMPTION(燃料消費)
- VTS MODE(VTSモード)
- DISPLAY(表示)
- FAULT CODES(故障コード)
- KEY MODE(キーモード)
- SETTINGS(設定)。

次に[セット]ボタンを押して、その機能に入ります。

注: 故障コード機能は、故障がある場合にだけ使用できます。設定やキーモード機能は、エンジンが止まっている場合にだけ使用できます。キーモード機能を使えるのはノーマルキーだけです。

機能の説明

ラップタイマー

ラップタイマーを使用すると、最高で50の個別のラップタイムを記録できます。

ラップタイマーを起動して、使用するには、以下を実行します:

1. 多機能表示に[LAP TIME(LAP TIME)]が表示されるまで、[モード(MODE)]ボタンを繰り返し押しします。



メッセージ表示

LAP TIME(ラップタイム)

2. [セット(SET)]ボタンを押して機能に入ると、ラップタイマーが起動され、表示されます。



選択した機能: LAP TIMER(ラップタイマー)

1. ラップタイム
2. ラップカウント

3. タイマーを始動させるには、[セット(SET)]ボタンを押します。

注: [セット(SET)]ボタンを押すと、すぐにタイマーが始動します。

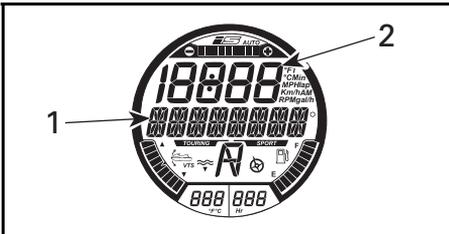
4. それぞれのラップタイムを記録するには、各ラップの開始時点で[セット(SET)]ボタンを押します。

注: ラップタイムが記録され、数値表示のラップカウンターが記録したラップの数をカウントし、タイマーは動き続けます。

5. 最後のラップを保存してタイマーを止めるには、[モード(MODE)]ボタンを押します。

それぞれのラップタイムを表示するには、[上]または[下]ボタンを使います。ラップカウンターが、どのラップを表示しているかを示します。

記録したすべてのラップの累積ラップタイムを表示するには、ラップカウンターに[すべて(ALL)]が表示されるまで[上]または[下]ボタンを使います。



メッセージ表示: LAP TIMER(ラップタイマー)

1. 合計時間
2. すべてがここに表示されます

ラップタイマーとラップカウンターをリセットするには、タイマーとカウンターが0(ゼロ)にリセットされるまで[セット(SET)]ボタンを押し続けます。

スキーモード(SKI MODE)

スキーモード(Ski mode)は、水上スキーヤーやウェイクボードに乗っている人を曳航する場合に、コントロー

ルされた進水を繰り返す場合に使用します。詳細は、**動作モード**を参照してください。

燃料消費

燃料消費(FUEL CONSUMPTION)機能は、ウォータークラフトの燃料消費を4種類の方法で表示します。

- 1時間当たりの燃料流量(gal/hまたはl/h)
- 1時間当たりの平均燃料流量(gal/hまたはl/h)
- 残量での走行可能距離(マイルまたはキロメートル)(Mi/Km)
- 残量での走行可能時間(時間または分)(h/min)

燃料消費機能は、いつでも有効ではありません。

燃料消費機能が有効になるのは、数値表示で選択した場合だけです。

多機能ゲージで燃料低下表示がオンになると、表示が選択されている場合、「空になるまでに可能な走行時間」および「空になるまでに可能な走行距離」の機能は「0」(ゼロ)を表示します。

ウォータークラフトの燃料消費を表示するには、以下を実行します:

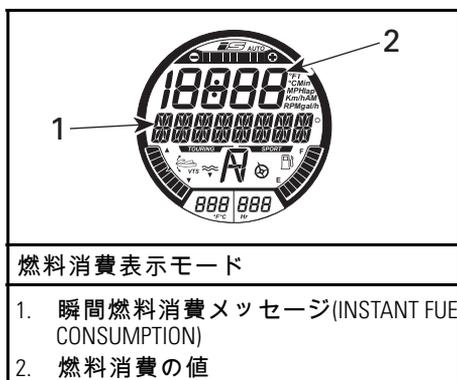
1. 多機能表示に[燃料消費(FUEL CONSUMPTION)]が表示されるまで、[モード(MODE)]ボタンを繰り返し押しします。



メッセージ表示

FUEL CONSUMPTION(燃料消費)

2. [上]または[下]ボタンを押して希望する燃料消費の表示モードを切り替えます。



3. [セット(SET)]ボタンを押して設定を保存し、メイン表示に戻ります。

注: 燃料消費の値が数値表示されます。[セット(SET)]ボタンをダブルクリックして、平均燃料消費の表示をリセットします。表示はしばらくゼロ(0)を表示します。

VTSモード

VTSモード機能は、VTSを手動で設定したり、VTSプリセット(VTS PRESET)の設定を変更する場合に使用します。詳細は、使用上の諸注意のサブセクションを参照してください。

表示

表示(DISPLAY)機能は、数値表示の表示方法を変更する場合に使用します。数値表示の表示の変更を参照してください。

故障コード

故障コード(Fault Codes)機能は、有効な故障コードを表示するために使用します。モニタリングシステムのサブセクションを参照してください。

キーモード

キーモード(KEY MODE)機能は、ラーニングキー(LEARNING KEY)の設定を変更する場合に使用します。詳細は、動作モードのサブセクションを参照してください。

設定

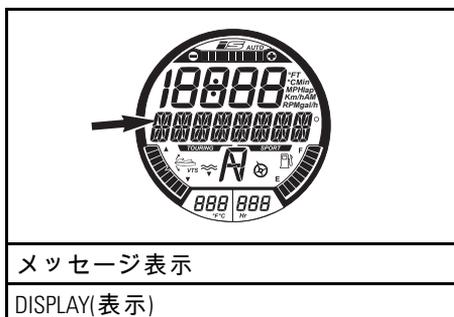
[設定(SETTINGS)]機能は、以下の場合に使用します:

- 時計を設定する。多機能ゲージのセットアップを参照してください。
- ドックモードの設定。サスペンションのサブセクションのiS(インテリジェントサスペンション)を参照してください。
- メンテナンスのためのiBR優先機能。

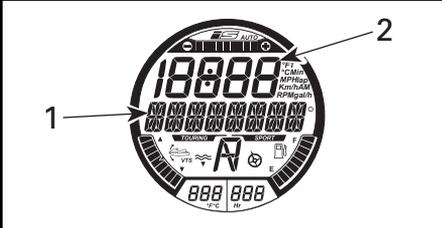
数値表示の表示の変更

数値表示で表示を変更するには、以下を実行します:

1. 多機能表示にDISPLAYが表示されるまで、右手のハンドルバーの[モード]ボタンを押します。



2. [セット(SET)]ボタンを押して、DISPLAY機能に入ります。
3. 希望する表示が表示されるまで、[上]または[下]ボタンを押します。
 - RPM
 - SPEED(速度)
 - LAKE TEMPERATURE(湖の温度)
 - DEPTH(水深)
 - ENGINE TEMP(エンジン温度)
 - ALTITUDE(高度)
 - TOP SPEED(トップスピード)
 - AVG SPEED(平均スピード)
 - TOP RPM(トップRPM)
 - AVG RPM(平均RPM)
 - CLOCK (時計)



数値表示の選択
1. 選択した数値表示のタイプ
2. 可能な値

4. [セット (SET)] ボタンを押して、希望する表示を選択、保存するか、あるいは表示機能がタイムアウトするまで待ちます。最後に表示されていた表示が自動的に保存されます。

数値表示では、以下の略称が示されます。

- FT または M
- RPM
- MPH または Km/h
- °F または °C
- AM または PM
- Gal/h または l/h.

数値表示の表示のリセット

以下の数値表示をリセットできます：

- 平均燃料消費
- 最高速度
- 平均速度
- トップRPM
- 平均RPM。

表示をリセットするには、[セット] ボタン (SET) をダブルクリックします。数値表示はしばらくゼロ (0) を表示します。

注: これらの機能が有効になるのは、多機能表示の表示として選択した場合だけです。

多機能ゲージのセットアップ

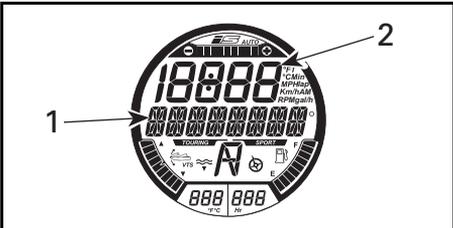
時計の設定の変更

1. 多機能表示に [設定 (SETTINGS)] が表示されるまで、[モード (MODE)] ボタンを繰り返し押します。



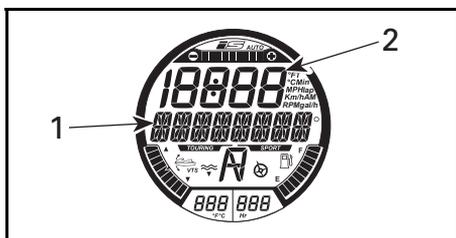
メッセージ表示
SETTINGS(設定)

2. [CLOCK] が表示されるまで、[上] または [下] ボタンを繰り返し押します。



選択した機能 - 時計 (CLOCK)
1. 時計 (CLOCK) メッセージ
2. 時間

3. [セット (SET)] ボタンを押して、機能に入ります。CHANGE CLOCK OFFSET というメッセージが表示されます (クロックオフセット変更)。



選択した機能 - CHANGE CLOCK
OFFSET(クロックオフセット変更)

1. クロックオフセット変更メッセージ
(CHANGE CLOCK OFFSET)
2. 時間

4. [上]または[下]ボタンを押して、時計を正しいローカル時間に調整します。

5. [セット(SET)]ボタンを押して設定を保存し、メイン表示に戻ります。

注: 時計は、GPS信号を使用して、グリニッジ標準時(GMT)を参照する正しい時刻を維持します。時計を設定する場合、時間の表示だけが変化します。

測定単位と言語の設定

多機能ゲージでは、情報をメートル法または英国式単位、および様々な言語で表示できます。

多機能ゲージでの測定単位や言語を変更する方法については、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

装備

注: 図はすべてのモデルに対して必ずしも正確であるわけではなく、単なる視覚的なガイドです。



代表的な例



WAKE PRO モデル

1) グローブボックス

身の回り品を納める小さなストレージコンパートメントです。

カバーラッチを引っ張って、グローブボックスを開きます。



smo2009-002-120_a

代表的な例 — グローブボックス
1. カバーラッチ

グローブボックスのオーガナイザ

GTX Limited iS

取り外し可能なグローブボックスが、身の回り品の保管や持ち運びに使えます。



sdd2009-001-051

グローブボックスのオーガナイザ

グローブボックスのライナーバッグ

GTX Limited iS

グローブボックスのライナーバッグは、グローブボックスのに収納しているものを保護します。2つのアイレットを使って引っ張れば、ライナーバッグはグローブボックスから簡単に取り外せます。



smo2009-002-121

グローブボックスのライナーバッグ

2) フロントストレージビン

大きな身の回り品の持ち運びに使える防水性のストレージビンがフロントカバーの下にあります。ストレージビンは、内蔵タイプで取り外し可能です。



smo2009-002-136

フロントストレージビン

ストレージビンのアクセス

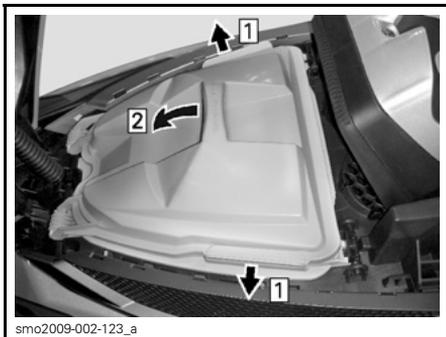
2つ（両側）のカバーラッチハンドルを上引っ張って、フロントストレージコンパートメントのカバーを開けます。



smo2009-002-122_a

代表的な例 - ストレージビンのアクセス
1. フロントカバーのラッチハンドル (両側)

ストレージビンカバーの開け方
カバーラッチを外してからカバーハンドルを引いて、開けます。



smo2009-002-123_a

ストレージビンの開け方
手順 1: カバーラッチを外します。
手順 2: カバーを引っ張って開けます。

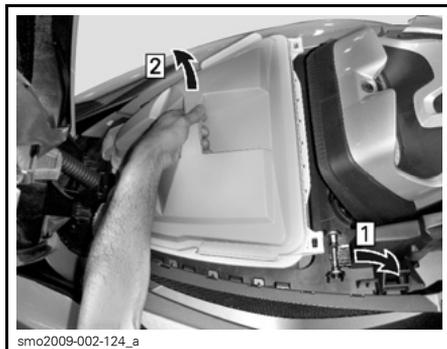
必ずお読みください フロントストレージビンの最大許容積載量は、均等な荷重で9 kgです。

警告

重いものや壊れものを固定せずにフロントストレージビンに入れしないでください。入れすぎではなりません。ストレージコンパートメントカバーを開けたままの状態ではウォータークラフトを走らせないでください。

ストレージビンの取り外し
ストレージビンのカバーのラッチがしっかりロックされていることを確認してください。

ストレージビンをロックしているラッチをポジションまで押し戻します。次に、ビンを前方に傾けながらストレージビンのハンドルを引っ張り、フロントタブを外し、ウォータークラフトから取り外します。



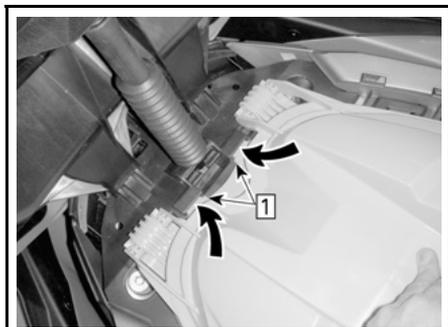
smo2009-002-124_a

ストレージビンの取り外し
手順 1: ストレージビンのラッチを押し戻す
手順 2: 持ち上げ、前方に傾けてフロントタブを外す

警告

ストレージビンの下、あるいは可動デッキと固定デッキの間には、決して何も置かないでください。

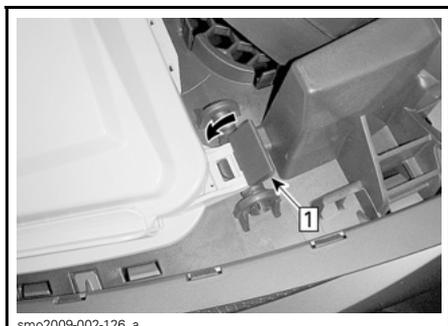
ストレージビンの取り付け
ストレージビンをフロントストレージコンパートメントに挿入し、前方に傾けてストレージビンのフロントタブをストレージカバーのショックサポートの下に挿入します。



smo2009-002-125_a

手順 1: ストレージビンのフロントタブを挿入する

ストレージビンの後側を押し下げて、ロック用ラッチ(両側)で所定の位置に固定します。



smo2009-002-126_a

手順 1: ラッチを押し下げて固定する

ストレージビンが正しくロック用ラッチに挿入され、ラッチが前方へ固定されていることを確認してください。

必ずお読みください ストレージビンが正しく固定されていない場合は、決してウォータークラフトを走らせないでください。

サスペンションなしの全モデル

必ずお読みください フロントストレージビンを取り付けしないでウォータークラフトを使用しないでください。ビルジに水が入ります。

3) リアストレージビン

サスペンション付きモデル

リアボーディングプラットフォームの下には、2つのストレージビンがあります。曳航用口フープ、救急箱、消火器などの収納場所として理想的です。

ボーディングプラットフォームを閉じると、両方のストレージビンのカバーになります。

特に右手のストレージビンは、認定消火器(別売り)の保管用に設計されています。



smo2009-002-127_a

1. 消火器ホルダーの位置

右手のストレージビンは、ウォータークラフトの整備の際には取り外せません。

ストレージビンを取り外すには、ビンの(前と後)2つのプラスチック製のリベットを引っ張って抜き、次にストレージビンを固定デッキから持ち上げます。



smo2009-002-128

バッテリーとヒューズのアクセス - 右手のストレージビンを外した状態

必ずお読みください 両方のリアストレージビンを取り付けていない状態では、決してウォータークラフトを走らせないでください。常に、リアボーディングプラットフォームが正しく閉じており、ストレージビンの上に掛かっていることを確認してください。正しく掛かっていると、極端な操船によってプラットフォームに流入した水がプラットフォームを開け、右手のストレージビンが外れる場合があります。これが発生すると、水がビルジに入り、エンジンの損傷や電子的な問題につながる恐れがあります。

4) 消火器ホルダー

サスペンション付きモデル

リアボーディングプラットフォームの下にある右手のストレージビンを使用して、消火器をゴム製の固定用具でしっかり固定します。

リアストレージビンの図を参照してください。

注: 消火器は別売りです。

サスペンションなしモデル

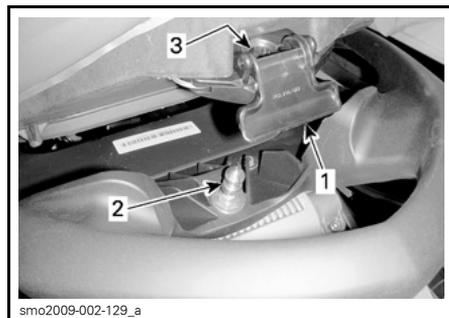
消火器ホルダーはフロントストレージビンにあります。

5) シート

シートを取り外すと、エンジンコンパートメントにアクセスできます。

シートラッチはシートの後端にあります。シートの前端にはヒンジが取り付けられています。

シートを開くには、ラッチハンドルを引っ張り、完全に開くまでシートを引き上げます。シートの前にあるシリンドラーを使うと、シートを完全に開いたポジションで保持できます。



smo2009-002-129_a

代表的な例L-シートラッチ

1. シートのラッチハンドル
2. ラッチピン
3. ピン差込穴

シートをラッチするには、シートを開いて、シートの後部分をしっかりと押し込みます。

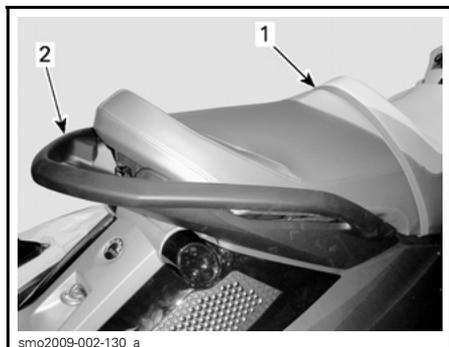
⚠ 注意 ピンに適切にロックされていることを確認してください。

6) 同乗者のつかみ所

シートストラップは、同乗者が乗船する際のつかみ所になります。

シートの後ろ側の鋳造されたグラブハンドルの横の部分も、同乗者のつかみ所になります。鋳造されたグラブハンドルの後ろの部分は、スキーヤー/ウエイクボーダーの監視者や水中からウォータークラフトに乗船する人のつかみ所になります。

必ずお読みください この鋳造されたグラブハンドルは、曳航やウォータークラフトの吊り上げには決して使わないでください。

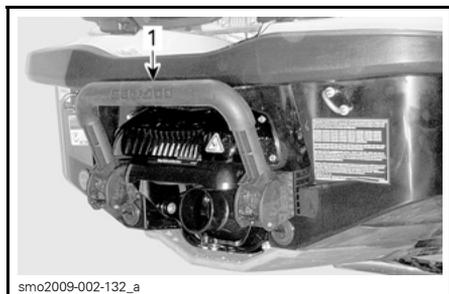


代表的な例 - 同乗者のつかみ所

1. シートストラップ
2. 鑄造されたグラブハンドル

7) ボーディングステップ

水中からウォータークラフトへ乗船する際に使用する便利なステップです。



代表的な例

1. ボーディングステップ

⚠ 警告

ボーディングステップを使ってウォータークラフトに乗船する場合は、必ず事前にエンジンを停止してください。

手でステップを引き下げ、足がステップに乗るまで手で押さえておきます。



水中から乗船するために下げられたボーディングステップ

必ずお読みください

- 陸上にあるウォータークラフトに乗る際は、決してステップを使わないでください。
- 牽引、曳航、潜水や飛び込み、あるいはボーディングステップとしての用途以外では、ステップを使用しないでください。
- ステップの中央に乗ってください。
- 同時に2人以上でステップを使用しないでください。

⚠ 警告

エンジンの始動、停止の際やiBRレバーを使用するときは、iBRゲートの動きに気をつけてください。ゲートの自動的な動きによって、後部につかまっている人やPWCに乗っている人の指やつま先を挟み込むことがあります。

8) ボーディングプラットホーム

ボーディングプラットホームは、後方のデッキ部分を覆っています。

プラットホームにある二箇所の窪みは、水上スキーヤーやチューブに乗っている人を曳航しているときに、後方を監視する人のためのフットレストです。

プラットホームの後端近くの2つのグラブハンドルは、水中から乗船する人のためのつかみ所です。

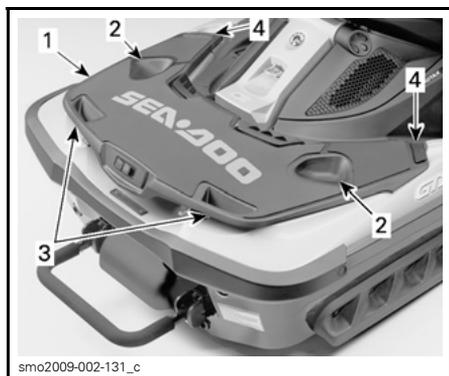
サスペンション付きモデル

また、プラットフォームは、開けたときにアクセスできる2つの後方のストレージビンの防水性のカバーにもなります。プラットフォームは後の固定デッキにヒンジでつながっており、前方の角にある2つのラッチで閉じられています。

ボーディングプラットフォームを開けるには、それぞれのラッチハンドルを引き上げ、デッキを完全に持ち上げます。左側のシリンドラーで、プラットフォームを開けたままにできます。



1. フロントスピードタイ



- GTX LIMITED iS モデルの場合
1. ボーディングプラットフォーム
 2. 監視者用フットレスト
 3. グラブハンドル
 4. ラッチハンドル



1. リアスピードタイ

9) スピードタイ

GTX Limited iS

ウォータークラフトの係留用に2つのスピードタイがあります。

1つは左手のハンドルバーのすぐ下にあり、もう1つはボーディングプラットフォームの後端の中央にあります。

警告

- ウォータークラフトのエンジンが動作している間は、格納式のロープは使用しないでください。
- ウォータークラフトの曳航には使用しないでください。ウォータークラフトの後方や側面にいる人や物を牽引するために使用しないでください。
- スピードタイのロープをトレーラーの固定として使用しないでください。

必ずお読みください

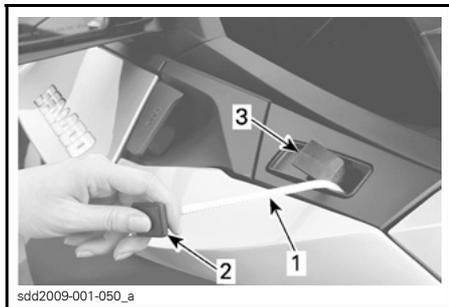
- このシステムは、通常の状況での一時的な使用を意図しています。継続的な係留システムとしての使用や、極端な状況(強風、波、など)での使用は止めてください。
- 定期的にロープの状況を点検してください。損傷したロープでウォータークラフトをつながないでください。BRPロープを他のロープと交換するとスピードタイの保証が無効になります。
- スピードタイを塩水で使用した場合は、真水で定期的にロープを完全にすすいで、ロープやスピードタイの機構に塩が溜まらないようにしてください。こうすることでロープの寿命が延び、機構が適切に動作します。

注: スピードタイのロープは、通常の保証でカバーされない消耗品です。

スピードタイの手入れの手順についてはメンテナンスのセクションを参照してください。

スピードタイを使ったPWCの係留

1. ウォータークラフトをドックに平行にし、ドックの係船クリートの近くに停船させ、レバーを引いてスピードタイを放します。
2. 係留ラインのストッパーをしっかりとつかんで、十分届く長さまで引き抜き、係船クリートに結びます。



代表的な例 - フロントスピードタイ

1. スピードタイの係留ライン
2. 係留ラインのストッパー
3. スピードタイのロックレバー

3. スピードタイのロックレバーを押して、係留ラインをロックします。

必ずお読みください 必ず、スピードタイのロープがしっかりとロックされていることを確認してください。ウォータークラフトが損傷したり、ロープが早く磨耗するごまかないように、係留ロープはどこにも接触しないようにしてください。

4. スピードタイのロープがドックのクリートにしっかりと結ばれていて、ウォータークラフトがドックと平行になっている状態で、慎重にドックに踏み出してください。ウォータークラフトの足場またはシートから踏み出し、不安定にならないようにウォータークラフトレールには立たないでください。
5. ウォータークラフトをドックと平行に保ったまま、リアスピードタイの係留操作を繰り返します。リアロープを使用する際は、落ちないように注意してください。

注: 同乗者が船上にいる場合も、基本的にドック手順は同じです。ただ、ドック操作中の重心をシートを中心に維持できるように、オペレータは同乗者に動かないように指示してください。同乗者は、必ずフロント係留ロープをドックのクリートにしっかりと結んでから、ドックへ降りてください。同乗者が上陸する間は、ウォータークラフトをドックと平行に保つために、オペレータはウォータークラフト上に残ってなければなりません。

必ずお読みください

- 1本の格納式ロープだけでウォータークラフトを係留することはやめてください。フロントとリアのシステムを必ず一緒に使用してください。
- 係留中は、ロープを締めすぎないでください。必ず、少し緩めておいてください。なるべく、流れを考慮に入れてください。ウォータークラフトは必ずロープ部分で係留し、プラスチック製の終端部は使わないでください。
- 係留システムは、ウォータークラフトがドックにぶつかるのを保護しません。ドックバンパー(クッション)と格納式ロープを一緒に使用して、ウォータークラフトを保護してください。
- 丈夫な係留クリートを使用して、ウォータークラフトは必ずドックの適切な高さで係留してください。

スピードタイを使用した出航

1. 出航時は、まずリアスピードタイをほどきます。係留ロープを格納し、係留ロープのストッパーを収納器の近くで保持し、ロックレバーを引き上げます。係留ロープを格納したら、係留ロープのストッパーを収納器へ投げ入れめます。
2. ウォータークラフトに乗船します。ウォータークラフトの安定性を保つために、可能な限りウォータークラフトの中心に体重がかかるような位置を心がけてください。
3. 慎重にオペレータのポジションへ移動します。
4. ドックのクリートからフロント係留ロープを放し、格納して、リアスピードタイと同様にストッパーをロックします。
5. ドックを押すか、流れに任せて、ウォータークラフトをドックから離れさせます。

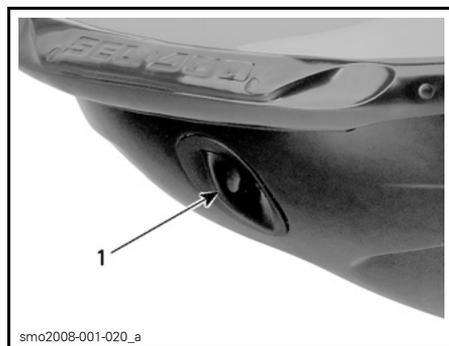
⚠ 注意 係留ロープの格納時は、十分に注意してください。レバーのロックを外す前に、必ずストッパーを収納器の近くに保持してください。格納式ロープが通る場所に立たないでください。

⚠ 注意 ウォータークラフトを始動する前に、ロープが正しく格納され、ストッパーを投げ入れてあることを必ず確認してください。

10) フロントおよびリアのアイレット

アイレットは係留、曳航、ウォータークラフトのトレーラー輸送時の固定ポイントとして使用できます。

フロントアイレット



代表的な例
1. フロントアイレット

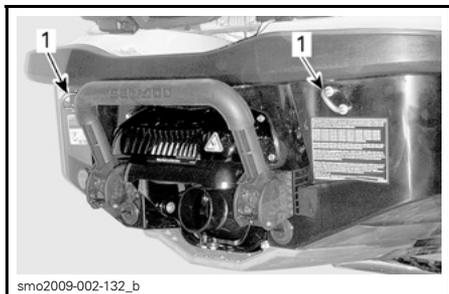
リアアイレット



smo2011-002-010_a

代表的な例

1. アイレット



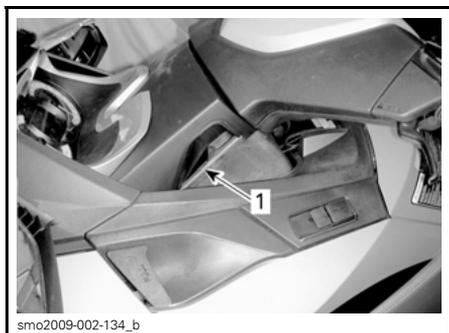
smo2009-002-132_b

代表的な例

1. アイレット

11) 係船クリート

これらのクリートは、給油時などの一時的なドッキングで使用できます。



smo2009-002-134_b

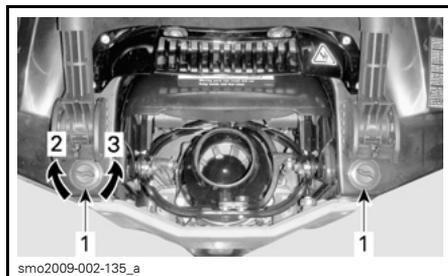
代表的な例

1. 係船クリート

必ずお読みください 係船クリートは、絶対にウォータークラフトの曳航や吊り上げには使わないでください。

12) ビルジドレンプラグ

ウォータークラフトをトレーラーに乗せるときは必ずドレンプラグを抜いてください。こうすると、ビルジ内に溜まった水が排出され、結露を防げます。



smo2009-002-135_a

代表的な例

1. ドレンプラグ

2. 締まる

3. 緩む

必ずお読みください ウォータークラフトを水に浮べる前に、ドレンプラグが正しくしっかりと締まっていることを確認してください。

13) 調節可能なスポンソン (浮き)

RXT-X aS

調節可能なスポンソンがウォータークラフトの横の握りを変えます。



smo2012-003-018_a

代表的な例 - 左側を表示

1. 調節可能なスポンソン (浮き)

スポンソン調節ガイドライン

スポンソンは3段階の高さ調節が可能です。

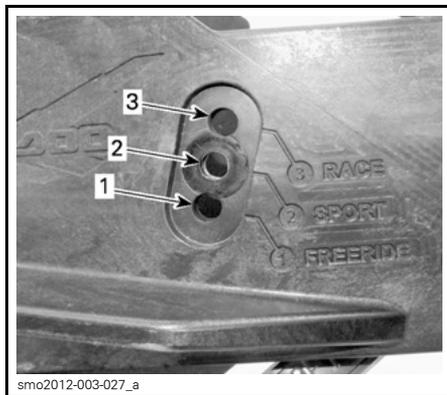
注: スポンソンを工場出荷時設定(スポーツ)以外の設定へ調整する場合、トリムタブは工場出荷時設定(0)のままにしてください。

警告

スポンソンを調整した後は、必ずウォータークラフトの新しい操船特性に習熟してください。

スポンソン調節ガイドライン

レース	より高速な回転応答を得るために横の握りを増加します。同乗者がいる場合、レース・ポジションは推奨されません。
スポーツ (工場出荷時設定)	レース・ポジションとフリーライド・ポジションのバランスが取れた組合せになります。どんな状況(特に水面が荒れている場合)にも対応できる、あるいは同乗者がいる場合に適したポジションです。
フリーライド	より自由な操船を楽しむように横の握りを下げます。



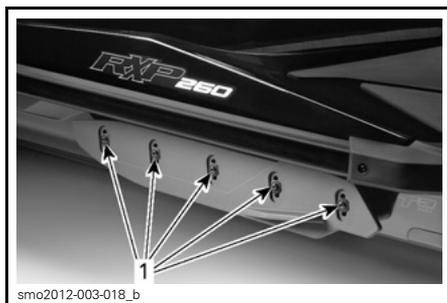
smo2012-003-027_a

1. フリーライド
2. スポーツ(工場出荷時設定)
3. レース

スポンソンの調整方法

注: この調整は、必ずSea-Dooディーラーに依頼されるよう推奨いたします。

5つの自己接着性のネジを取り外して、処分します。



smo2012-003-018_b

1. 自己接着性のネジ

スポンソンを、希望する位置に再配置します。

新しい自己接着性のネジを取り付け、仕様に従って締めます。

警告

スポンソンを調整するたびに、自己接着性のネジを交換し、仕様に従って締めます。これを守らないと、スポンソンが無くなり、ウォータークラフトが制御を失う原因になります。

締め付けトルク	
スポンソンのネジ (P/N 250 000 572) (新しいネジが必要です)	18 N・m ± 2 N・m

反対側も同様に進めます。

⚠ 警告

両方のスポンソンを取り付け、同じ高さに調整します。スポンソンが失われたり、調整が適切でないと、操作性や安定性に影響し、ウォータークラフトが制御を失うこともあります。

14) 調節可能なトリムタブ

RXT-X aS

調節可能なトリムタブがウォータークラフトの船首の姿勢を変えます。



smo2012-002-010

右側 - トリムタブ

トリムタブ調整のガイドライン

トリムタブを適切に調整すると、特に波が荒い場合(高波等)など、ウォータークラフトの姿勢を中立に保てます。

トリムタブには、5種類の異なる設定があります。

注: トリムタブを工場出荷時設定(0)以外の設定へ調整する場合、調節可能なスポンソンは工場出荷時設定(スポーツ)のままにしてください。

状況に応じた、トリムタブ調整の特性や影響については、次のテーブルを参照してください。

⚠ 警告

トリムタブを調整した後は、必ずウォータークラフトの新しい操船特性に習熟してください。

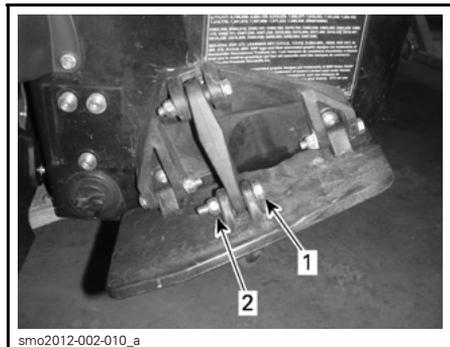
トリムタブ調整のガイドライン

トリムタブの位置	船首(バウ)の姿勢	水面の状況	ステアリングの応答	PWC速度 (穏やかな水面)

注: F (0) = 工場出荷時のポジション

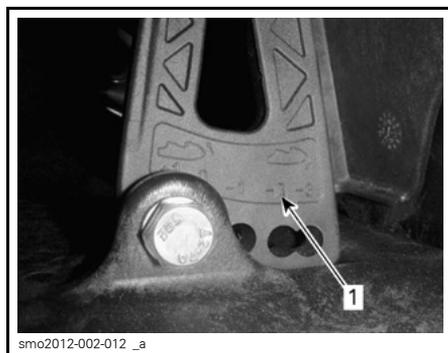
トリムタブの調整方法

ボルトとロックナットをリンクロッドから取り外します。



1. ボルト
2. ロックナット

トリムタブを希望する位置へ調整します。



1. -トリムタブの位置

新しいロックナットを取り付けて、仕様に従って締めます。

警告

ロッキングデバイスは、取り外した場合は必ず交換してください。

締め付けトルク

リンクロッドのロックナット	13N•m ± 1N•m
---------------	--------------

反対側も同様に進めます。

警告

両方のトリムタブを同じ高さに調節します。調整が適切でないと、操作性や安定性に影響し、ウォータークラフトが制御を失うこともあります。

15) バウ・スタビライザー

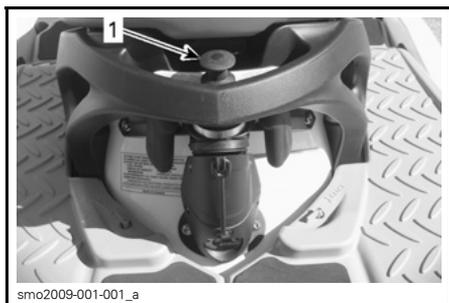
RXT-X aS

ハルの両側にあるバウ・スタビライザーは、荒れた水面状況で以下のメリットがあります：

- バウが潜るのを減らす
- ハルのトラッキングの改良
- 跳ねを減らす

16) スキー / ウェイクボードポスト

ノブを引っ張り、ポストを引き出します。スキーやウェイクボードのロープをつなぐ前に、必ずポストの両脚が完全に引き出され、正しくロックされていることを確認してください。



代表的な例 - 引き出されたスキー / ウェイクボードポスト

1. このノブを引いて、引き出す



引き出されたスキー/ウェイクボードポスト

ポストを格納するには、ポストの上をまっすぐ下へ押しします。

ポストの引き出しや格納がうまくいかないときは、ロッキングクリップの両側を同時にウォータークラフトの前方向へ押しします。



前方へ押ししてロックを解除し、取り外す
1. ロッキングクリップ

警告

使用前に、スキー / ウェイクボードポストがいっぱいまで伸ばされ、ロックされていることを確認してください。使用していないときは完全に格納して、ロックしてください。スキーヤー/ウェイクボーダーがロープを放すと、ロープが反動でウォータークラフトの方へ戻ってくる場合がありますので、注意してください。スキーヤー、ウェイクボーダーまたは遊具などを牽引しているときは、急旋回を行わないでください。

必ずお読みください スキー/ウエイクボードポストは、最大グロス重量が114kgのスキーヤーやウエイクボーダーを牽引できるように設計されています。

必ずオペレーターの他にもうひとり後方を監視する人を同乗させてください。

注: スキー/ウエイクボードポストのハンドルは、監視役のつかみ所になります。

必ずお読みください スキー/ウエイクボードポストを他のウォータークラフトの曳航に使用しないでください。スキー/ウエイクボードポストの最大重量制限規格を尊重してください。過積載は操縦性、安定性、性能に悪影響を及ぼす可能性があります。

17) ウエイクボードラック

水上でウエイクボードをウォータークラフトに運ぶのに便利な取り外しのできるラックです。

注: ウエイクボードラックは、ウォータークラフトの左手側に取り付けられます。

取り付けるには:

1. ラックの下部部分のフックを、船体の左手、側面バンパーの下にある下部固定ブラケットに差し込みます。



ウエイクボードラック用固定ブラケット

1. 下部固定ブラケット
2. 上部固定ブラケット



1. 下部ブラケットにフックしたラックの一部
2. ラックを上方向へ回転させ、ハンドルが上部固定ブラケットでロックするまで、ラックのトップを押します。

警告

ラックがウォータークラフトに正しく固定されていないと、突然ラックが緩んで外れる可能性があり、近くにいる人が怪我をするおそれがあります。ラックがサポート部分に正しくロックされていることを定期的に確認してください。

3. ラックにウエイクボードを取り付ける場合は、ウエイクボードのフィンをサポートのヒールで外側に向けて、PWCの乾舷付近に向くように配置します。
4. バンジーコードを使ってウエイクボードを固定します。

警告

ウエイクボードのフィンによる怪我や切り傷を防ぐため、必ずフィンを外側に向けてください。



フィンを外側に向けて取り付けたウエイクボード

5. 取り付けを終えたら、ウエイクボードを押したり引いたりして、ラックにしっかり固定されていることを確認します。

警告

ウエイクボードがラックに正しく固定されていないと、突然ボードが緩んで外れる可能性があり、近くにいる人がケガをするおそれがあります。これを防ぐには：

- バンジーコードの状態を点検し、損傷があれば交換してください。
- ウエイクボードをラックに正しく固定してください。
- ボードがしっかり固定されているか、定期的に確認してください。

注: ウエイクボードをラックから外しているときは、バンジーコードを固定して、ウォータークラフトの航行中にコードが動き回らないようにしてください。

必ずお読みください このラックは1枚のウエイクボードを積むように設計されています。2枚以上のウエイクボードを積んだり、水上スキーやその他のものの運搬に使用したりしないでください。また、ラックを係留ポイントとして使ったり、水中からウォータークラフトに上がるときの手がかりとして利用したりしないでください。

警告

ウエイクボードをラックに取り付けたまま、ウォータークラフトをトレーラーで運搬しないでください。ウエイクボードのフィンが近くにいる人に当たって怪我をさせたり、ウエイクボードが外れて路上に落ちる可能性があります。また、バンジーコードには張力が働いているため、外れたときに鞭のように勢いよく戻って、近くにいる人に当たるおそれがあります。十分に注意して取り扱ってください。

警告

ウエイクボードやラックを取り付けた場合は、特に注意を払う必要があります。

- 決して、スピニアウトなどの激しい操船を行わないでください。
 - 決して、波を乗り越えるときにジャンプしないでください。
 - 常識を働かせ、スピードを制限してください。
- こうした点への注意を怠ると、ウエイクボードが外れたり、乗員が振り落とされ、ウエイクボードまたはラックにぶつかって怪我をするおそれがあります。

ウエイクボードラックを取り外す場合は、ラックのトップにあるレバーを押して、固定ブラケットから取り外します。

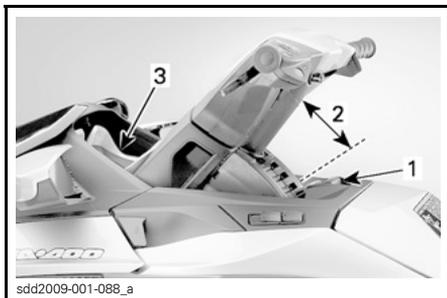


ウエイクボードラックの取り外し
1. このハンドルを押して、ウエイクボードラックを外す

18) チルトハンドルのステアリング

ライダーの好みに合わせて、ハンドルバーのポジションを調整できます。

この調整を行うには、グローブボックスのすぐ前のステアリングコラムの付け根にあるリリースハンドルを引っ張り、希望するポジションまでハンドルバーを傾けます。



sdd2009-001-088_a

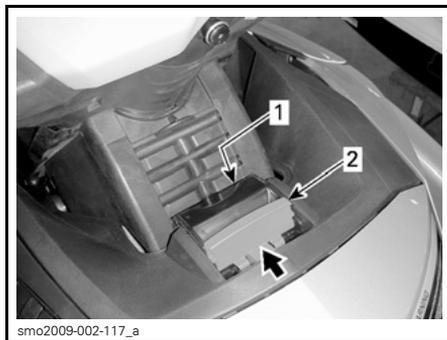
代表的な例

1. リリースハンドル
2. 可能なチルト調整範囲
3. 多機能ゲージ

ハンドルバーが希望するポジションになったら、ラッチハンドルを放し、ラッチのつめがステアリングコラムの溝にきちんと掛かっていることを確認します。また、ラッチハンドルが前進ポジションにあることも確認してください。

警告

ステアリングコラムが突然動かないように、ステアリングコラムのラッチのつめがステアリングコラムの溝の一つにきちんと掛かっていることを確認してください。



smo2009-002-117_a

しっかり掛かっているステアリングコラムの調整ラッチ

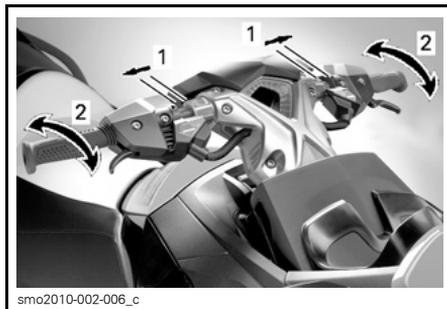
1. 掛かっているラッチのつめ
2. 前向きにロックされたリリースハンドル

19) 調節可能エルゴノミクス・ステアリング(AES)

RXT-X/RXT-X aS

ハンドルバーの幅やコントロールの角度は、ハンドルバーの拡張チューブを延ばしたり、回転させて、運転者の好みに調整できます。

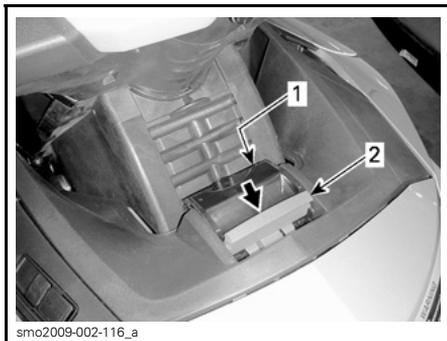
注：人間工学的な調整を行うには、Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。



smo2010-002-006_c

人間工学的な調整

1. ハンドルバーの幅の調整
2. コントロールの角度の調整



smo2009-002-116_a

しっかり掛かっていないステアリングコラムの調整ラッチ

1. ステアリングコラムの溝にかかっているラッチのつめ
2. ロックされていないリリースハンドル

サスペンション

iS (インテリジェントサスペンション)

GTX iS LTD および RXT iS モデル

インテリジェント・サスペンション (iS) によって、可動デッキが固定デッキに対して独立して動くので、ライダーや同乗者を荒れた水面による衝撃から守れます。

警告

サスペンション・システムは垂直方向の力の一部を吸収し、身体への影響を低下させますが、完全に除くことはできません。あなたや同乗者が飛び跳ねて、ウォータークラフトから放り出されないように、速度を落としてください。

警告

非常に波が荒い場合の乗船や、波や航跡でジャンプするなどの極端な操船は避けてください。

iSシステムには、複数の操作モードがあります。

自動サスペンションモード

システムは必ず[自動サスペンション (AUTOMATIC SUSPENSION)]モードで始動し、[ドック (DOCK)]モードで終了します。

サスペンションは自動的に出荷時に設定されている高さになります。この高さは、航行速度における大半のライディング状況に最適です。

iSシステムは常にサスペンションの動きを監視し、水面の状況や乗員の負荷などに対して自動的に補正します。

可動デッキの高さは、ウォータークラフトの重心に比例して上昇します。

注: 低速で特定の操作を行うと、ウォータークラフトは転覆しやすくなります。

手動サスペンションモード

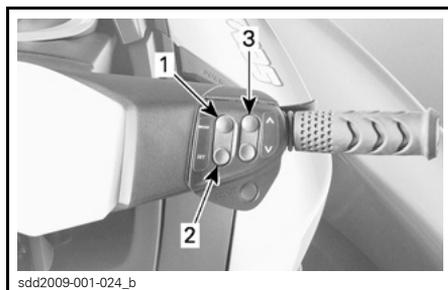
[手動サスペンション (MANUAL SUSPENSION)]モードにより、オペレータの好みに合ったサスペンションの微調整ができます。iSモードの場合、サスペンションの高さは、[上]または[下]ボタンを使用して調整できます。

サスペンションの高さは、全部で9増分だけ調整できます (SUSPENSION HEIGHT)。

注: [上]/[下]ボタンを使用してサスペンションの高さを変更すると、iSシステムは[手動サスペンション (MANUAL SUSPENSION)]モードになります。自動 (AUTO) モードは無効になります。

ライド高の手動調整

iSモードで、[上]または[下]ボタンを一度押してサスペンションを次の高さまで増減させるか、あるいは希望するライド高が得られるまでボタンを押し続けます。



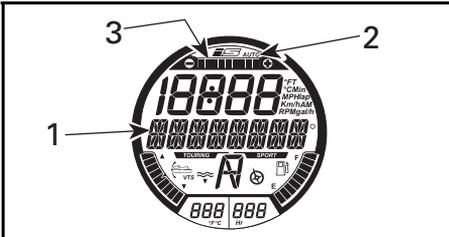
代表的な例

1. [モード (MODE)]
2. [セット (SET)]
3. [上]および[下]ボタン

インフォメーションセンターのデジタル画面には、手動サスペンションモードの次の表示が示されます。

- [手動サスペンション (MANUAL SUSPENSION)]を通知する、デジタル画面のスクロールメッセージ。

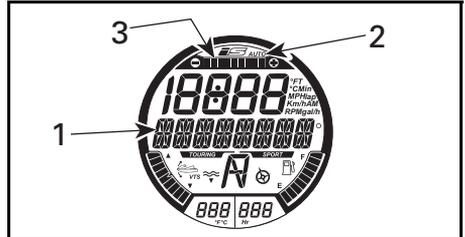
- iS表示の[自動(AUTO)]表示は消えます。
- サスペンションポジションインジケータは、相対サスペンション高を示します(インジケータの1セグメントだけがオンです)。



自動サスペンション(AUTOMATIC SUSPENSION)モード

1. [手動サスペンション(MANUAL SUSPENSION)]メッセージはここに表示されます。
2. [自動]モードのインジケータはオフ(AUTO mode indicator OFF)
3. 相対サスペンションポジション表示

- iS表示の[自動(AUTO)]表示が現れます。
- サスペンションポジションインジケータの全てのセグメントがオンです。



自動サスペンション(AUTOMATIC SUSPENSION)モード

1. [自動サスペンション(AUTOMATIC SUSPENSION)]メッセージはここに表示されます。
2. [自動(AUTO)]モードのインジケータはオン
3. サスペンションポジションインジケータの全てのセグメントがオン

自動(AUTO)モードに戻す

エンジンを停止させないで、自動(AUTO)選択モードに戻すには、以下のように進めます。

- 多機能表示にiSモード・メッセージが表示されるまで、[モード(MODE)]ボタンを繰り返し押しします。
- セット(SET)ボタンを押します。
- 多機能表示に、[DOUBLE_CLICK_UP_FOR AUTO MODE]のスクロールメッセージが表示されます。
- [上]ボタンをダブルクリックします。

以下によって、自動(AUTO)モードが確認されます：

- [自動サスペンション(AUTOMATIC SUSPENSION)]を通知する、デジタル画面のスクロールメッセージ。

ドックモード(Dock Mode)

iSシステムは[ドックモード自動(DOCK MODE AUTO)]または[ドックモードオフ(DOCK MODE OFF)]にセットできます。

ドックモード自動(Dock Mode AUTO)

[ドックモード自動(DOCK MODE AUTO)]では、次のような特定の条件に一致した場合にサスペンションを[ドック]モードの高さまで下げて、重心を下げます。

- ウォータークラフトの通常操作の後にエンジンを停止した場合。
- O.T.A.S.が有効であれば、アクティブなテクノロジー(*iCONTROL*)が表示されます。
- オペレーターが、約10秒間、スロットルをアイドルのRPMでリリースした場合。

注: サスペンションがドックモードの高さに変わると、多機能表示で[ドックモードオン(DOCK MODE ON)]メッセージがスクロール表示されます。

ドックモードオフ(Dock Mode OFF) サスペンションが[ドックモードオフ(DOCK MODE OFF)]に設定されていると、スロットルを放して10秒以上アイドリングが続いても、サスペンションはドック(DOCK)モードの高さまで下がりにません。ただし、以下の場合、自動的に下がります：

- エンジンを止めた場合。
- O.T.A.S.が起動された場合。

ウォータークラフトの電源がオンになり、サスペンションがアップポジションになっていて、ISモードで[下(DOWN)]ボタンをダブルクリックすると、サスペンションが[ドックモードオフ(DOCK MODE OFF)]に設定されていても[ドック(DOCK)モード]の高さに下がります。

ウォータークラフトの電源がオンになり、サスペンションがダウンポジション(ドックモードの高さ)になっていて、ISモードで[上(UP)]ボタンをダブルクリックすると、サスペンションは出荷時にプリセットされた高さまで上がります。

警告

低速で特定の操作を行ったり、ドッキングの際は、ウォータークラフトは転覆しやすくなります。可動デッキにより多くの乗員(荷重)が乗っているほど、ウォータークラフトはより不安定になります。

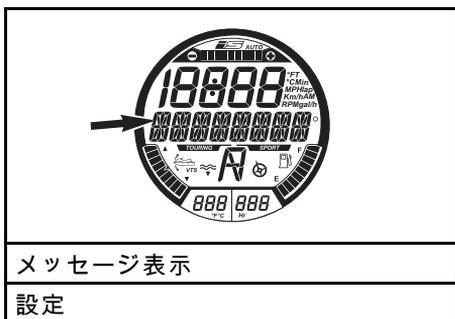
注：レンタルキーを使用している場合、常に[ドックモード自動(DOCK MODE AUTO)]が有効です。

[ドックモード自動(DOCK MODE AUTO)]または[ドックモードオフ(DOCK MODE OFF)]の選択

[ドックモード自動(DOCK MODE AUTO)]または[ドックモードオフ(DOCK MODE OFF)]を選択できるのは、エンジンが動作してない間およびノーマルキーを使用している場合です。

[ドック]モードを変更するには、以下のステップを実行します。

1. スタート/ストップボタンを押して、インフォメーションセンターの電源をオンにします。
2. エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けます。
3. インフォメーションセンターに設定(SETTINGS)が表示されるまで、[モード(MODE)]ボタンを繰り返し押しします。



4. [セット(SET)]ボタンを押して[ドック(DOCK MODE)]モードを表示させます。



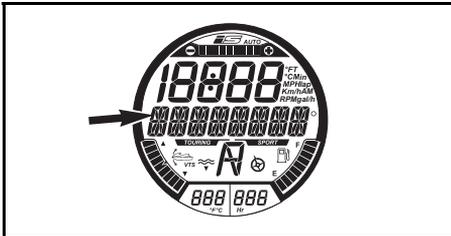
5. [セット(SET)]ボタンを押して[ドックモード自動(DOCK MODE AUTO)]を表示させます。



モード有効(MODE ACTIVATED)

[ドックモード自動(DOCK MODE AUTO)]メツセージはここに表示されます。

6. [上]または[下]ボタンを押して、DOCK MODE OFF(ドックモードオフ)の表示へ切り替えます。



モード無効(MODE DEACTIVATED)

[ドックモードオフ(DOCK MODE OFF)]メツセージはここに表示されます。

7. [セット(SET)]ボタンを押すか、機能がタイムアウトになるまで待って、設定を保存し、メイン表示に戻ります。

これでエンジンを始動させると、選択した[ドック]モードで運転できます。

⚠ 注意 [ドックモードオフ]でウォータークラフトを操作すると、ウォータークラフトを低速で操作したり、停止しても、サスペンションは自動的に"ダウン"ポジションには変わりません。こうすると、重心は高いままになり、安定性を損ね、ウォータークラフトはより転覆しやすくなります。

aS(調節可能サスペンション)

RXT-X aS

調節可能サスペンション(aS)によって、可動デッキが固定デッキから独立して動くので、ライダーや同乗者を荒れた水面による衝撃から守れます。

aS機能により、可動デッキを機械的に調節して、ライディングスタイルや水面の状況に応じて水面からの衝撃を吸収(緩和)できます。

⚠ 警告

サスペンション・システムは垂直方向の力の一部を吸収し、身体への影響を低下させますが、完全に除くことはできません。あなたや同乗者が飛び跳ねて、ウォータークラフトから放り出されないように、速度を落としてください。

⚠ 警告

非常に波が荒い場合の乗船や、波や航跡でジャンプするなどの極端な操船は避けてください。

ばねプリロード調節

ばねプリロードは 1/2" ドライブナット(アジャスター)で簡単に調節できます。

プリロード・アジャスターは、シートの下にあります。

ライダーの総重量(KG/LB)	ばねアジャスターをクリックする回数(時計方向*)
57 kgf	0
73 kgf	2
89 kgf	4
105 kgf	6
120 kgf	8
136 kgf	10
152 kgf	12

ライダーの総重量(KG/LB)	ばねアジャスターをクリックする回数(時計方向*)
168 kgf	14
184 kgf	16
200 kgf	18

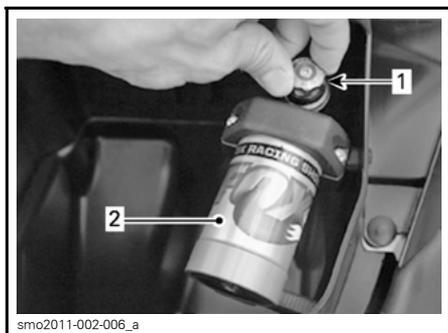
*0は、完全に緩めた位置(反時計まわり)です。

ダンピングの調節

aSサスペンションのダンピングは、運転の好みや水面の状況に応じて個別に調節できます。

ダンピングの調節は、グローブボックスのリモート窒素リザーバーによって行われます。

グローブボックスにある青いノブを使用すると、この目的でダンピングの調節ができます。



1. 青いノブ
2. 窒素ガス・ダンパー

代表的な条件	ダンパーのアジャスターをクリックする回数(時計方向*)
穏やかな水面	0
	5

代表的な条件	ダンパーのアジャスターをクリックする回数(時計方向*)
荒れた水面	10
	15
沖合	20

*0は、完全に緩めた位置(反時計まわり)です。

注: これらの調節例は、最的なサスペンション性能を得るためのガイドラインです。個人的な好みに応じて、こうした推奨値以外での設定も可能です。

S(手動サスペンション)

GTX S 155

手動サスペンション(S)によって、可動デッキが固定デッキから独立して動くので、ライダーや同乗者を荒れた水面による衝撃から守れます。

可動デッキを機械的に調節して、運転者の重量に応じて水面からの衝撃を吸収(緩和)できます。

⚠ 警告

サスペンション・システムは垂直方向の力の一部を吸収し、身体への影響を低下させますが、完全に除くことはできません。あなたや同乗者が飛び跳ねて、ウォータークラフトから放り出されないように、速度を落としてください。

⚠ 警告

非常に波が荒い場合の乗船や、波や航跡でジャンプするなどの極端な操船は避けてください。

ばねプリロード調節

ばねプリロードは 1/2" ドライブナット(アジャスター)で簡単に調節できます。

プリロード・アジャスターは、シートの下にあります。

ライダーの総重量(KG/LB)	ばねアジャスターをクリックする回数(時計方向*)
68 kgf	0
79 kgf	2
90 kgf	4
102 kgf	6
113 kgf	8
125 kgf	10
136 kgf	12
147 kgf	14
159 kgf	16
170 kgf	18

* 0 は、完全に緩めた位置(反時計まわり)です。

慣らし運転期間

慣らし運転期間中の運転

10時間の馴らし運転が終了するまでは、ウォータークラフトをフルスロットルで連続航行しないでください。

この期間中は、最大スロットルを1/2～3/4以上には開けないようにしてください。ただし、短時間の全力加速やスピードの変化は適切な慣らしに役立ちます。

必ずお読みください 慣らし運転期間中に、スロットルを全開にして航行を続けたり、長時間の巡航を行うことは有害です。

注: 215 および 260 エンジン : 運転の最初の5時間の間は、エンジンマネージメントがエンジンを保護するためにエンジンの最高速度を制限します。この期間に、エンジンのパフォーマンスが徐々に向上します。

使用上の諸注意

警告

ウォータークラフトを使用する前に、必ず始業点検を実施してください。安全に関する情報およびウォータークラフトについての情報のセクションをよく読んで、iControlテクノロジーに習熟しておいてください。

操縦装置や注意事項についてよくわからないことがある場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ウォータークラフトへの乗船

どんなウォータークラフトにも言えることですが、エンジンが回っていない状態で、慎重に乗り込むようにしてください。

警告

ウォータークラフトへの乗船時、あるいはボーディングステップの使用時は、エンジンをオフにしなければなりません。

ドックからの乗船

ドックから乗り込むときは、ハンドルバーを押さえながら、ウォータークラフトのドックに近い方のフットボードに一方の足をゆっくりと置き、同時にもう一方の足に体重をかけてウォータークラフトを安定させます。

続いて、シートを跨ぐようにして、もう一方の足を反対側のフットボードに移してください。ドックを押して、ウォータークラフトをドックから離れさせます。



水深の浅いところでの乗船

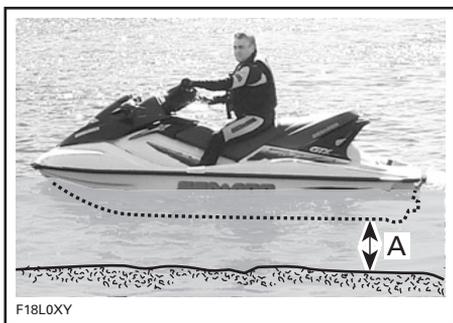
水深の浅いところでは、ウォータークラフトの側面または後方から乗り込んでください。

警告

- ジェットノズルやインテークグレートに足を近づけないでください。
- ウォータークラフトに乗り込むときに、推進システムを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。

船体後部の一番低いところの下に少なくとも90 cmの水深があることを確かめてください。

すべての同乗者が乗り込むと、水上では船体が沈むことも考慮してください。ジェットポンプが砂や小石を吸い込んでしまわないように、この指定された水深を必ず保つようにしてください。



- A. すべての同乗者が乗り込んだとき、船体後部の最も低い場所の下に少なくとも90cmの水深を保ってください。

必ずお読みください

- 水深の浅いところでウォータークラフトのエンジンを始動したり、航行したりすると、インペラーやその他のジェットポンプのコンポーネントを損傷するおそれがあります。
- ステップの中央に乗ってください。
- 同時に2人以上でステップを使用しないでください。

警告

iBRシステム搭載のウォータークラフト：

- エンジンの始動、停止の際やiBRレバーを使用するときは、iBRゲートの動きに気をつけてください。ゲートの自動的な動きによって、後部につかまっている人やPWCに乗っている人の指やつま先を挟み込むことがあります。
- ウォータークラフトに乗り込むときに、iBRシステムを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。

水深の深いところでの乗船

警告

- 推進システムやインテークグレートに脚を近づけないでください。
- ウォータークラフトに乗り込むときに、推進システムを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。
- 経験の浅いオペレーターは、水深の深いところへ出る前に岸の近くで水中から乗船する方法（ここで解説するすべての方法）を練習してください。

警告

iBRシステム搭載のウォータークラフト：

- エンジンの始動、停止の際やiBRレバーを使用するときは、iBRゲートの動きに気をつけてください。ゲートの自動的な動きによって、後部につかまっている人やPWCに乗っている人の指やつま先を挟み込むことがあります。
- ウォータークラフトに乗り込むときに、推進システムやiBRシステムを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。

オペレーターだけの場合

ボーディングステップなしのモデル

1. 片手を使って、リアハンドルをつかみます。
2. もう一方の手でボーディング・プラットフォームをつかみ、片方の膝をボーディング・プラットフォームについて、身体を持ち上げます。
3. もう一方の膝をボーディング・プラットフォームに置きます。



4. シートのストラップを持ってバランスを保ちながら、シートの両側のステップを前進してください。

必ずお読みください

- ステップの中央に乗ってください。
- 同時に2人以上でステップを使用しないでください。



片方の手を前方へ伸ばして、シートの後の鑄造されたハンドルを掴み、ボーディングステップの上に立ちます。

シートを跨いで座ってください。

ボーディングステップ付きのモデル
ウォータークラフトの後ろまで泳いでいきます。

片手を使って、ボーディングステップを下げます。



両手をシートの後のハンドルに載せて、ボーディングプラットフォームに上がってください。



もう一方の手を使って、ボーディングプラットフォームの端を掴み、ボーディングステップの上で跪けるように自分の体を引き上げてください。





シートのストラップを持ってバランスを保ちながら、シートの両側のステップを前進してください。



シートを跨いで座ってください。

オペレーターと同乗者が乗り込む場合

まず、先に説明したのと同じ方法でオペレーターがウォータークラフトに上がります。

波が荒いときは、水中にいる同乗者がウォータークラフトを支えて、オペレーターの乗り込みを助けてあげるとよいでしょう。



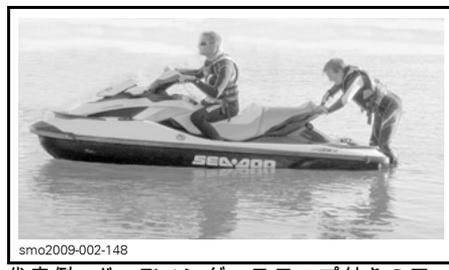
必ずお読みください

- ステップの中央に乗ってください。
- 同時に2人以上でステップを使用しないでください。

続いて同乗者がウォータークラフトに乗り込みます。このとき、オペレーターはできるだけコンソールの近くに座ってバランスを保ってください。



代表例 - ボーディング・ステップ付きのモデルの例



代表例 - ボーディング・ステップ付きのモデルの例



エンジンの始動方法

警告

エンジンを始動する前に、オペレーターも同乗者も必ず以下を守ってください：

- ウォータークラフトのシートに正しく座る。
- つかみ所をしっかりと掴むか、前の人のお腹につかまる。
- 地元の協会等が認定したPFDなどの適切な保護衣およびウェットスーツの下半身部分を着用する。

必ずお読みください エンジンを始動する前に、すべての同乗者が乗り込んだ状態で船体後部の最も低い場所の下に少なくとも90cmの水深があることを確認してください。水深が浅すぎると、インペラーまたはその他のジェットポンプのコンポーネントが損傷するおそれがあります。

1. 綱コードのクリップをPFDにつなぎます。
2. 左手でハンドルバーをしっかりと握り、両足をフットボードに置いてください。
3. エンジンのスタート/ストップボタンを押して、電子システムを起動します。
4. インフォメーションセンターがセルフテスト機能を繰り返すので、エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けます。

警告

ウォータークラフトを始動または操作する場合は、必ず綱コードをオペレーターの救命胴衣につないでください。

5. スタート/ストップボタンを軽く押して、エンジンを始動します。

注：エンジンを始動させるには、エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けてから5秒以内にスタート/ストップボタンを押す必要があります。

必ずお読みください エンジンがすぐに始動しなくても、スターターを過熱させないために10秒以上スタート/ストップボタンを押し続けしないでください。クランキングの間の待ち時間を守り、スターターの熱を冷ましてください。トラブルシューティングのセクションを参照してください。

6. エンジンが始動したら、エンジンのスタート/ストップボタンを放します。

警告

ウォータークラフトを始動または操作する場合は、必ず綱コードをオペレーターの救命胴衣につないでください。

注：エンジンを始動するには、スタート/ストップボタンを押してから5秒以内にエンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けなければなりません。綱コードを取り付けた時に2回の短いピーブ音以外の警告音が聞こえた場合は、何か修正するべき問題があることを示しています。ピーブコード信号の識別については、トラブルシューティングのセクションを参照してください。

注：スタート/ストップボタンを使用して停止した場合は、3分以内であればエンジンを再始動できます。それ以上時間が経過している場合は、始動の手順をやり直してください。

エンジンの停止方法

警告

ウォータークラフトの方向制御を維持するため、ウォータークラフトが停止するまで、エンジンを止めないでください。

エンジンを停止するには、スタート/ストップボタンを押すか、エンジンカットオフスイッチから綱コードキャップを引き抜きます。

警告

ウォータークラフトから降りる場合、盗まれたり、誤ってエンジンを始動したり、子供や他人が許可なく使用したりしないように、必ずエンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外してください。

スタート/ストップボタンを使用してエンジンを止め、綱コードがエンジンカットオフスイッチに残っている場合、バッテリーの放電を防ぐため、約3分後にインフォメーションセンサーと全ての電源が停止します。

ウォータークラフトの操船方法



F18J09Y

ハンドルバーを回すと、ジェットポンプノズルが軸を中心に向きを変え、ウォータークラフトの進行方向を制御します。ハンドルバーを右に切ると、ウォータークラフトは右へ旋回し、左に切れば左に旋回します。ウォータークラフトを旋回させるときはスロットルを開いてください。

警告

ウォータークラフトの向きを変えするには、スロットルを開いた状態でハンドルバーを回してください。ステアリング効率は、スロットルの量、同乗者の人数、荷重、水面のコンディション、および風などの環境要因によっても変化します。

自動車とは異なり、ウォータークラフトを旋回させるにはある程度スロットルを開く必要があります。安全な場所でスロットルを開けながら旋回練習して、想像上の物体を回避する練習を行ってください。これは衝突を避けるための大切なテクニックです。

警告

スロットルを放すと進路を制御しにくくなり、エンジンを止めると進路を制御できなくなります。

同乗者が乗っているとウォータークラフトは異なった挙動を示すようになり、より高い技術が必要になります。同乗者は必ずシートストラップ、鑄造されたグラブハンドルが前の人の腰につかまってください。速度を落とし、急旋回は避けてください。同乗者を乗せているときは、波の荒い水面を避けてください。

急回転や他の特別な操作

吸気口の開口が長い時間、水面下にあるような急回転や他の特別な操作を行うと、水がビルジにしみ込みます。

内燃エンジンの運転には空気が必要です。したがって、このウォータークラフトを完全防水にすることはできません。

必ずお読みください 狭い円で絶えず回転したり、波を通して船首を激しく上下させたり、ウォータークラフトを転覆させるなどで吸気口の開口が水面下にあると、水がビルジにしみ込み、エンジン内部に重大な損傷の原因になることがあります。このガイドに記載されている保証のセクションを参照してください。

O.T.A.S. システム (オフスロットルアシステッドステアリング)

O.T.A.S.(オフスロットルアシステッドステアリング)システムは、オフスロットル状態での追加の操作性を提供します。

旋回を始めてから、運転者がスロットルを放してアイドルリングにすると、O.T.A.S.システムが電子的に起動します。O.T.A.S.システムがエンジンの回転数を少し上げて、旋回しやすくします。

ハンドルバーがセンターポジションに戻ると、スロットルもアイドルリングに戻ります。

最初の操船の際に、この機能に慣れておくことをお勧めします。

ニュートラルにする方法

警告

iBRゲートがニュートラルポジションにセットされていても、エンジンが動いているときはドライブシャフトやインペラーは常に回転しています。ウォータークラフトの推進システムには、決して近づかないでください。

ウォータークラフトを始めて始動させると、デフォルトでiBRシステムは自動的にiBRゲートをニュートラルポジションにセットします。

ゲートが前進スラストのポジションにある場合は、iBRレバーを軽く叩いてください。ゲートがニュートラルに移動します。

ブレーキあるいはリバースを使用して、スロットルを使用しないでiBRレバーを放すと、iBRゲートがニュートラルポジションに移動します。

注: iBRレバーを放したときに、iBRゲートをニュートラルポジションに移動させるには、スロットルレバーを完全に放さなければなりません。

前進または後進中にエンジンを停止すると、エンジンが止まったときにiBRゲートはニュートラルポジションに移動します。

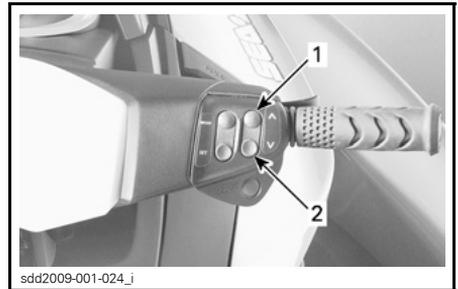
iBRのニュートラルポジションをトリムする方法

ニュートラルの場合、ウォータークラフトが前方または後方に徐行すると、iBRシステムがトリムされます。

注: ニュートラルの状態ウォータークラフトが動くのは、風や水流によります。

ウォータークラフトが前方に動いた場合、すぐに[下(DOWN)]ボタンを押します。

ウォータークラフトが後方に動いた場合、すぐに[上(UP)]ボタンを押します。



iBRニュートラルポジションのトリム

1. [上(UP)]ボタン(後方への移動を停止)
2. [下(DOWN)]ボタン(前方への移動を停止)

注: ニュートラルポジションが適切に調節されてウォータークラフトの動きが止まるまで、[上]/[下]ボタンを繰り返し押します。

前進にする方法

ニュートラルから前進スラストにするには、スロットルレバーを叩いてください。ゲートが前進スラストに移動し、ウォータークラフトは前進で加速します。

リバースから前進スラストにするには、スロットルを少し動かしている間にiBRレバーを放します。

ブレーキから再度前進スラストにするには、iBRレバーを放しながら同時にスロットルレバーを引きます。少し遅れて、ウォータークラフトは前進で加速します。

リバースの使用方法

リバースにできるのは、アイドリング速度から8km/hの前進の基準速度の間である場合だけです。

後退スラストにするには、左手のハンドルバーのiBRレバーを少なくとも遊びの25%は引っ張らなくてはなりません。

iBRレバーをリバースモードで操作する場合、スロットルレバーを使ってエンジンのRPM、つまり発生する後退スラストの量を制御できます。

iBRレバーとスロットルレバーの両方を同時に調節することで、後退スラストをより正確に制御できます。エンジンの回転数を上げすぎると、水の渦が発生してリバースの効率は低下します。

注: iBRレバーのポジションを変更するたびに、エンジンの出力はアイドリングへ減少します。

iBRレバーを放すと、リバース操作が終了します。

iBRレバーを放した後、後方への速度を止めるには、十分にスロットルを引いて後方への動きを止めます。

リバースモードでは利用できるエンジン出力に限りがあり、後退速度も制限されます。ただし、状況によっては8km/h以上の後退速度が得られる場合もあります。

警告

リバースは低速でのみ使用し、かっできるだけ短時間にとどめてください。必ず、後退する方向に物、障害や人が存在しないことを確認してください。

リバース操作では、ウォータークラフトの後部を動かしたい方向とは反対の方向へハンドルバーを回してください。

例えば、ウォータークラフトの後部を左舷(左)へ寄せたいときには、ハンドルバーを右舷(右)へ切ります。



F18J08Z

代表例 - 後退時、反対側にステアリングを切る

警告

後退時は、ブレーキ機能は効果がありません。

⚠ 注意 後退スラストでのステアリングの方向は前進スラスト時とは反対になります。後退時にスターン(船尾)を左舷(左)に操縦するには、ハンドルバーを右舷(右)へ回します。スターン(船尾)を右舷(右)に操縦するには、ハンドルバーを左舷(左)へ回します。狭い場所で操船する前に、制御やウォータークラフトのハンドリングの特性に慣れるために広い水域で後退スラストの操作を練習してください。

ブレーキの使用方法

⚠ 警告

- ブレーキを使うには、エンジンが動いていなければなりません。
- ブレーキは前進動作中だけ利用可能であり、後方への速度には効果がありません。
- ブレーキでは、PWCが水流や風によって漂うのを防ぐことはできません。

ブレーキ機能は、8 km/hの基準速度以上で前進動作中にだけ有効です。

左手のハンドルバーのiBRレバーを少なくとも遊びの25%以上引くと、ブレーキが利き、制御できます。

⚠ 警告

制御やウォータークラフトのハンドリングの特性に慣れるために、必ず広い水域で、徐々に速度を上げて、ブレーキを練習してください。

iBRレバーを操作すると、スロットルレバーによる指令に優先し、エンジンのスロットルの制御はiBRレバーのポジションに依存するようになります。こうして、iBRレバーだけを使用して、ブレーキを調整できます。

ウォータークラフトの原則は、ブレーキ力に比例します。より強い力でiBRレバーを引くと、より強くブレーキが利きます。

注: iBRレバーを徐々に作動させてブレーキ力を調整し、同時にスロットルレバーを戻すことに注意してください。

⚠ 注意 ブレーキをかける場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。オペレーターは常に両手をハンドルバーに乗せ、全ての同乗者は必ず、つかみ所、または前に乗っている人の腰をしっかり握っていないとなりません。

⚠ 警告

初速、荷重、風、搭乗者の人数、水面の状況やオペレーターによるブレーキの量などにより、停止距離は大きく変化します。常に、状況に応じてライディングスタイルを調整してください。

ウォータークラフトを8 km/h以下の速度に落とすと、ブレーキモードが終了し、リバースモードになります。ウォータークラフトが停止したら、iBRレバーを放してください。iBRレバーを放さないで、後方への動きが始まります。

⚠ 注意 ウォータークラフトは停止するのに時間がかかるので、ウォータークラフト自身が作った波が追いつき、前に押し出す傾向があります。航行する方向に障害物や水遊びをしている人がいないことを確認してください。

iBRレバーを放したときにスロットルレバーを引いていると、少し遅れてウォータークラフトは前進し始めます。加速は、スロットルレバーのポジションに比例します。

⚠ 警告

ブレーキレバーを放したときに前進方向への加速を望まない場合は、スロットルレバーを放してください。

高速で航行していて初めてブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方の空中に水柱が急上昇し、後続のウォータークラフトのオペレーターが、あなたのPWCをしばらく見失うことがあります。

警告

- 船団の形式で後続しようとして
いるウォータークラフトのオペ
レーターには、あなたのPWCが示
すブレーキや操船能力、水柱が示
す意味、ウォータークラフト間
に十分な距離を保つべきであ
ることを知らせておくことが重
要です。
- 近くで後続または航行している
他のボートは、同じように迅速
には停止できないかもしれない
ことに注意してください。

旋回中のブレーキ

方向制御を失わずに旋回するには、スロットルを利かせなければなりません。ただし、前述したように、iBRレバーを使って旋回するとブレーキを利かせられます。PWCと航跡が交差する場合は、バランスを失わないように気をつけてください。

注意 旋回中にブレーキをかけてもウォータークラフトが停止するのに時間がかかるので、ウォータークラフト自身が作った波が追いつき、横に押し流す傾向があります。航跡とウォータークラフトが交差する場合は、バランスを失わないように気をつけてください。

可変トリムシステム(VTS)の使用方法

可変トリムシステム (VTS) は、ジェットポンプノズルの垂直ポジションを変えることにより、荷重、推進力、ライディングポジション、水面の状態などに応じた補正をオペレーターが手早く効果的に行えるようにするシステムです。このシステムが正しく調整されていれば、ハンドリ

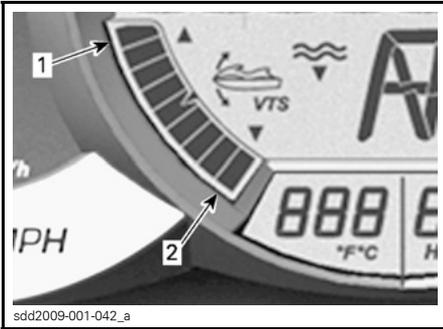
ングを改善し、ポーピングを軽減し、ウォータークラフトの最良のライディング姿勢を維持し、最大限のパフォーマンスを引き出すことができます。

ウォータークラフトを初めて使うとき、オペレーターはさまざまな水面の状態でも可変トリムシステム (VTS) を操作して、その使用に慣れておく必要があります。一般的に、VTS を用いる場合は、コンディションが最も良いときに調整してください。VTS を調整するときは、低速で航行し、十分な距離を保つべきです。VTS を調整するときは、低速で航行し、十分な距離を保つべきです。

ノズルを上向きにすると、水の推進力によってウォータークラフトの船首が上向きになります。このポジションは高速で航行したい場合に用います。

ノズルを下向きにすると、船首は下向きになり、ウォータークラフトの旋回能力が高まります。ウォータークラフトの旋回能力を高めるには、鋭い角度とスピードを決定してください。また、速度を調整すると、ボートが水面を飛び跳ねることがあります。

注: VTS のポジションは、インフォメーションセンターのバーゲージに表示されます。



VTSシステムによって、ノズルのトリムポジションを手動で調整したり、2つのプリセットトリムポジションを選択したり、さらに一部のモデルではプリセットトリムポジションを記録または変更できます。

インフォメーションセンター — VTSポジションインジケータ

1. バウアップ
2. バウダウン

VTSのトリム方法

可能なVTSのトリム方法	GTX GTX S 155 GTX 215	GTX LIMITED iS	RXT RXT-X RXT-X aS	WAKE PRO
VTSトリム・ボタン	オプション	X	X	X
VTSダブルクリック・トリム	オプション	X	X	X
VTSプリセット	オプション	X	X	X
多機能ゲージによるVTSトリム	X	該当なし (N.A.)	該当なし (N.A.)	該当なし (N.A.)

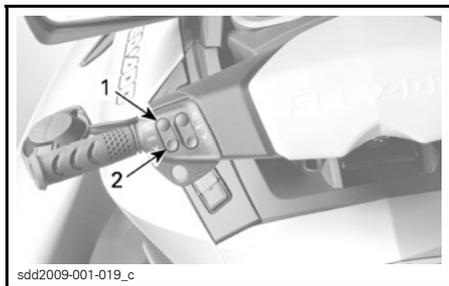
X = X は標準機能
 オプション = で利用可能な機能
 N.A. = 該当なし

VTSボタンによるVTSのトリム

トリムポジションは9か所あります。ウォータークラフトを前進スラストで動作させている場合、以下のように進めます。

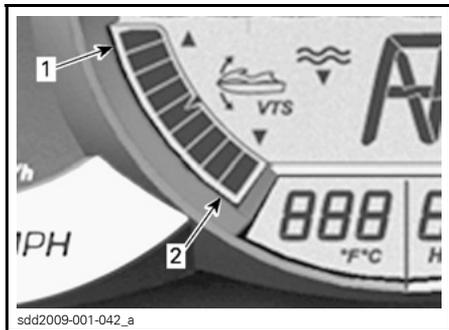
注: エンジンを前進スラストで動作させないでVTSトリムポジションを押すと、表示だけが変わります。前進スラストが出力されると、ノズルは選択したVTSトリムポジションに移動します。

1. VTSの[上](UP)ボタンを一度押すと、ウォータークラフトの船首(バウ)が次のトリムポジションまでトリム・アップします。
2. VTSの[下](DOWN)ボタンを一度押すと、ウォータークラフトの船首(バウ)が次のトリムポジションまでトリム・ダウンします。



代表例 - VTSコントロールボタン

1. バウアップ
2. バウダウン



インフォメーションセンター - VTSポジションインジケータ

1. バウアップ
2. バウダウン

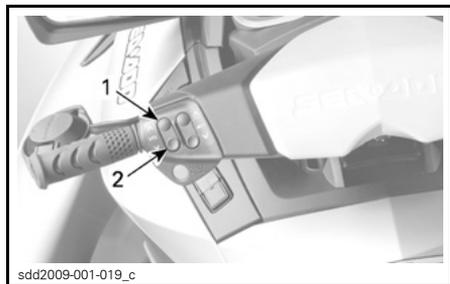
注: VTSの[上](UP)ボタンまたは[下](DOWN)ボタンを押し続けると、希望するトリム姿勢でボタンを放すか、最大トリムポジション(上または下)に達するまで、ポンプのノズルが動き続けます。

プリセットトリムポジションの使用
2つのプリセットトリムポジションを選択できます。

記録された最高のトリムポジションを選択するには、VTS[上]ボタン(バウアップ)をダブルクリックします。

記録された最低のトリムポジションを選択するには、VTS[下]ボタン(バウダウン)をダブルクリックします。

注: プリセットトリムポジションが一つしか記録されていない場合、VTSボタンの[上]または[下]のどちらかをダブルクリックします。



[上]または[下]をダブルクリックして、プリセットポジションを使用する

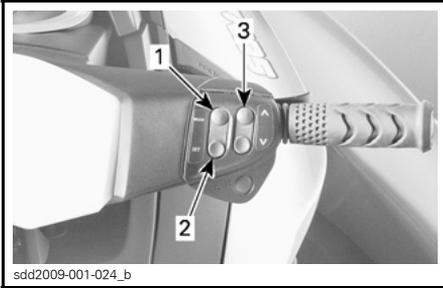
1. [上]ボタンの最高プリセットポジション
2. [下]ボタンの最低プリセットポジション

プリセットトリムポジションの記録
ウォータークラフトの望ましいトリム姿勢を迅速に選択できるように、2つの異なるVTSトリムポジションを記録できます。

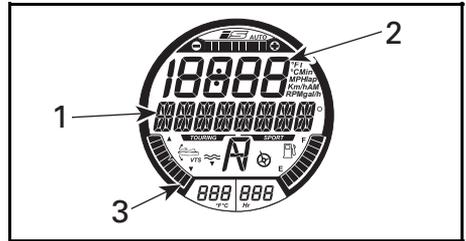
VTSプリセットトリムポジションを記録するには:

1. スタート / ストップボタンを一度押して、電源をオンにします。
2. エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けます。

3. 右手のハンドルバーで、[VTSモード(VTS MODE)]が表示されるまで [モード (MODE)] ボタンを押します。



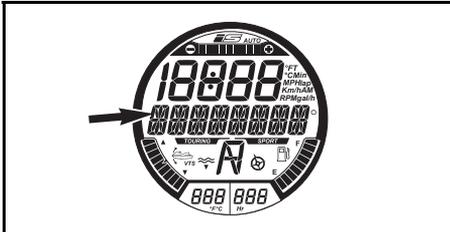
1. [モード]ボタン (MODE)
2. [セット]ボタン (SET)
3. [上]/[下]ボタン



選択した機能 - プリセット1(PRESET 1)

1. [プリセット 1]メッセージ (PRESET 1)
2. VTS設定番号
3. 設定1のVTSポジションインジケータ (バウダウン)

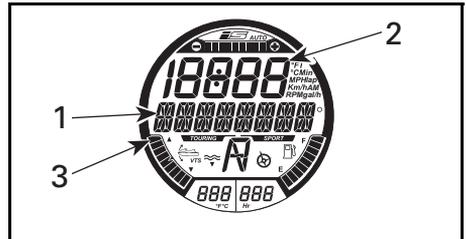
6. [セット (SET)] ボタンを押して [プリセット 1(PRESET 1)] を保存し、[プリセット 2(PRESET 2)] を表示します。
7. VTSの[上]または[下]矢印ボタンを押して、[プリセット 2(PRESET 1)] VTSポジションを変更します。[プリセット 1(PRESET 2)]の上のデジタル画面に、設定 1から9までのゲージが表示されます。



メッセージ表示

VTS MODE(VTSモード)

4. 右手のハンドルバーで、[セット (SET)] ボタンを押して [プリセット 1(PRESET 1)] を表示します。
5. VTSの[上]または[下]矢印ボタンを押して、[プリセット 1(PRESET 1)] VTSポジションを変更します。[プリセット 1(PRESET 1)]の上のデジタル画面に、設定 1から9までのゲージが表示されます。



選択した機能 - プリセット2(PRESET 2)

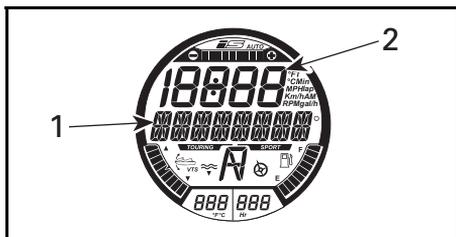
1. [プリセット 2]メッセージ (PRESET 2)
2. VTS設定番号
3. 設定9のVTSポジションインジケータ (バウアップ)

8. [セット (SET)] ボタンを押して設定を保存し、メイン表示に戻ります。
VTSシステムは記録されたトリム設定を比較します。最高のポジションは[上]ボタン(バウアップ)に割り当てられ、最低のポジションは[下]ボタン(バウダウン)に割り当てられます。

両方のトリムポジションが同じ場合、両方のボタンは同じトリム設定です。

ゲージを使用するVTSのトリム

1. エンジンが前進スラストを出力しているときに、[モード (MODE)] ボタンを押して、多機能表示に[VTS] 機能を表示させます。
2. 右手のハンドルバーで、[上]または[下]ボタンを押して、VTS設定を変更します。



選択した機能 - VTS

1. VTSメッセージ
 2. VTS設定番号
3. デジタル表示のVTSポジションインジケータの動きを見て、VTSの作動を確認してください。
 4. [セット (SET)] ボタンを押して希望する設定を保存し、メイン表示に戻ります。

注: 1 から 9 までの VTS 設定が使用可能です。

注: エンジンが前進スラストで動作していないと、VTSシステムのテストはできません。エンジンが前進スラストで動作していない場合は、VTSコントロールスイッチを押してもVTSの表示が変わるだけでノズルのポジションは変わりません。

一般的な操作の推奨

波の荒いときや視界の悪いときの航行

このように条件の悪いときはできるだけ航行を避けてください。どうしても航行しなければならない場合は、最低限の速度で警戒しながら慎重に進んでください。

波を横切るとき

速度を落としてください。

必要に応じていつでもステアリングを操作し、バランスを取れるよう構えてください。

他の船の航跡を横切るときは、必ず先行するウォータークラフトとの間に安全な距離を保ってください。

警告

航跡を横切るときは十分に速度を落としてください。オペレータや同乗者は自分の体を支え、衝撃を吸収できるように半立ちの姿勢でいてください。波や航跡でジャンプしないでください。

注: 一部のモデルのウォータークラフトには、荒い水面や航跡を航行する際の衝撃を緩和できるサスペンションシステム (iS) が装備されています。非常に荒れた水面や大きな航跡では、必ず半立ちの姿勢でいなければなりません。オペレータは必要に応じて速度を落とし、ウォータークラフトの制御を失ったり、乗っている人が落とされないように注意しなければなりません。

停止/ドック入れ

スロットルを放すと、船体が水を引っ張り、ウォータークラフトは減速します。停止距離はウォータークラフトのサイズ、重量、速度、水面の状況、風や潮流の有無とその向きによって変わってきます。

iBRシステムは、減速や迅速な停止にも使用できますし、ドック入れの際の操作性を向上させるためにも使用できます。



F18A03Y

異なる状況での停止距離に慣れるために、オペレータは広い水域で様々な速度で練習する必要があります。ブレーキを部分的、あるいは全面的にかけた場合のウォータークラフトのハンドリング特性に慣れるために、特に直進や旋回でのiBRシステムを使用した停止の練習をするべきです。

警告

広い水域でブレーキをかける場合、必ず周囲、特に後方に他のウォータークラフトやボートがないことを確認してください。あなたがいきなり水路の他の人達の前で急停止することになり、彼らが余裕をもって操作や停止ができない場合があります。

高速で航行していて初めてブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方の空中に水柱が急上昇し、後続のウォータークラフトのオペレータが、あなたのPWCをしばらく見失うことがあります。

警告

船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレータには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、両者の間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。

また、オペレータは利用できる様々なコントロール(iBRレバーやスロットルレバー)を使用して、想像上のドックでドック入れの練習もしておくべきです。

予定の上陸地点から逆算して、十分に手前からスロットルを戻してください。

アイドル状態まで減速します。

iBRレバーとスロットルレバーを組み合わせた操作、ニュートラル、リバースや前進へのシフト変更などが必要です。

後進中は、ステアリングの方向が逆になることを覚えておいてください。後進中は、ハンドルバーを左に回すと船尾は右に動き、逆も同様です。

警告

スロットルを戻したりエンジンを止めたりすると、ウォータークラフトの進路を制御しにくくなります。ウォータークラフトを後進させている場合、ステアリングの方向は逆になります。

浜辺に乗り上げるとき

必ずお読みください ウォータークラフトを直に浜辺に乗り上げることは推奨できません。

ゆっくりと浜辺に近づき、船体後部の最も低い場所下の水深が90cmくらいになる前に、エンジンを止めます。そこから浜まではウォータークラフトを引いてください。

必ずお読みください 水深が浅すぎる場所でウォータークラフトを走らせると、インペラー、iBRコンポーネントまたはその他のジェットポンプのコンポーネントが損傷するおそれがあります。水深が90cm以下になる前に必ずエンジンを止め、リバースやブレーキは決して使わないでください。



F18A03Y

動作モード

可能な動作モード	GTX 155, GTX S 155	GTX 215	GTX LTD iS	RXT iS	RXT	RXT-X aS, RXT-X	WAKE PRO
ツーリングモード	X	X	X	X	X	X	X
スポーツモード	X	X	X	X	X	X	X
ECOモード	X	X	X	X	X	X	X
クルーズモード	X	X	X	X	X	オプ ション	X
低速モード	X	X	X	X	X	オプ ション	X
スキーモード	オプ ション	オプ ション	オプ ション	オプ ション	オプ ション	オプ ション	X
ラーニングキー モード	X	X	X	X	X	X	X

X=X は標準機能を示します
 オプション=で利用可能な機能
 N.A.=該当なし

ツーリングモード

デフォルトでは、始動時はウォータークラフトはツーリング(TOURING)モードに設定されます。

RXT-X/RXT-X aSを除く全モデル

多機能ゲージでツーリング(TOURING)モードインジケーターがオンであれば、有効な動作モードを確認できます。



ツーリングモードインジケーター
(RXT-X/RXT-X aSを除く全モデル)

スポーツモード

選択すると、スポーツ(SPORT MODE)モードではスロットルの俊敏な応答が可能になり、ツーリング(TOURING MODE)モードより速い加速ができます。

注: ラーニングキーを使用している場合は、スポーツモードは使えません(LEARNING KEY)。

有効にすると、オペレーターが無効にするか、エンジンが停止してデフォルトでツーリング(TOURING MODE)モードに戻るまで、スポーツ(SPORT MODE)モードのままになります。

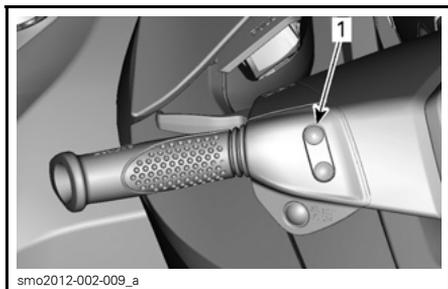
スポーツモードの起動

速度を上げながら迅速にスポーツモードを起動するには、次を実行します:

警告

スポーツモードを起動している間は、他のウォータークラフト、障害物や水中にいる人など周囲に対して十分に注意してください。

1. [スポーツ]ボタンを1秒以上押し続けます。



代表的な例

1. スポーツ・ボタン

以下のメッセージが表示されます：



メッセージ表示

スポーツモードに入る - 加速が増す - 同乗者に注意する - [スポーツ]ボタンを押す (ENTERING SPORT MODE - INCREASED ACCELERATION - INSTRUCT PASSENGERS TO HOLD - PRESS_SPORT_BUTTON)

警告

必ず同乗者に、スポーツモードによって加速が増すのでしっかりとつかまっているように指示します。

2. 再度[セット]ボタンを押して、スポーツモードを起動します。

スポーツモード有効 (SPORT MODE ACTIVATED) というメッセージがしばらくスクロール表示され、スポーツモードが起動されていることを示します。



メッセージ表示

スポーツモード有効 (SPORT MODE ACTIVATED)

注：数秒で、ゲージは通常の表示に戻ります。

3. スポーツモード (SPORT) インジケータが点灯していることを確認します。



スポーツモードインジケータ (RXT-X を除く全モデル)

注：スポーツモード (SPORT) が起動している間は、スポーツモードインジケータが点灯しています。

RXT-X/RXT-X aS

多機能表示にはスポーツモードインジケータがありませんが、タコメータのスポーツモードインジケータだけが点灯します。

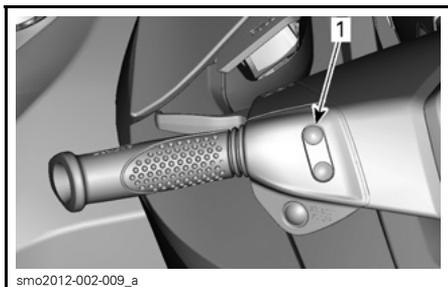
スポーツモードの停止

速度を上げながら迅速にスポーツモードを停止するには、次を実行します：

警告

スポーツモードを起動している間は、他のウォータークラフト、障害物や水中にいる人など周囲に対して十分に注意してください。

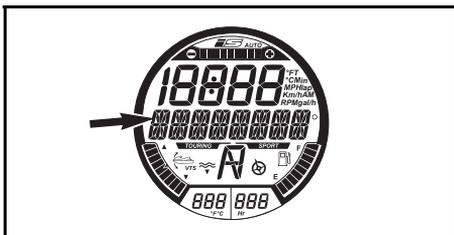
1. [スポーツ]ボタンを1秒以上押し続けます。



代表的な例

1. スポーツ・ボタン

注: 多機能表示に次のメッセージがスクロール表示されます: スポーツモード無効(SPORT MODE DEACTIVATED).



メッセージ表示

スポーツモード無効(SPORT MODE DEACTIVATED)

注: 数秒で、ゲージは通常の表示に戻ります。

RXT-X/RXT-X aSを除く全モデル

2. ツーリング(TOURING)モードインジケーターが点灯していることを確認します。

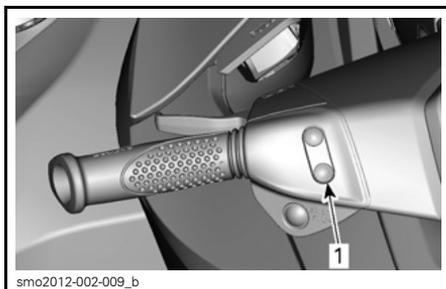


ツーリングモードインジケーター
(RXT-X/RXT-X aSを除く全モデル)

**ECOモード
(燃料節約モード)**

ECOモードの起動方法

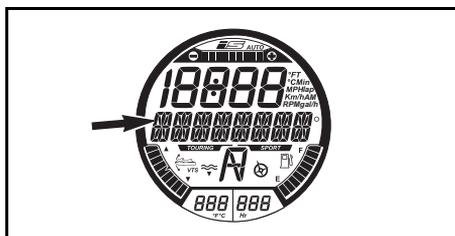
1. [ECO]ボタンを1秒以上押し続けます。



代表的な例

1. ECOボタン

多機能表示に次のメッセージが表示されます:



メッセージ表示

ECOモード(ECO MODE)



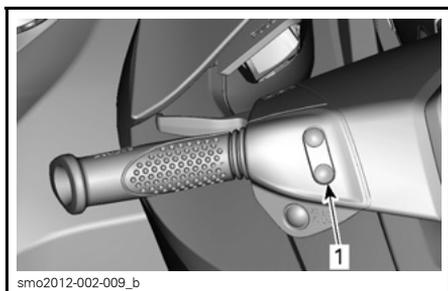
メッセージ表示

燃料節約モード-[セット]を押し続けると起動、[モード]を押し続けると終了します(FUEL ECONOMY MODE - HOLD SET TO ACTIVATE OR MODE TO EXIT)

ECOモードインジケータも有効になります。

ECOモードの停止方法

1. [ECO]ボタンを1秒以上押し続けます。



smo2012-002-009_b

代表的な例

1. ECOボタン

ECOモードインジケータが無効になります。

クルーズモード

クルーズモードは、オペレータが希望するウォータークラフトの最高速度を設定できるiTC(インテリジェント・スロットル・コントロール)システムの機能です。

長距離の航行、速度制限がある区域での操作、あるいは水上スキーヤーやチューブまたはウエイクボードに乗っている人を曳航している場合など、この機能は便利です。

前進速度を維持するには、オペレータはスロットルを押し続けなければなりません。

最高クルーズ速度を設定すると、オペレータはスロットルレバーを使って、ウォータークラフトの速度をアイドリング速度から設定されたクルーズ速度までの間で変えられます。スロットルレバーを一杯まで押しても、設定されたクルーズ速度を超えることはできません。

一定のクルージング速度設定の下で進むので、状況に関する注意力をよい状態で保ち続けます。

減速するには、セットポイントよりもスロットルレバーを放すか、あるいはiBRレバーを引っ張ります。

ブレーキのためにiBRレバーを引くと、クルーズモードより優先しますが、クルーズモードは無効にはなりません。

iBRレバーを放して、スロットルを前進スラストまで引くと、クルーズ機能が前に設定されていたウォータークラフト速度に制限します。

クルーズモードを起動するための前提条件

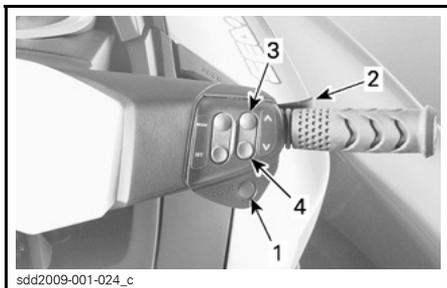
注: 低速モードまたはスキーモードになっていると、クルーズモードは使用できません。

クルーズモード(CRUISE MODE)を起動するには:

- 前進スラストでアイドリング
- 一定の速度を維持している。

クルーズモードの起動(CRUISE)

1. 一定の速度を維持します。
2. クルーズボタンを約1秒間、押し続けます。

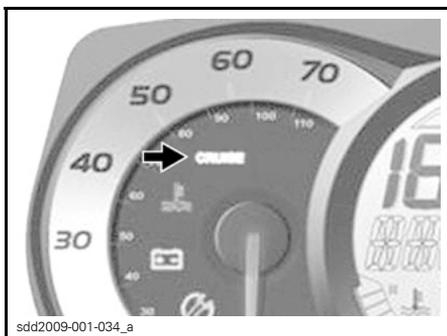


sdd2009-001-024_c

代表的な例

1. [クルーズ]ボタン (CRUISE)
2. スロットルレバー
3. [上]ボタン
4. [下]ボタン

クルーズモードに入ったことを知らせるピープ音が聞こえ、緑色の[クルーズ(CRUISE)]インジケータが点灯します。



sdd2009-001-034_a

代表的な例 - [クルーズ(CRUISE MODE)]モードのインジケータライト

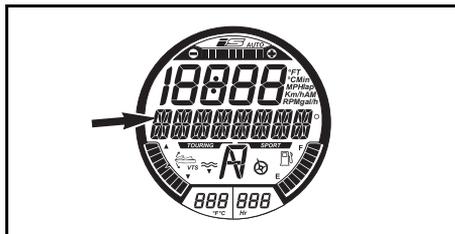
注: クルーズモードを起動しても、スロットルレバーを押したときの最高速度を制限するだけです。前進速度を維持するには、スロットルレバーを押し続けなければなりません。クルーズ機能が起動された場合、ウォータークラフトの速度はアイドル速度から、設定されたクルーズ速度までの間で変化します。ウォータークラフトの速度は、航行中の水面の状況によって変化します。

アイドル速度でクルーズモードを起動する

注: この機能を使用できるのは、約10km/hまでです。

アイドル速度の前進スラストで [クルーズ(CRUISE)モード] を起動およびプリセットするには:

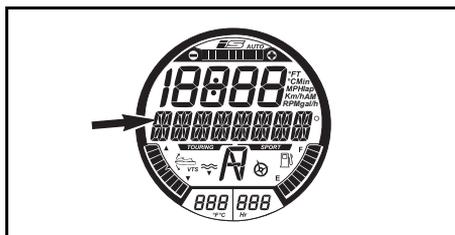
1. 多機能表示に以下のメッセージが表示されるまで、クルーズボタンを押し続けます。



メッセージ表示

クルーズモード_速度を選択_[セット]を押すと確定し、[モード]を押すと終了します(CRUISE MODE_SELECT SPEED_PRESS SET TO ACCEPT OR MODE TO EXIT)

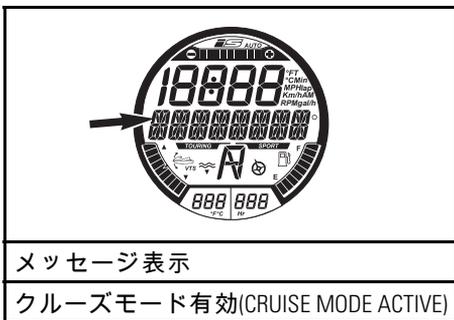
2. 数値表示に希望するクルーズ速度が表示されるまで、[上]ボタンを押します。多機能表示に次のメッセージがスクロール表示されます:



メッセージ表示

クルーズモード_速度調整(CRUISE MODE_SPEED ADJUSTING)

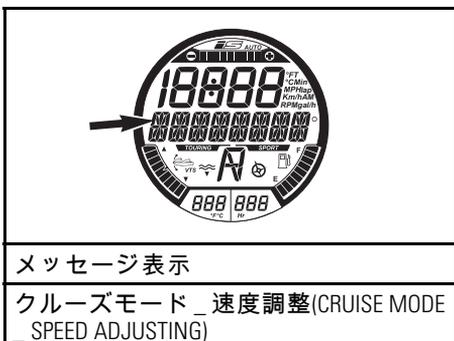
3. [セット(SET)]ボタンを押して、クルーズ速度を保存し、クルーズ速度機能に入ります。多機能表示に次のメッセージがスクロール表示されます:



クルーズ速度の設定の変更

設定したクルーズ速度を上げるまたは下げるには：

1. スロットルレバーを完全に押し下げておきます。
2. [上]/[下]ボタンを押します。



3. [上]/[下]ボタンを押して、速度を調節します。

クルーズモードの停止

クルーズモードを停止するには：

1. スロットルレバーを放します。
2. クルーズボタンを押します。

クルーズモードの停止は、以下によって示されます。

- スピードメーター表示の[クルーズ(CRUISE)]インジケータライトが消えます。
- ビープ音が聞こえます。

注：クルーズモードを停止するためにクルーズボタンを押しても、スロットルレバーを完全に放していないと、ビープ音は聞こえず、クルーズ灯は点灯したままです。スロットルレバーを完全に放して、ビープ音が聞こえ、クルーズ灯が消えるまで、クルーズモードの速度制限機能は有効です。

低速モード

RXT-XおよびRXT-X aSを除く全モデル

インテリジェントスロットルコントロールにより、運転者がアイドリング速度を調整、設定できる低速モードが可能になります。この機能は、運転者が障害物の回避に特別な注意を払わなくてはならない低速エリアでの操作で便利です。

オペレータは、1.6 km/h - 11 km/hの間にアイドリング速度を設定できます。

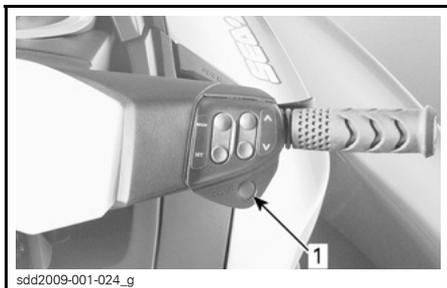
14 km/hより速い速度まで加速すると、低速モードが無効になり、スロットルを放すとエンジンはアイドリングのRPMに戻ります。

危険な状況を回避するために、オペレータが停止または急加速をしなければならなくなった場合には、iBRレバーを引くか、スロットルを引けば低速モードが無効になり、オペレータはウォータークラフトを通常通り制御できるようになります。

低速モードの起動

低速モードの動作を起動するには：

1. アイドリングのRPMになるまでスロットルレバーを放します。
2. iBRレバーを引いて、放して、ニュートラルにします。
3. クルーズボタンを約1秒間、押し続けます。



sdd2009-001-024_g

代表的な例

1. [クルーズ]ボタン (CRUISE)

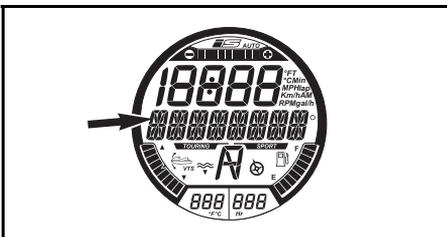
スピードメーターまたは多機能表示で[クルーズ(CRUISE)]インジケータが点灯し、クルーズの起動を示します。



sdd2009-001-034_a

代表的な例 - スピードメーターの[クルーズモード]のインジケータライト (CRUISE MODE INDICATOR LIGHT)

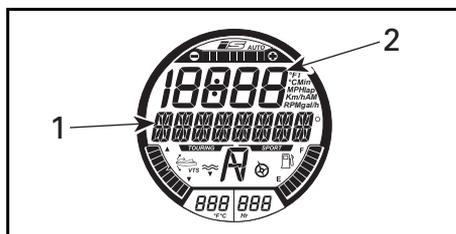
低速モードになっていることを通知するメッセージが多機能表示にスクロール表示されます。



メッセージ表示

低速モード_速度調整(SLOW SPEED MODE _ SPEED ADJUSTING)

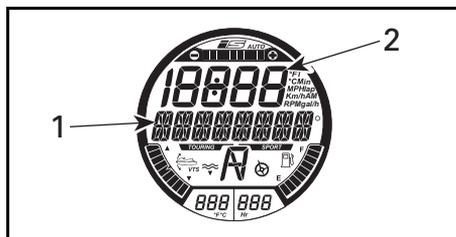
デフォルトの低速設定である「1」が数秒の間、数値表示に表示されます。



低速モードの表示(SLOW SPEED MODE INDICATION)

1. 低速モードの表示(SLOW SPEED MODE INDICATION)メッセージ
2. 低速設定が、ここに数秒間だけ表示されます。

注: 低速モードを起動している間は、SLOW SPEED MODE というメッセージのスクロールが続きます。数秒後に、数値表示は以前の表示内容に戻ります。

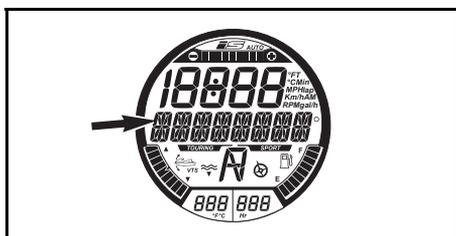


低速モードの表示(SLOW SPEED MODE INDICATION)

1. 低速モード(SLOW SPEED MODE)メッセージ
2. 数値表示が以前の表示内容に戻る

低速設定の変更

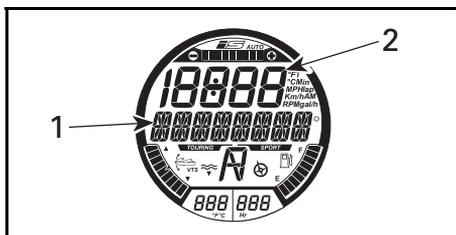
設定した低速を上げるまたは下げるには、右手のハンドルバーの[上]/[下]ボタンを一度、あるいは繰り返し押します。



メッセージ表示

低速モード_速度調整(SLOW SPEED MODE
_ SPEED ADJUSTING)

デジタル画面の設定ポイント表示が
現れ、低速設定の変更を示します。



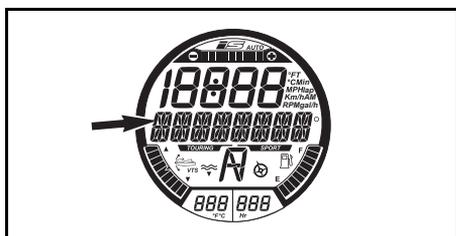
低速モードの表示(SLOW SPEED MODE
INDICATION)

1. 低速モード(SLOW SPEED MODE)メッ
セージ
2. 数値表示が以前の表示内容に戻る

最後に[上]または[下]ボタンを起動し
てから数秒後に、表示が前の表示に
戻ります。

注: 5つの低速設定が使用可能です(1
から5まで)。低速モードを、希望す
る速度に調節します。

以下のメッセージが多機能表示に定
期的にスクロール表示されて、注意
を促します。



メッセージ表示

低速モード有効(SLOW SPEED MODE ACTIVE)

最後に[上]または[下]ボタンを起動し
てから数秒後に、表示が前の表示に
戻ります。

低速モードの停止

低速モードは、以下の方法でも停止
できます:

- クルーズボタンを押す
- iBRレバーを押し下げる
- 設定した低速を超える速度へ加速
する

クルーズボタンを押すか、スロットル
レバーを使って加速して、[低速モー
ド]を停止しても、iBRゲートは前進
ポジションのままです。

iBRレバーを使用すると、iBRゲート
は後退ポジションに移動し、レバー
を放すとニュートラルになります。

次のようにして、低速モード(SLOW
SPEED MODE)が停止したことが表示
されます:

- クルーズ(CRUISE)インジケーター
が消灯する。
- SLOW SPEED MODE ACTIVE とい
うメッセージのスクロール表示が
止まる。

スキーモード(Ski Mode)

スキーモードでは正確にコントロール
された進水を繰り返しや、特に水上
スキーヤーやウェイクボードに乗っ
ている人の曳航のための曳航速度の
設定が可能です。

ラーニングキーを使用している場
合は、スキーモードは使えません
(LEARNING KEY)。

RAMP機能

RAMP機能では、PWCを起動および加速するための設定をプログラムできます。

RAMP 1では：

- 最低速度の起動(なめらか)
- 最低速の加速率
- 最低速のターゲット速度範囲(TARGET SPEED)。

RAMP 5では：

- 最も迅速な起動
- 最も迅速な加速率
- 最高速のターゲット速度範囲。

目標速度 (TARGET SPEED)機能

目標速度 (TARGET SPEED)機能は最大曳航速度を制限します。

RAMPを選択すると、そのRAMPでの平均PWC目標速度が数値表示に表示されます。

表示される平均速度や可能な速度範囲は、選択したRAMPによります。RAMPの数字が高くなると、速度範囲も高くなります。

オペレーターは、選択したRAMP速度範囲内で目標速度を任意の値に増減できます。

注: 選択したRAMPで希望する目標速度に設定できない場合は、一度スキーモードを終了して、再度スキーモードに入ってから、別のRAMPを選択してください。

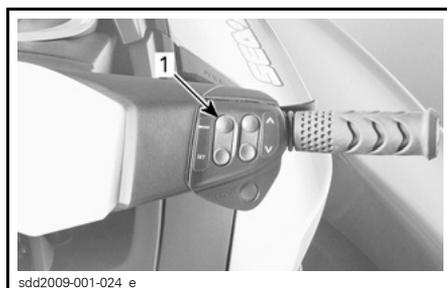
スキーモードの使用方法(SKI MODE)

スキーモードに入るには、以下のステップを実行します：

1. スロットルレバーを放します。

注: スロットルを完全に放していない場合やクルーズモードまたは低速モードに入っている場合は、スキーモードに入れません(CRUISE-SLOW SPEED)。状況を知らせるメッセージが多機能表示に表示されます。表示される指示に従います。

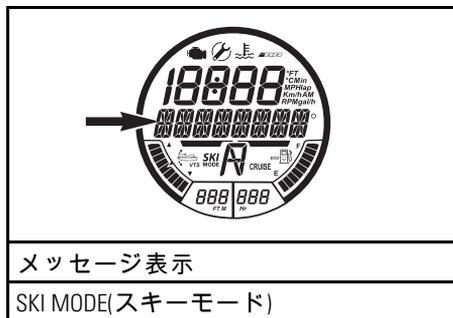
2. 多機能表示に[SKI MODE]が表示されるまで、[モード (MODE)]ボタンを繰り返し押します。



sdd2009-001-024_e

代表的な例

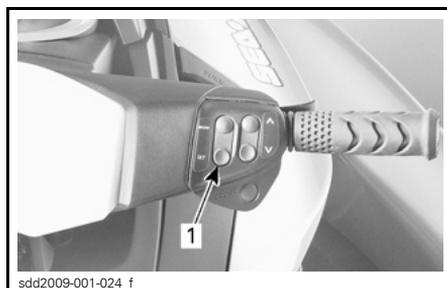
1. [モード]ボタン (MODE)



メッセージ表示

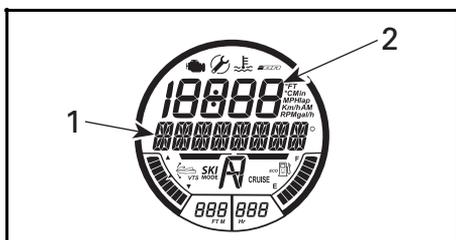
SKI MODE(スキーモード)

3. [セット (SET)]ボタンを押して、機能に入ります。多機能ゲージのメッセージがRAMPに変わります。数値表示にRAMP設定番号が表示されます。



sdd2009-001-024_f

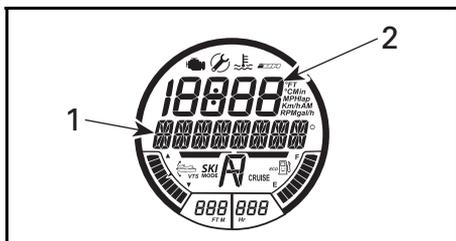
1. [セット]ボタン (SET)



最初の可能な設定 - RAMP

1. RAMPメッセージ
2. RAMP設定

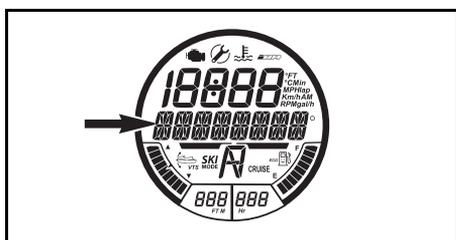
4. RAMP設定を変更するには、数値表示に希望するRAMP番号が表示されるまで、[上]/[下]ボタンを押します。
5. RAMP設定で[セット(SET)]を押すと、多機能表示が目標速度(TARGET SPEED)設定機能に切り替わります。



2番目の可能な設定 - 目標速度

1. 目標速度(TARGET SPEED)メッセージ
2. 目標速度設定

6. [上]/[下]ボタンを押して、目標速度を増減します。
7. [セット(SET)]を押して目標速度にロックすると、以下のスクロールメッセージが表示されます。

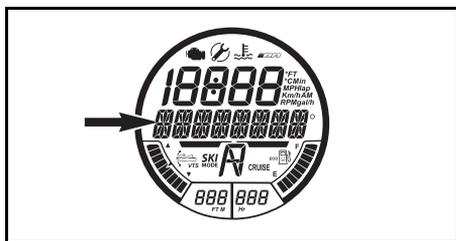


メッセージ表示

スキーモード-[セット]を押して開始、[モード]で終了(SKI MODE_PRESS_SET_TO START OR MODE TO EXIT)

注: 5秒ごとにビープ音が聞こえて、スキーモードであることを知らせます。

8. [セット(SET)]をもう一度押すと、以下の確認メッセージが表示されます。



メッセージ表示

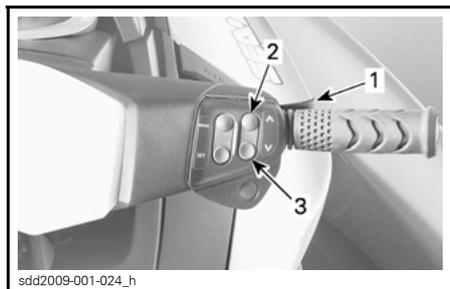
スキーモード有効[モード]を押してアイドル状態に戻ってキャンセル(SKI MODE ACTIVE_PRESS_mode_and return to idle to cancel)

注: スキーモードが有効になると、スキー(SKI MODE)モードインジケータも点滅します。オペレーターがスロットルレバーをハンドルバーまで一杯に引き続けると、オンのままになります。



スキー(SKI MODE)モードインジケータ

9. スキーモードでPWCを進水させる場合は、スロットルレバーをハンドルバーまで一杯に引き続けます。PWCは設定されている目標速度(TARGET SPEED)まで加速し、スキーモード(SKI MODE)インジケータライトが点灯し続けます。
10. スキー走行中に目標速度(TARGET SPEED)を増減するには、[上]/[下]ボタンを押します。スロットルレバーは放さないでください。



sdd2009-001-024_h

1. スロットルレバーを引き続ける
2. [上]ボタンを押して、速度を上げる
3. [下]ボタンを押して、速度を下げる

注: スキー走行中にスロットルを部分的に放すと、スキー(SKI MODE)モードインジケータライトが点滅し始め、[上]/[下]矢印ボタンを使った速度調整機能は無効になります。

11. スキー走行を止めるか、水中に落ちたスキーヤーやウエイクボーダーを拾い上げる場合は、完全にスロットルを放して通常のスロットルコントロールに戻します。

注: スキーモードの作動中に完全にスロットルを放すと、システムはスキーモードに入る前の状態に戻ります。スキーモード(SKI MODE)インジケータライトは消灯しますが、スキーモードに入ったままの状態であり、多機能表示にはその効果を示すメッセージが表示されます。

12. [セット(SET)]ボタンを押すとスキーモードが再開し、スロットルレバーを完全に引くと次のスキー走行が始まります。

スキーモードの停止

スキーモード設定プロセス中の任意の時点でスキーモードを終了するには、[モード(MODE)]ボタンを押します。

スキー走行を終了し、完全にスキーモードを停止するには、スロットルレバーをアイドルまで放し、[モード(MODE)]ボタンを押します。

ラーニングキー・モード

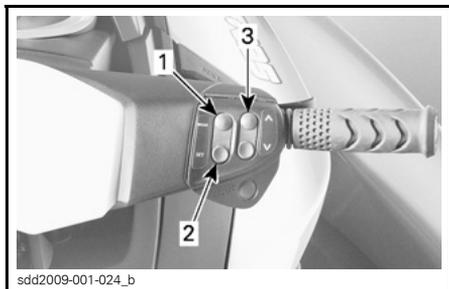
5段階の速度設定が使用できます。デフォルトでは、速度は「3」です。

ラーニングキーの速度設定の変更

注: エンジンが動作してない間だけ、キーの設定を変更できます。

ラーニングキーの設定を変更するには、以下を実行します。

1. スタート/ストップボタンを押して電子システムを起動し、エンジンカットオフスイッチにノーマル(NORMAL)キーを取り付けます。
2. インフォメーションセンターがセルフテスト機能を完了し、キー認識メッセージを表示するまで待ちます。
3. インフォメーションセンターのデジタル画面に[KEY MODE]と表示されるまで、[モード(MODE)]ボタンを繰り返して押します。



sdd2009-001-024_b
代表例 - ゲージコントロールボタン

1. [モード]ボタン(MODE)
2. [セット]ボタン(SET)
3. [上]/[下]ボタン

メッセージ表示
KEY MODE(キーモード)

4. [セット(SET)]ボタンを一度押して、ラーニングキーモード設定機能を起動します。表示が[L-Key]に変わります。

選択した機能 - ラーニングキー
(LEARNING KEY)

1. ラーニングキーのメッセージ
2. ラーニングキーの設定

5. [上]または[下]ボタンを押して、キーの設定を1と5の間で切り替えます。設定に対応する速度制限は下のテーブルを参照してください。

6. [セット(SET)]ボタンを一度押すと設定が保存され、二度押すか、タイムアウトになるまで待つと機能が終了します。キー設定の変更は自動的に保存されます。

注: キー速度の設定は、特定のウォータークラフトで使用されるのと同じタイプのキーなら、どのキーにでも適用できます。したがって、異なるウォータークラフトで使用されるのと同じタイプのキーではキー速度の設定は異なります。

D.E.S.S. キーのタイプ	キー速度 の設定	最高速度
ラーニング キー (LEARNING KEY)	5	80 km/h
	4	74 km/h
	3	68 km/h
	2	60 km/h
	1	51 km/h

特殊な手順

ジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃

警告

エンジンがかかっているときはインテークグレートに近づかないでください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣のストラップなどが可動部に絡むことがあります。

水草、貝殻、あるいはその他の異物が、インテークグレート、ドライブシャフトおよび/またはインペラーに引っかかったり、絡んだりすることがあります。ウォーターインテークが詰まると、次のようなトラブルの原因になります：

- キャビテーション: 推進力が低下するため、エンジンの回転を上げてもウォータークラフトが低速でしか進まず、ジェットポンプのコンポーネントを損傷するおそれがあります。
- オーバーヒート: エキゾーストシステムを冷却する水の流れはジェットポンプの作動に依存しているため、インテークが詰まるとエンジンのオーバーヒートの原因になり、エンジン内部の部品が損傷するおそれがあります。

水草が詰まった部分は、次のような手順で清掃することができます：

警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ずエンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外してください。

水中での清掃

エンジンが始動しない程度にエンジンスタート/ストップボタンを瞬間的に繰り返して押しながら、ウォータークラフトを左右に数回揺さぶります。大半の場合は、これで詰まり

が解消されるはずですが、エンジンを始動して、ウォータークラフトが正常に作動するか確認してください。

また、上記の方法で効果がなければ、次のような方法も試してみてください：

- エンジンがかかっている状態で、スロットルを開ける前に、iBRレバーをリバースのポジションに入れ、すばやく数回スロットルを変動させてみます。
- 必要に応じて、この手順を繰り返します。

まだシステムが詰まっているようなら、ウォータークラフトを水中から揚げて清掃します。陸上での清掃を参照してください。

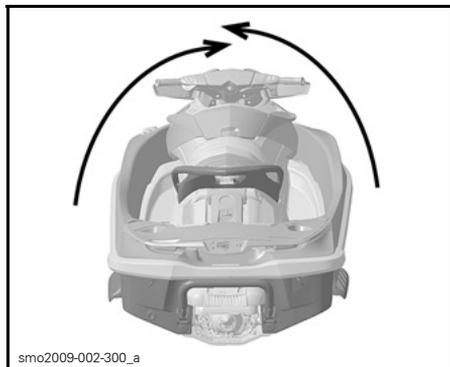
陸上での清掃

警告

ジェットポンプまわりの清掃を行う場合は、誤ってエンジンを始動してしまわないように、必ず綱コードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。

清掃のためウォータークラフトを横倒しにしたときにキズがつかないように、ウォータークラフトの脇に厚紙がカーペットを敷きます。

清掃のためにウォータークラフトを左右どちらかに回転させるように傾けます。



smo2009-002-300_a

代表的な例

ウォーターインテークまわりを清掃してください。それでもシステムの詰まりが解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

必ずお読みください 清掃と併せて、ウォーターインテークグレートに損傷がないか点検してください。必要に応じて、Sea-Doo認定ディーラーに修理を依頼してください。

ジェットポンプまわりへアクセスしやすくするために、iBRを前方へ移動させます。詳細な方法は、**iBR優先機能**を参照してください。

iBR優先機能

iBR優先機能が有効な場合、ユーザーはVTSコントロールボタンを使って、iBRゲートやノズルを可動範囲全体で電氣的に動かします。

注: iBR優先機能が利用できるのは、エンジンが動作していない間だけです。

警告

iBR優先機能を使用してiBRゲートを動かす場合、ウォータークラフトの後部周辺に人がいないことを確認してください。ゲートが動いて、指などを挟みこむ場合があります。

必ずお読みください iBR優先機能を使用する際にiBRシステムに物体や工具が挟まると、iBRコンポーネントの損傷の原因となります。iBRゲートを動かす前に、障害となる全ての堅い異物を取り除いてください。

警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ず事前に以下を守ってください。

- エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。
- 5分以上待ちます。
- 決してスタート/ストップボタンを押さないでください。スタート/ストップボタンを押してしまったら、さらに5分以上待ちます。

iBR優先機能の起動

iBR優先機能を有効にするために、以下の手順を実行します。

1. スタート/ストップボタンを押して、電子システムの電源をオンにします。
2. エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けます。

注: セルフテスト機能が終了した後も、インフォメーションセンターの全ての表示が消えないように、綱コードをつないでおきます。約3分間、電源はオンになっています。

3. インフォメーションセンターのデジタル表示にSETTINGSが表示されるまで、右手のハンドルバーの[モード]ボタンを押します。



メッセージ表示
SETTINGS(設定)



メッセージ表示
OVR OFF(OVR オフ)

GTX iS LTDおよびRXT iSモデルのみ

4. [セット(SET)]ボタン(右手のハンドルバー)を押して[ドックモード(DOCK MODE)]を表示させます。



最初の使用可能なモード機能
ドックモード(DOCK MODE)メッセージ

すべてのモデル

5. [上]/[下]ボタンを押して、[優先(IBR OVR)]を表示させます。



使用可能な機能
IBR-優先モード・メッセージ(IBR-OVR MODE)

6. [セット(SET)]ボタンを押すと、[iBR優先(iBR OVR)]機能に入り、[優先オフ(OVR OFF)]と表示されます。

7. [上]/[下]ボタン(右手のハンドルバー)を押して、[OVR オン(OVR ON)]を表示させます。



メッセージ表示
OVR ON(OVR オン)

8. [セット(SET)]ボタンを押して、[優先オン(OVR ON)]機能を選択します。ゲージは、通常の表示に戻ります。
9. VTSの[上]または[下]ボタンを押して、iBRゲートを希望する位置まで動かします。

VTSの[上]/[下]ボタンがないモデル

注: VTSの[上]/[下]ボタンがないモデルでは、前のステップで説明したようにiBR優先機能を起動してから、右手のハンドルバーの[上]/[下]ボタンを使ってiBRを希望する位置へ動かします。

すべてのモデル

10. エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。

警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ず事前に以下を守ってください。

- エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。
- 5分以上待ちます。
- 決してスタート/ストップボタンを押さないでください。スタート/ストップボタンを押してしまつたら、さらに5分以上待ちます。

iBR優先機能の停止

iBR優先機能を無効にするには、3つの方法があります。

- **iBR優先機能の起動**のステップを繰返し、OVR OFFが表示されたら[セット(SET)]ボタンを押します。
- 電源がオフになるのを待ちます。
- エンジンを始動させます。

注: エンジンが始動すると、[iBR OVR]機能が無効になり、iBRゲートはニュートラルポジションに移動します。

警告

iBR優先機能を使用してiBRゲートを動かす場合、ウォータークラフトの後部周辺に人がいないことを確認してください。ゲートが動いて、指などを挟みこむ場合があります。

ウォータークラフトが転覆したとき

ウォータークラフトは簡単には転覆しないように設計されています。船体の両サイドにはスポンソン(浮き)が取り付けられており、ウォータークラフトの安定性をさらに高めています。ただし、一度転覆してしまうと、自力では復帰しません。

警告

ウォータークラフトが転覆しているときは、エンジンの再始動を試みないでください。オペレーターと同乗者は認定された救命胴衣を着用してください。

ウォータークラフトを正立状態に戻すには、まずエンジンが止まっていること、D.E.S.S.キーがポストから外れていることを確かめてから、インレットグレートをつかみ、側面のバンパーレールに足をかけ、体重を利用してウォータークラフトをどちらかの方向へ回転させてください。

注: 船尾のフラッシングコネクター付近のラベルに、ウォータークラフトを正立状態に戻す方法が記載されています。ウォータークラフトが転覆した場合に正しく読めるように、ラベルは上下逆になっています。



smo2009-002-153_a

4-TEC™エンジンは、転覆時保護システム(T.O.P.S™)を備えています。ウォータークラフトがひっくり返ると、エンジンは自動的に停止します。ウォータークラフトが本来の姿勢に戻ると、通常通りにエンジンを始動できます。

必ずお読みください ウォータークラフトが5分間以上転覆していた場合は、水を吸い込んでエンジンが損傷するのを避けるため、クランキングを試みないでください。できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

必ずお読みください エンジンがクランキングをしない場合は、それ以上、始動を試みないでください。エンジンを損傷するおそれがあります。できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

できるだけ早いうちにビルジ内に水が入っていないか点検してください。岸に戻ったら、必要に応じてビルジ内の排水を行います。

ウォータークラフトが水没したとき

エンジンの損傷を最小限にとどめるため、できるだけ早いうちに次の手順を行ってください。

ビルジの排水を行ってください。

塩水に沈んだ場合は、散水用ホースを使ってビルジとすべてのコンポーネントを真水で洗い流し、塩水による腐食を防いでください。

必ずお読みください エンジンのクランキングや始動を試みないでください。吸気マニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

必ずお読みください 整備を受けるまでに経過した時間が長ければ長いほど、エンジンの損傷はひどくなります。

エンジン内に水を吸い込んだとき

必ずお読みください エンジンのクランキングや始動を試みないでください。吸気マニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

必ずお読みください 整備を受けるまでに経過した時間が長ければ長いほど、エンジンの損傷はひどくなります。また、適切なエンジンの整備を受けないと、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

水上でのウォータークラフトの曳航

Sea-Doo ウォータークラフトを水上で曳航するには、いくつかの特別な注意を払う必要があります。

推奨される最高曳航速度は、24 km/hです。

これによって、エキゾーストシステムに水が入り、さらにその水がエンジンに流れ込んで溜まってしまうことを防ぐことができます。エンジンが回っていないときは排気の圧力がなく、エキゾーストアウトレットから水を排出できないためです。

必ずお読みください この指示を守らないとエンジンに損傷を及ぼすおそれがあります。自力で動けなくなったウォータークラフトを曳航しなければならない場合、最高曳航速度の24 km/hを超えない速度を維持してください。

メンテナンス

メンテナンスのスケジュール

ウォータークラフトを安全な作動状態に保つために、メンテナンスが非常に重要です。適切なメンテナンスを行うことは、オーナーの責任です。

使用しているウォータークラフトにこれらの機能が装備されていない場合は、以下のシステムに関する情報は無視してください。

- iBR (インテリジェントブレーキおよびリバース)
- iS (インテリジェントサスペンション)
- aS (調節可能サスペンション)

それぞれの項目に記載されている時間が過ぎるか、時期になった場合は、スケジュールに一覧されているすべてのメンテナンスを実施してください。ウォータークラフトは、メンテナンス・スケジュールに従って点検する必要があります。

注: たとえば、100時間の使用または1年が経過した場合、この欄のすべての項目に加えて、50時間毎、6か月毎の項目も実施してください。

警告

メンテナンスのスケジュールや手順に従って適切にウォータークラフトを維持しないと、安全な作動を損ねます。

スケジュール通りにメンテナンスを行っていても、始業点検は必要です。

A: 調整 C: 清掃 I: 点検 L: 潤滑 R: 交換 O: オペレーター D: デイラー	最初の25時間または3ヶ月ごと					
	50時間または6ヶ月ごと					
	100時間または1年ごと					
	200時間または2年ごと					
	実施者					
部品 / タスク						注記
エンジン						
エンジンオイルとフィルタ	R		R		D	(1) 必要に応じて、スーパーチャージャークラッチを交換します。
ラバースマウント	I		I		D	
腐食防止		L			O	
スーパーチャージャークラッチ (215/260エンジン)			I, R (1)		D	
エキゾーストシステム						
エキゾーストシステム	I		I, C (2)		O/D	(2) 塩水または汚れた水で使用する場合は毎日洗浄。
冷却システム						
ホースの状態と締め付け具	I			I	D	—
冷却液	I			R	D	
燃料システム						
iTCレバー ⁽³⁾			I, L		O, D	(3) メンテナンス・スケジュールの後の注記1を参照してください。
燃料キャップ、フィルターネック、燃料タンク、燃料タンクストラップ、燃料ライン、接続	I		I ⁽⁴⁾		D	(4) 保管期間または100時間使用後のどちらか先に訪れた時期に交換。
燃料システム漏れテスト	I		I		D	
スロットルボディ	I		I		D	
エアインテークシステム						
エアインテークサイレンサー	I		I, C		D	—
ブローバイバルブホース			I, C		D	
電気系マネジメントシステム(EMS)						
EMSセンサー	I		I		D	—
故障コード	I		I		D	

A: 調整 C: 清掃 I: 点検 L: 潤滑 R: 交換 O: オペレーター D: デイラー 部品 / タスク	最初の25時間または3ヶ月ごと					注記
	50時間または6ヶ月ごと					
	100時間または1年ごと					
	200時間または2年ごと					
	実施者					
電気システム						
スパークプラグ	I		I	R	D	(5) 月に1度の点検必要に応じて、電解液を追加してください。
イグニッションコイル			I, L		D	
電気系コネクタ類の状態と締め付け (イグニッションシステム、始動システム、燃料インジェクター、ヒューズボックスなど)	I		I		D	
エンジンカットオフスイッチ	I		I		D	
モニターブザー	I		I		D	
バッテリーと締め付け			I ⁽⁵⁾		D	
ステアリングシステム						
ステアリングケーブルと接続	I		I		D	(6) 作動の点検
ステアリングノズルブッシング	I		I		D	
O.T.A.S. ⁽⁶⁾	I		I		D	
推進システム						
カーボンリングとラバーブース(ドライブシャフト)	I		I		D	(4) 保管期間または100時間使用後のどちらか先に訪れた時期。 (8) 毎月点検(塩水ではより頻繁に)および必要に応じて交換。
インペラーブート	I		I		D	
インペラーシャフトシール、スリーブ、O-リング			I ⁽⁴⁾		D	
ドライブシャフト / インペラースプライン			I, L		D	
犠牲陽極(装備されている場合)			I ⁽⁸⁾		D	
インペラーとインペラーウエアリングのクリアランス	I		I		D	
ポンプマウント	I		I		D	

A: 調整 C: 清掃 I: 点検 L: 潤滑 R: 交換 O: オペレーター D: デイラー 部品 / タスク	最初の25時間または3ヶ月ごと					注記
	50時間または6ヶ月ごと					
	100時間または1年ごと					
	200時間または2年ごと					
	実施者					
iBR(インテリジェントブレーキおよびリバース)システム						
iBRレバー ⁽³⁾			I, L		O/D	(3) メンテナンス・スケジュールの後の注記1を参照してください。 (4) 保管期間または100時間使用後のどちらか先に訪れた時期。 (9) メンテナンス・スケジュールの後の注記2を参照してください。
iBRゲートの反動	I		I		D	
iBRサポートプレート	I		I		D	
iBR摩擦スリーブ	I		R		D	
iBR接続アーム、スリーブおよびブッシング	I		I		D	
iBR Uレバー、VTSトリムリング、iBRゲートおよびブッシング	I		I		D	
iBR Uアームの固定ネジ	I ⁽⁹⁾		I ⁽⁴⁾⁽⁹⁾		D	
iBR保護ガード	I		I		D	
iS(インテリジェントサスペンション)システム						
iSオイル ⁽⁷⁾			I		D	(7) ポンプリザーバーオイルのレベルとシステムの漏れを点検。
iSポジションセンサー			I		D	
aS(調節可能サスペンション)システム						
窒素リモート・リザーバー(調節ノブ、マウント)			I		D	—
船体とボディ						
船体(ハル)			I		O	—
ライドプレートとウォーターインテークプレート			I		O	

注記1: iTCLレバーおよびiBRレバーは、自由に動くことを確認するため、レバーを押して放して点検しなければなりません。摩擦が感じられる場合は、レバーを取り外して清掃し、Sea-Doo認定デイラーにより磨耗や潤滑を点検しなければなりません。

注記2: iBR UアームからiBRアクチュエーターのシャフト保持ネジへのトルクが適正であることを確認します。保持ネジが緩んでいても、再トルクはかけないでください。新しいものと交換してください。

メンテナンスの手順

このセクションでは、基本的なメンテナンスの手順を説明します。必要ない機械に関するスキルや工具を持っている場合は、ご自身でこれらの手順を実行することも可能です。そうでない場合は、Sea-Doo認定ウォータークラフトディーラーにご相談ください。

警告

メンテナンスを行う場合は、まずエンジンを止めて、以下のメンテナンス手順に従ってください。適切なメンテナンス手順を守らないと、高温の部品、稼働部分、電気的、化学的あるいはその他の危険により負傷する恐れがあります。

警告

ロック用部品(ロックングタブ、セルフロックング締め付け具など)の取り外しが必要な場合は、常に新しいものと交換してください。

必ずお読みください エンジンコンパートメントやビルジ内に物体、ウエス、工具などを入れたままにしないでください。

エンジンオイル

推奨エンジンオイル

155エンジン搭載モデル

XPS 4-ストロークブレンドオイル(夏季用) (P/N 293 600 121)を使用してください。

推奨されるXPSTMエンジンオイルが使用できない場合は、API サービス等級SM、SLまたはSJの要件に適合する5W40または10W40エンジンオイルを使用してください。オイルの容器に貼付されているAPI サービスレベル等級を必ずチェックし、SM、SL、SJのどれかの文字があることを確認してください。

215および260エンジン搭載モデル

XPS 4-ストロークブレンドオイル(夏季用) (P/N 293 600 121)を使用してください。

必ずお読みください これらのエンジンは、BRP XPS合成ブレンドオイルを使用して、開発および確認されています。BRPは、必ずXPS合成ブレンドオイルを使用することを強く推奨いたします。エンジンに適合しないオイルによる損傷は、BRP限定保証の対象となりません。

推奨されるXPSエンジンオイルが使用できない場合は、クラッチ互換の10W40 鉱物エンジンオイルを使用してください。

必ずお読みください 決して合成オイルは使用しないでください。スーパーチャージャークラッチの適切な操縦を損ないます。推奨オイルには何も添加しないでください。API サービス等級SMの鉱物オイルは添加物(フリクション・モディファイヤ)を含むことがあり、スーパーチャージャーの不適切な滑り、また早過ぎる磨耗の原因となります。

エンジンオイルレベル

必ずお読みください オイルレベルは頻繁にチェックし、必要に応じて補充してください。入れすぎではありません。オイルレベルが不適切なまま使用を続けると、エンジンに重大な損傷を与える可能性があります。

注意 エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

オイルレベルの点検は水上でも、またはウォータークラフトを水から上げた状態でもかまいません。

ウォータークラフトが水から上がっているとき

必ずお読みください ウォータークラフトは水平でなければなりません。

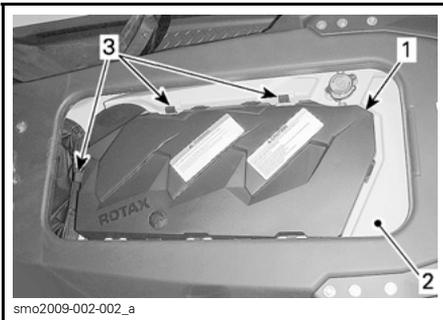
⚠ 注意 ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートの熱交換器がたいがへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、ライドプレートには触れないようにしてください。

1. トレーラー曳航用ポール等で上げて、ウォータークラフトのバンパーレールが水平になるように傾きを調整します。
2. シートを開きます。

サスペンションを装備しているモデル

3. デッキ部分からベンチレーションボックスを取り外し、エンジンコンパートメントに部分的にアクセスできるようにします。

注: ベンチレーションボックスを取り外すには、留めている3つのクリップを外して、デッキ部分から持ち上げるだけです。



smo2009-002-002_a

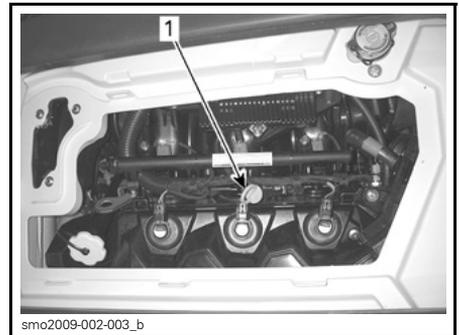
1. ベンチレーションボックス
2. デッキ部分
3. 保持クリップ

すべてのモデル

4. エキゾーストシステムのフラッシングコネクターに散水用ホースをつないでください。このセクションのエキゾーストシステムを参照して、手順に従ってください。

必ずお読みください

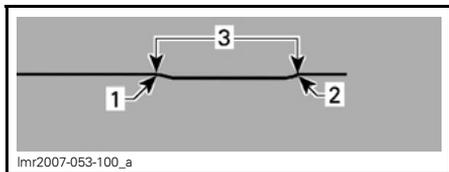
- エキゾーストシステムに水を供給しないでエンジンをかけることは決してしないでください。エキゾーストシステムの冷却を失敗すると、重大な損傷を与える可能性があります。
 - エンジンを2分間以上回さないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドラブラインシールが冷却されないためです。
5. エンジンが既に通常の作動状態にある場合は、30秒間アイドルさせた後でエンジンを止めてください。
 6. オイルがエンジンで落ち着くまで、少なくとも30秒間は待ってから、オイルレベルゲージを抜いてきれいに拭き取ります。



smo2009-002-003_b

代表的な例 - RXT iS の場合

1. オイルレベルゲージの位置
7. オイルレベルゲージを奥まで完全に差し込んで、元通りに取り付けます。
8. もう一度オイルレベルゲージを外して、オイルレベルを読み取ってください。[満タン]と[給油]のマークの間にあるはずですが。(FULL-ADD)



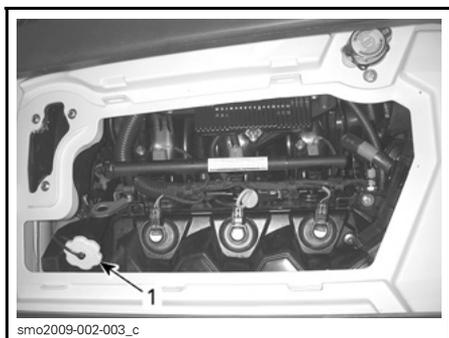
1. 満タン
2. 給油
3. 動作範囲

9. 適正なレベルになるまでオイルを補給してください。

オイルを補給するには：

- オイルキャップをはずします。
- オイルフィルターのネック部分にある開口にじょうごを入れます。
- 推奨オイルを適切なレベルまで給油します。

注：入れすぎではありません。



代表的な例 - RXT iS の場合。
1. オイルフィルターキャップの位置

注：エンジンに給油するたびに、このセクションで説明された手順を完全に必ず再実行してください。この手順を守らないと、正しいオイルレベルを知ることができません。

10. オイルキャップとオイルレベルゲージを正しく元通りに取り付けます。

エンジンのオイル交換とオイルフィルターの交換

オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo 認定ディーラーに依頼してください。

エンジン冷却液

推奨エンジン冷却液

推奨冷却液
BRP プレミックスクーラント (P/N 219 700 362)

あるいは、内燃アルミニウムエンジン専用の腐食防止剤入りエチレングリコール不凍液を使用してください。

注：ウォータークラフト使用時特に暑い天候や水温が高い場合、不凍液水40%と脱塩水60%の混合を使用して冷却効率を高めることができます。

エンジン冷却液レベル

⚠ 警告

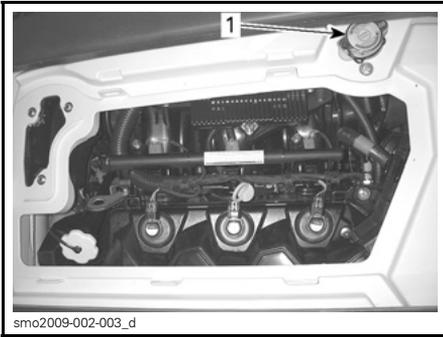
冷却液レベルは、エンジンが冷めている状態でチェックしてください。エンジンが熱いときに、冷却液を冷却システムに注ぎ足してはなりません。

⚠ 注意 エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

シートを開きます。

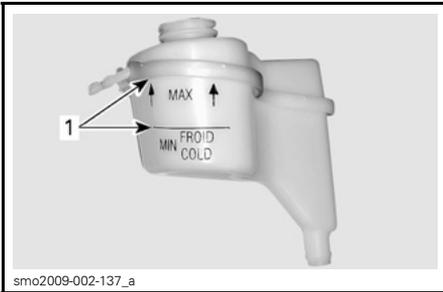
ベンチレーションボックスを取り外します。手順については、「エンジンオイルレベル」を参照してください。

リザーバータンクのキャップを探します。



代表的な例 - RXTiS の場合
1. リザーバータンクのキャップ

ウォータークラフトが水平になっている状態で、エンジンが冷えているとき、冷却液のレベルはリザーバーのMINとMAXのマークの間になければなりません。



代表的な例 - 冷却液リザーバータンク
1. エンジンが冷えているときにレベルがこのマークの間にあること

注: ウォータークラフトは水上に浮かんでいるときは、水平になります。トレーラーに乗っているときは、トレーラー曳航用ポール等で上げて、バンパーレールが水平になるように傾きを調整します。

必要に応じて、冷却液レベルがマークの間に来るように冷却液/脱塩水を補充します。こぼさないように、じょうごを使ってください。入れすぎではありません。

フィルターキャップを正しく元通りに取り付けて締め、ベンチレーションボックスも元通りに取り付けて、シートを閉じます。

注: 頻繁に冷却液を注ぎ足す必要がある場合、冷却システムに漏れがあるか、エンジンに問題がある可能性があります。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジン冷却液の交換

冷却液の交換はSea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

イグニッションコイル

イグニッションコイルへのアクセス

サスペンションを装備しているモデル

1. シートを開きます。
2. 後部のベンチレーションボックスを取り外します。

サスペンションなしモデル

1. シートを開きます。
2. エンジンカバーを取り外します。

イグニッションコイルの取り外し

1. イグニッションコイルのコネクターを外してください。

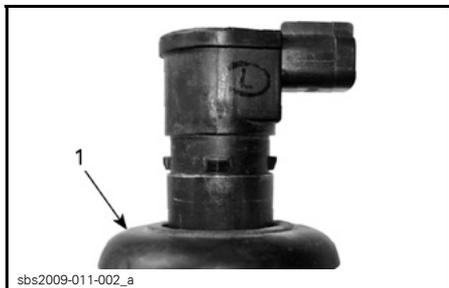
必ずお読みください インプットコネクターを外す前にイグニッションコイルを取り外すと、ワイヤが損傷する場合があります。損傷させないために、イグニッションコイルをドライバーで取り出さないでください。

注: イグニッションコイルを両方向にひねって、取り外しやすくなるように引っ張ります。

スパークプラグからイグニッションコイルを取り外します。

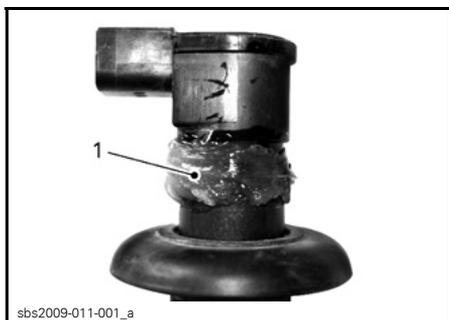
イグニッションコイルの潤滑

1. ラバーシールを引き下げます。



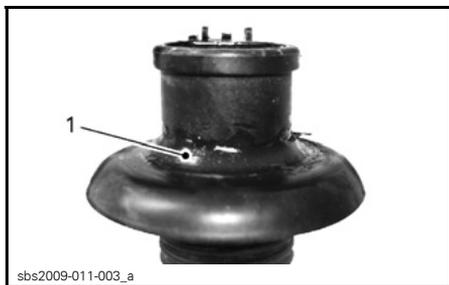
1. 引き下げたラバーシール

2. 図に示すように DOW CORNING 111 (P/N 413 707 000) をラバーシールに塗布します。



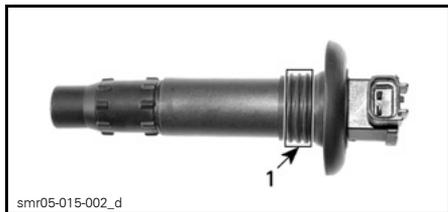
1. ここに塗布する

3. ラバーシールを後ろへ引っ張り、イグニッションコイルのタブとシールのスロットが互いに一致していることを確認します。
4. 図示するように、防水バリアとして機能するようにシールの上にリング状にグリースを残します。余分なグリースは拭き取ります。



1. 余分なグリースの正しい形状

5. DOW CORNING 111 (P/N 413 707 000) をラバーシールの接触面に塗布します。

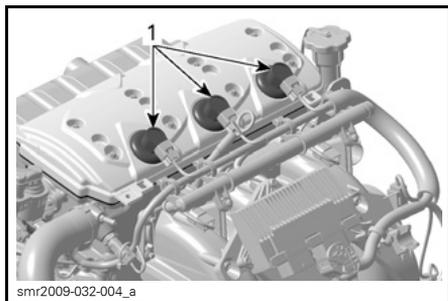


1. ここに塗布する

イグニッションコイルの取り付け

注: イグニッションコイルをスパークプラグに挿入する前に、イグニッションコイルの潤滑の説明に従って防水剤を塗布します。

1. コイルをシリンダーヘッドの穴へ挿入します。
2. イグニッションコイルを押し下げ、スパークプラグの先端に取り付けます。
3. シールが、エンジン・バルブ・カバーの上に正しく収まっていることを確認します。



代表的な例

1. 正しく収まっているシール

スパークプラグ

スパークプラグの取り外し

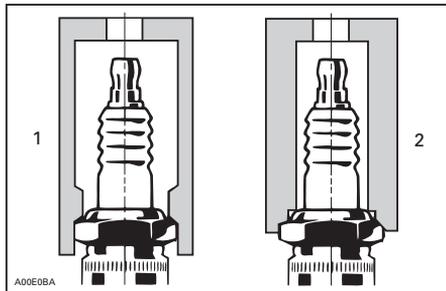
1. シートを開きます。
2. リアベンチレーションボックスを取り外します(ボックスがある場合)。

3. イグニッションコイルインプットコネクターを外します。
4. イグニッションコイルを取り外してください。イグニッションコイルの取り外しを参照してください。

警告

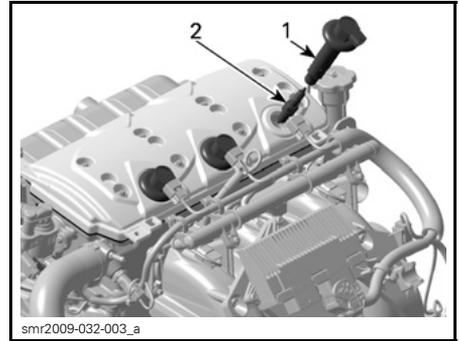
決して、配線ハーネスから外す前に、スパークプラグからイグニッションコイルを取り外さないください。ビルジ内に、可燃性の蒸気が存在する場合があります。網コードがエンジンカットオフスイッチに取り付けられていると、コイルのスパークプラグ側でスパークが発生して、爆発を引き起こす恐れがあります。

5. スパークプラグソケットを使用して、スパークプラグにかかっているトルクを解放します。



1. 認定ソケット
2. 不適切なソケット

6. 圧縮空気でスパークプラグとシリンダーヘッドを清掃します。
7. スパークプラグを緩め、次にイグニッションコイルを使ってスパークプラグをスパークプラグホールから引き出します。



1. イグニッションコイル
2. スパークプラグ

スパークプラグの取り付け

取り付ける前に、シリンダーヘッドやスパークプラグの接触面にホコリが付いていないことを確認します。

1. ワイヤフィーラーゲージを使用して、次のチャートで指定するように電極のギャップを設定します。

エンジン	スパークプラグ	トルク	ギャップ mm
1503	NGK DCPR8E	手で締める +ソケット 1/4 回転	0.75

2. スパークプラグのねじ山に焼き付き防止潤滑剤を塗布し、焼き付きを防止します。
3. スパークプラグを手でシリンダーヘッドにねじ込みます。次に、認定スパークプラグソケットで、スパークプラグを時計方向へさらに1/4回転させて締めます。
4. イグニッションコイルを取り付けます。イグニッションコイルの取り付けを参照してください。
5. シートを閉じます。

エキゾーストシステム

エキゾーストシステムの洗浄

真水によるエキゾーストシステムとインタークーラー(スーパーチャージャー付きモデル)の洗浄は、水に含

まれる塩分やその他の化学物質による腐食効果を中和するために必要不可欠です。また、これによってウォータージャケットおよび / またはホース内の砂、塩、貝殻などの異物がある程度まで取り除くこともできます。

洗浄作業は、その日はもうウォータークラフトを使用しないと思われるとき、またはウォータークラフトを長期にわたって保管するときに実施してください。

警告

この作業は換気のよい場所で行ってください。

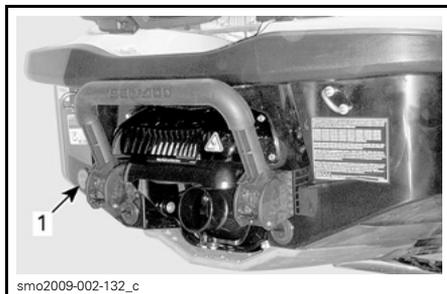
次の手順に従ってください：

ジェットポンプのインレットとアウトレットに水を吹きかけて洗い、その後でXPSループコーティング剤または同等品を塗布してください。

注意 ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、ライドプレートには触れないようにしてください。

ウォータークラフトの後部(船尾の左舷)に位置するコネクターに散水用ホースをつなぎます。この場合、水栓は開けないでください。

必ずお読みください 必ずエンジンを始動してから、水栓を開けてください。そうしないと、水がエンジン内部に入ります。



smo2009-002-132_c

代表的な例

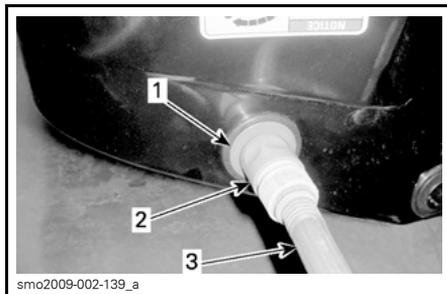
1. フラッシングコネクターの位置

注: オプションのクイックコネクターアダプターおよびホース金具を使用できます (P/N 295 500 473)。エンジンの洗浄には、ホースピンチャーは必要ありません。



smo2009-002-138

クイック接続ホースアダプター



smo2009-002-139_a

代表的な例

1. ホースアダプター (オプション、必ずしも必要ありません)
2. クイックコネクト金具 (オプション、必ずしも必要ありません)
3. 散水用ホース

洗浄を行うには、まずエンジンをかけてから、その後ただちに水栓を開いてください。

⚠ 注意 エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。エンジンが回っている間は、電気系の部品やジェットポンプまわりに触れないでください。

必ずお読みください まだエンジンが冷えていない場合は洗浄を行わないでください。必ずエンジンを始動してから、水栓を開けてください。オーバーヒートを防ぐため、エンジンがかかったらすぐに水栓を開けてください。

エンジンを4000-5000 RPMの高速アイドリングで約20秒間回します。

必ずお読みください ウォータークラフトを水から上げている場合、エキゾーストシステムに水を供給せずにエンジンをかけないでください。

洗浄している間、ジェットポンプから水が流れ出てくることを確認してください。水が出て来ない場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

必ずお読みください エンジンを2分間以上回さないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドライブラインシールが冷却されないためです。

先に水栓を閉めてから、その後エンジンを止めます。

必ずお読みください 必ず水栓を閉めてから、エンジンを止めてください。そうしないと、水がエンジン内部に入ります。

必ずお読みください 洗浄作業を終えたら、クイックコネクトアダプターを取り外してください（使用した場合）。

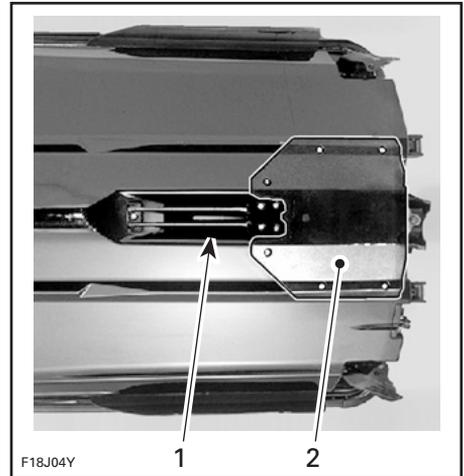
ライドプレートとウォーターインテークグレート

ライドプレートとウォーターインテークグレートの点検

ライドプレートとジェットポンプのウォーターインテークグレートに損傷がないか点検します。損傷した部品の修理や交換については、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

⚠ 警告

インテークグレートを点検する場合は、必ず前もって綱コードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。



代表的な例 — これらの部分を点検

1. ウォーターインテーク
2. ライドプレート

スキー/ウエイクボードポスト (Wake)

スキー / ウエイクボードポストの点検

スキー/ウエイクボードポストの機能を点検します。スムーズに上下にスライドすることを確認してください。ロック機構の作動を確認します。締め付け具の締め付けを点検します。何か問題がある場合は、スキー/ウエイクボードポストを使用せず、Sea-Doo認定ディーラーに修理を依頼してください。

スキー / ウエイクボードポストの潤滑

スキー / ウエイクボードポストを清掃し、SUPER LUBE GREASE (P/N 293 550 030) を軽く塗布します。

ポストは全長にわたって潤滑します。

余分なグリースをすべて拭き取り、ポストをもう一度取り付けます。

何度か引き出しては押し込んで、潤滑剤をよく行き渡らせてください。

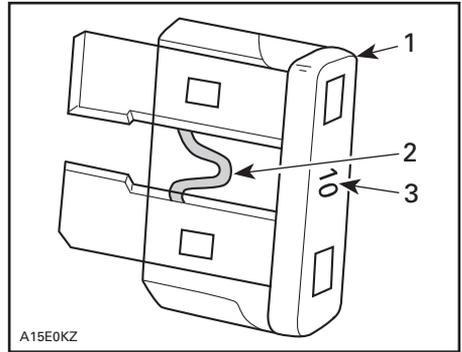
ヒューズ

ヒューズの取り外しと取り付け

ヒューズの取り外しがしやすいように、ヒューズボックス内にあるヒューズリムーバー / インストーラーを使用します。

ヒューズの点検

電気系に問題が生じたときはヒューズを点検してください。ヒューズが溶けている場合は、同じ定格値のヒューズと交換します。



代表的な例

1. ヒューズ
2. 溶けていないか確認
3. 定格アンペア値

警告

本来のヒューズより定格値の高いものを使わないでください。重大な損傷の原因になることがあります。ヒューズが溶けた場合は、再始動をする前に問題の原因を特定して、修理を行ってください。修理についてはSea-Doo認定ディーラーに問い合わせてください。

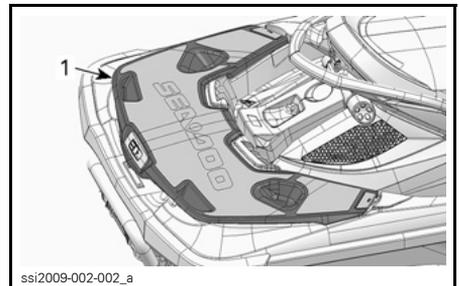
ヒューズの位置

すべてのヒューズは、単一のフューズボックスの中にあります。

ヒューズボックスにアクセスするには：

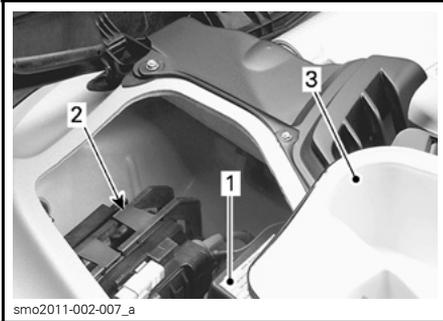
サスペンション付きモデル

ボーディングプラットフォームを開けます。



1. ボーディングプラットフォーム

右手の後部ストレージビンを固定している2つのプラスチック製のリベットを取り外し、固定デッキからストレージビンを取り外します。ヒューズボックスはストレージビンの真下であり、バッテリーホルダーの前面に取り付けられています。



smo2011-002-007_a

代表的な例

1. ヒューズボックス
2. バッテリーホルダー
3. ストレージビン

サスペンションなしモデル

後方のデッキ右舷のアクセスパネルを開けます。



smr2011-029-009_a

1. 右舷のアクセスパネル

すべてのモデル

ヒューズボックスカバーを取り外すには、両方のロックングタブを同時につまみ、そのままヒューズボックスカバーを引いて開けます。

注: ヒューズの定格と場所は、ヒューズボックスカバーに図示されています。

ヒューズの説明

ヒューズ	定格	説明
1	5A	iS(インテリジェントサスペンション)コントロール
2	15 A	診断機能コネクタ
3	3 A	スタート / ストップボタン
4	3 A	GPS
5	30 A	iBR
6	30 A	充電
7	30 A	iS
8	30 A	バッテリー
9	—	未使用
10	—	未使用
11	3 A	深度計(装備されている場合)
12	3 A	ゲージ、OTASおよびCAPS
13	10 A	1番シリンダー(イグニッションコイルと燃料噴射)
14	10 A	2番シリンダー(イグニッションコイルと燃料噴射)
15	10 A	3番シリンダー(イグニッションコイルと燃料噴射)
16	5 A	スターターソレノイド
17	5 A	iBRコントロール
18	10 A	燃料ポンプ
19	15 A	ECM

ウォータークラフトのお手入れ

ウォータークラフトは毎日水中から出してください。

使用後のお手入れ

エキゾーストシステムの洗浄

ウォータークラフトを塩水や汚れた水で使用した場合、エキゾーストシステムは毎日洗浄しなければなりません。

メンテナンスの手順を参照してください。

注: スーパーチャージャー付きモデルでは、インタークーラーも同時に洗浄してください。

泥水や塩水で使用した場合の追加の手入れ

ウォータークラフトを泥水や特に塩水で使用した場合は、ウォータークラフトとそのコンポーネントを保護するため、さらに追加の手入れを行う必要があります。

ウォータークラフトのビルジ部分を真水で洗い流してください。

ビルジ部分を洗うために高圧洗浄器を使用しないでください。低水圧だけを使用してください(例、散水用ホース)。

高圧の水は電気系統や機械系統の損傷につながる可能性があります。

! 注意 メンテナンス作業を行う前に、十分にエンジンの熱を冷ましてください。

必ずお読みください ウォータークラフトを塩水で使用した場合、ウォータークラフトのすすぎ、エキゾーストシステムの洗浄、防蝕処理などの適切な手入れを行わないと、ウォータークラフトとそのコンポーネントの損傷につながります。また、直射日光が当たるところでウォータークラフトを保管しないでください。

ウォータークラフトの清掃

ボディと船体

時々、船体および様々なコンポーネントを石鹸水(強い洗剤は使用しないでください)で洗ってください。エンジンおよび/または船体に付着した海洋微生物を取り除いてください。シリコンワックスなど、研磨剤の入っていないワックスを塗布します。

必ずお読みください ファイバーグラス製やプラスチック製の部品の清掃には、強い洗剤、脱脂剤、塗装用シンナー、アセトンやその他の強い化学または石油タイプのクリーナーなどは使用しないでください。

シートやファイバーグラス部分の汚れは、「Knight's Spray-Nine⁺」またはその同等品で取り除ける場合があります。

カーペットを清掃するには、3MTMシトラスペースのクリーナー(24 oz スプレー缶)または同等品を使用してください。

! 警告

表面がつるつるになり、乗船者がウォータークラフトから落ちるかもしれないので、カーペットやシートにはプラスチックまたはビニル製のプロテクターは付けしないでください。

環境を守るため、燃料、オイル、洗浄用溶剤などを水路に流さないでください。

スピードタイのロープ

スピードタイ部分や係留ロープを使用可能な状態に保つには、最低限度のメンテナンスが必要です。

ロック機構や係留ロープを真水で洗って、塩分、砂あるいはその他の堆積物を取り除きます。

必ずお読みください スピードタイ
部分を洗う際は、高圧の水は使わな
いください。

乾燥させてください。

保管、シーズン前の準備

保管

警告

燃料とオイルは可燃性です。定期点検チャートでも指定されているように、燃料システムの機能の点検はSea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

長期保管の前には、Sea-Doo認定ディーラーでウォータークラフトの整備を受けることを推奨していますが、次のような作業は最小限の工具で自分で実施できます。

注: このセクションで説明されている通りの順番で以下の作業を実行してください。

必ずお読みください 保管中はエンジンをかけないでください。

推進システム

ジェットポンプの清掃

ジェットポンプのインレットとアウトレットに水を吹きかけて洗い、その後でXPSループコーティング剤(P/N 293 600 016)または同等品を塗布してください。

警告

ジェットポンプまわりの清掃を行う場合は、予期せずエンジンを始動してしまわないように、必ず綱コードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。この操作を行う場合、必ずエンジンを停止してください。

ジェットポンプの点検

ジェットポンプに水が入った場合、インペラーのカバー(後部コーン)を取り外してチェックします。その場合、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

燃料システム

燃料システムの保護

(P/N 413 408 600)(または同等品)を燃料タンクに注入すると、ガソリンの積劣化や燃料システムのゴム質の堆積を防止できます。正しい使い方については、安定化剤のメーカーの使用上の注意に従ってください。

必ずお読みください 燃料システムを良好な状態で維持するために、保管時には燃料安定剤を追加することを強く推奨いたします。燃料システムのコンポーネントをニス状の堆積物から保護するため、ガソリン安定化剤はエンジンの潤滑を行う前に燃料タンクの上まで添加してください。

警告

給油を行う前に必ずエンジンを止めてください。ガソリンは可燃性であり、特定の条件下では爆発性があります。常に換気のよい場所で作業を行ってください。近くで喫煙したり、裸火や電気スパークを近づけたりしてはいけません。燃料タンクに圧力がかかっている場合がありますので、キャップを開けるときにはゆっくりと回してください。給油中はウォータークラフトを水平に保ってください。燃料を入れすぎないようにし、給油口ぎりぎりまでガソリンを入れた状態で、ウォータークラフトを日の当たる場所に長時間置かないようにしてください。温度の上昇と共にガソリンが膨張して、オーバーフローする可能性があります。給油時にこぼれた燃料は必ずウォータークラフトから拭き取ってください。定期的にシステムを点検してください。

必ずお読みください 燃料タンクに水が入ったままにすると、燃料噴射装置の内部に重大な損傷が発生する恐れがあります。

エンジンおよび排気

エキゾーストシステムの洗浄

メンテナンスの手順のセクションで説明されている手順を実行します。

エンジンのオイル交換とオイルフィルター交換

オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo 認定ディーラーに依頼してください。

260エンジン搭載モデル

RXT-iS, RXT-X および GTX Limited iS モデル

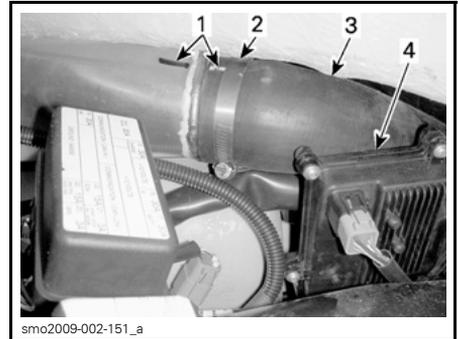
インタークーラーの結露によって溜まる水を放出することが重要です。

次の手順に従ってください：

1. ボーディングプラットフォームを開け、右手のストレージビンを取り外します。
2. インタークーラーのアウトレットホースに調整線が描かれていることを確認してください。これにより、再取り付け時にホースが燃れていたり、振れていないことを確認できます。
3. インタークーラーのアウトレットホースを保持しているクランプを緩めます。
4. インタークーラーからアウトレットホースを取り外します。

注: このホースは、スロットル本体のインレットに供給します。

5. iS モデルでは、iS モジュールに二、三枚のぼろ布またはビニール製の袋を掛けて、インタークーラーから放出される水から保護します。



代表的な例 - RXT iS モデルの場合

1. ホースの調整線
 2. ホースのクランプ
 3. インタークーラーのアウトレットホース
 4. iSモジュール
6. 何度か、エンジンを始動し、4000 RPM まで回転速度を上げてください。

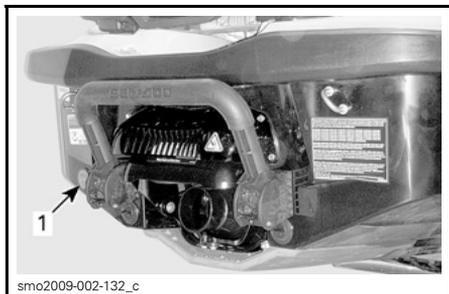
注: エンジンに重大な損傷を与えるおそれがあるので、エアインテークシステムが異物を吸い込まないように気をつけてください。

7. エンジンを止めます。
8. インタークーラーのエアアウトレットホースを再度取り付け、エンジンが適切に作動するように取り外す前と同様に正しく調整されているかを確認します。

エキゾーストシステムの排水

凍結温度まで下がる場所では、エキゾーストシステムやインタークーラーに溜まった水を取り除かなければなりません。

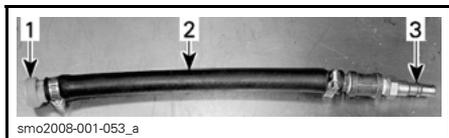
船尾の左舷側にあるフラッシングコネクタを使って、ジェットポンプからそれ以上水が流れなくなるまで、379 kPaの圧力がかかった空気をシステムに噴射します。



代表的な例

1. フラッシングコネクター

排水手順を簡単にするため、次のホースを組み立てできます。



代表的な例

1. フラッシングコネクターアダプター
2. ホース 12.7mm
3. エアホース雄アダプター

必ずお読みください エキゾーストシステムを排水しないと、インタークーラー(スーパーチャージャー付きモデル)やエキゾーストマニホールドに重大な損傷が起きるおそれがあります。

特殊工具を取り外します。

エンジン内部の潤滑

1. シートを開きます。

エンジンの上にあるエアベンチレーションボックスを取り外します(ボックスがある場合)。

2. イグニッションコイルを取り外します。メンテナンスの手順を参照してください。
3. スパークプラグを取り外します。メンテナンスの手順を参照してください。
4. スパークプラグホール内にXPS ループ潤滑剤 (P/N 293 600 016) または同等品をスプレーしてください。

5. 燃料が噴射したり、エンジンのクランキング中に点火したりしないように、スロットルレバーをいっぱいまで押し、ハンドルバーに対して保持します。
6. スタート/ストップボタンを押して、エンジンを数回クランクさせます。これで、シリンダーウォールにオイルを行き渡らせます。
7. スパークプラグのねじ山に焼き付き防止潤滑剤を塗布し、スパークプラグを元通りエンジンに取り付けます。メンテナンスの手順を参照してください。
8. イグニッションコイルを取り付けます。メンテナンスの手順を参照してください。

エンジン冷却液のテスト

不凍液を交換しないなら、密度をテストしてください。

不凍液の交換と比重テストは、Sea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

注: 不凍液の劣化を防ぐため、200時間ごと、あるいは2年ごとに不凍液を交換してください。

必ずお読みください 不凍液の密度が適切でないと、気温が氷点下になる場所にウォータークラフトが保管された場合、冷却システム内で液体が凍るおそれがあります。これはエンジンに重大な損傷を及ぼします。

電子システム

バッテリーの取り外しと充電

Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

警告

ウォータークラフトに取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。

エンジンコンパートメント

エンジンコンパートメントの清掃

ビルジを温水と洗剤、またはビルジクリーナーで清掃します。洗った後はよくすすいでください。ウォータークラフトのフロント部分を持ち上げて、ビルジドレンプラグからビルジ内の水を完全に排水してください。

防蝕処理

エンジンコンパートメント内に残っている水を拭き取ってください。

エンジンコンパートメント内の金属製コンポーネントに、XPS ルーブ潤滑剤 (P/N 293.600.016) または同等品をスプレーしてください。

注: 保管中は、シートを部分的に開けておいてください。エンジンコンパートメントの結露と、それによる腐食の可能性を防ぐことができます。

ボディと船体

ボディと船体の清掃

ボディを石鹼水 (強い洗剤は使用しないでください) で洗います。洗った後は真水でよくすすいでください。船体に付着した海洋微生物を取り除いてください。

必ずお読みください ファイバーグラス製やプラスチック製の部品の清掃には、強い洗剤、脱脂剤、塗装用シンナー、アセトンやその他の強い化学または石油タイプのクリーナーなどは使用しないでください。

ボディと船体の修理

ボディのコンポーネントや船体に修理が必要な場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ボディと船体の保護

ボディに品質の良い船舶用ワックスを塗ってください。

ウォータークラフトを屋外に保管する場合は、太陽光線と汚れがプラスチック製コンポーネントやウォータークラフトの仕上げを損なったり、ホコ

リが堆積したりするのを防ぐため、不透明な防水カバーで覆ってください。

必ずお読みください ウォータークラフトを水に浮べたまま長期間保管しないでください。また、直射日光が当たるところでウォータークラフトを保管しないでください。ウォータークラフトをビニール製の袋に入れて保管しないでください。

シーズン前の準備

定期点検チャートに従ってメンテナンスの準備を実施します。

100時間ごとまたは1年間の項目に記載されている全作業を必ず実施してください。

一部の作業は技術的スキルと特殊工具を必要としますので、Sea-Doo認定ディーラーに実施を依頼してください。

注: シーズン前の準備と同時に、メーカーの改良キャンペーンの実施をSea-Doo認定ディーラーに依頼されることを強く推奨いたします。

警告

定期点検チャートで詳しく解説された手順のみを実施してください。このガイドで触れていないコンポーネントやシステムについては、定期的にSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼されることを推奨いたします。

必ずお読みください コンポーネントの状態が良くないと思われる場合は、BRP純正部品または認定された同等品とだけ交換してください。

この ページ は
意図的に 空白です

技術情報

ウォータークラフトの識別

ウォータークラフトの主要な構成要素（エンジンと船体）は、それぞれ異なる製造番号で識別されます。保入証を受けると盗まされたウォータークラフトを探するときなどに、これらの番号を確認する必要があります。

船体識別番号

船体識別番号(H.I.N.)は、ウォータークラフト後部のフットボードの上にあります。



smo2009-002-131_b

代表的な例

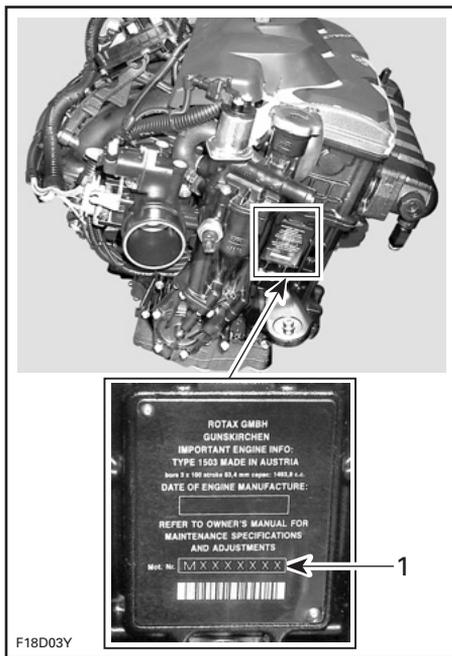
1. 船体識別番号(H.I.N.)

これは 12 桁の数字で構成されています：

YDV	12345	L	8	09
				年式
				製造年
				製造月
				製造番号
				(数字の代わりにアルファベットが使われることもあります)
				製造者

エンジン識別番号

エンジン識別番号(E.I.N.)はエンジンの前端にあります。



F18D03Y

代表的な例

1. エンジン識別番号(E.I.N.)

エンジンの排出ガスに関する情報

注：排出ガス制御装置およびシステムのメンテナンス、交換、または修理は、船舶用SI（スパークイグニッション）エンジンの修理工場または個人なら誰でも実施できます。

製造者の義務

1999年型以降のエンジンについて、船舶用エンジンのPWC製造者は各エンジン出力の分類に応じて有害排出物レベルを測定し、アメリカ合衆国環境保護局（EPA）によるエンジンの認証を受けなければならないようになりました。これに伴い、有害排出物のレベルとエンジンの仕様を、製造された排出ガス制御情報ラベルを、製造の時点でウォータークラフトに貼付しなければなりません。

ディーラーの義務

排出ガス制御情報ラベルを貼付された1999年型以降のすべてのSea-Dooウォータークラフトの整備を行う場合、各部の調整はメーカー指定の公表された仕様値以内でなければなりません。

排出ガス関連コンポーネントの交換または修理は、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持できるような方法で行われなければなりません。

ディーラーでは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕様値を超えるようなエンジンの改造を行ってはいけません。

高度調整などのように、メーカーの指示による変更は例外とします。

オーナーの義務

オーナー / オペレーターには、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持するためのエンジンのメンテナンス実施が要求されます。

オーナー / オペレーターは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕

様値を超えるようなエンジンの改造を自ら行ったり、誰かに行わせてはなりません。

EPA排出ガス規制

BRPが製造した1999年型以降のすべての新しいSea-Dooウォータークラフトは、ウォータークラフト用エンジンによる大気汚染防止のための規則の要求事項に適合した製品として、EPAの認証を受けています。この認証は特定の調整個所をメーカー基準値に合わせることで条件となります。このため、製品の整備に関するメーカーの指定手順は厳密に守られなければならない、現実的に可能な限り、設計の当初の意図に忠実な形で行われなければなりません。

以上に挙げたそれぞれの義務は概説的なものでしかなく、船舶用エンジンの有害排出物に関するEPAの要求事項に関連した規則と規制の完全な一覧ではありません。この件についてより詳しい情報をお求めの場合は、下記にお問い合わせください：

U.S. Environmental Protection Agency (米国環境保護局)
Office of Transportation and Air Quality
1200 Pennsylvania Ave. NW
Mail Code 6403J
Washington D.C. 20460

EPAのインターネットウェブサイト：
<http://www.epa.gov/otaq>

仕様

ウォータークラフト		GTX LIMITED iS 260	GTX 215	GTX 155/GTX S 155
エンジン				
タイプ		Rotax® 4-TEC. シングルオーバーヘッドカムシャフト (SOHC)		
誘導		スリップ・クラッチ付きのギアによるスーパーチャージャー水/空気インタークーラー		自然吸気
シリンダ数		3		
バルブ数		12バルブ (気筒あたり4バルブ) 油圧リフター付き (調整不要)		
ボア		100 mm		
ストローク		63.4 mm		
排気量		1494 cm ³		
圧縮比		8.4:1		10.6:1
冷却システム				
タイプ		クローズループシステム (CLCS)		
燃料システム				
燃料噴射タイプ		iTC (インテリジェントスロットルコントロール) による多点燃料噴射。アクチュエータ付きシングル・スロットル・ボデー (62 mm)		
電気システム				
イグニッション		IDI (誘導放電点火)		
スパークプラグ	メーカーと型式	NGK、DCPR8E		
	ギャップ	0.75 mm		
バッテリー		12 V, 30 A・h. 電解液のタイプ		
推進				
推進システム		Sea-Doo® iBR (インテリジェントブレーキおよびリバース) 付きジェットポンプ		
ジェットポンプ	タイプ	軸流式、単段。 ラージハブと10-ベーンスターター		
	材質	アルミニウム		
インペラー		ステンレス		

ウォータークラフト		GTX LIMITED iS 260	GTX 215	GTX 155/GTX S 155
推進... (続き)				
トランスミッション	タイプ	直接駆動		
VTSシステム		あり		
寸法				
全長		354 cm		
幅		122 cm		
高さ		111.4 cm	116.6 cm	
重量および積載量				
重量(乾燥時)		446 kg	388 kg	374 kg
乗員数 (最大許容荷重を参照)		1、2または3名		
保管能力		62 L	52 L	
最大許容荷重 (乗員 + 荷物)		226 kg	272 kg	
燃料、オイル、冷却液				
燃料	タイプ	無鉛		
	最小オクタン価	北米内: (87 (RON + MON)/2)		
		北米以外:92 RON		
	最適な性能のために推奨されるオクタン価	北米内: (91 (RON + MON)/2)		北米内:(87 (RON + MON)/2)
		北米以外:95 RON		北米以外:92 RON
タンク容量	70 L	60 L		
エンジンオイル	タイプ	XPS合成ブレンドオイル(夏季用)。 詳細はメンテナンスのセクションを参照してください。		
	容量	3L フィルター付きオイル交換		
冷却システム	冷却液タイプ	本ガイドのメンテナンスの手順のセクションのエンジン冷却液を参照してください。		
	容量	5.5L		

ウォータークラフト		RXT iS 260	RXT-X 260	RXT-X aS 260	RXT 260
エンジン					
タイプ		Rotax® 4-TEC. シングルオーバーヘッドカムシャフト (SOHC)			
誘導		スリップ・クラッチ付きのギアによるスーパーチャージャー水/空気インタークーラー			
シリンダ数		3			
バルブ数		12バルブ (気筒あたり4バルブ) 油圧リフター付き (調整不要)			
ボア		100mm			
ストローク		63.4mm			
排気量		1494 cm ³			
圧縮比		8.4:1			
冷却システム					
タイプ		クローズループシステム (CLCS)			
燃料システム					
燃料噴射タイプ		iTC (インテリジェントスロットルコントロール) による多点燃料噴射。アクチュエータ付きシングル・スロットル・ボディ (62 mm)			
電気システム					
イグニッション		IDI (誘導放電点火)			
スパークプラグ	メーカーと型式	NGK、DCPR8E			
	ギャップ	0.75 mm			
バッテリー		12 V, 30 A•h. 電解液のタイプ			
推進					
推進システム		Sea-Doo® iBR (インテリジェントブレーキおよびリバース) 付きジェットポンプ			
ジェットポンプ	タイプ	軸流式、単段。ラージハブと10-ベーンスターター			
	材質	アルミニウム			
インペラー		ステンレス			

ウォータークラフト		RXT iS 260	RXT-X 260	RXT-X aS 260	RXT 260
推進... (続き)					
トランスミッション	タイプ	直接駆動			
VTS	タイプ	あり			
寸法					
全長		354 cm			
幅		122 cm			
高さ		111.4 cm	118.1 cm	116.6 cm	
重量および積載量					
重量(乾燥時)		441 kg	388 kg	436 kg	383 kg
乗員数 (最大許容荷重を参照)		1、2または3名			
保管能力		62 L	52 L		
最大許容荷重 (乗員 + 荷物)		226 kg	272 kg		
燃料、オイル、冷却液					
燃料	タイプ	無鉛			
	最小オクタン価	北米内:(87 (RON + MON)/2)			
		北米以外:92 RON			
	最適な性能のために推奨されるオクタン価	北米内:(91 (RON + MON)/2)			
北米以外:95 RON					
燃料タンク容量	RXT iS 260, RXT-X aS 260	70 L			
	RXT-X 260, RXT 260	60 L			
エンジンオイル	タイプ	XPS合成ブレンドオイル(夏季用)。 詳細はメンテナンスのセクションを参照してください。			
	容量	3L フィルター付きオイル交換			
冷却システム	冷却液タイプ	本ガイドのメンテナンスの手順のセクションの エンジン冷却液を参照してください。			
	容量	5.5 L			

ウォータークラフト		WAKE PRO 215
エンジン		
タイプ	Rotax® 4-TEC. シングルオーバーヘッドカムシャフト (SOHC)	
誘導	スリップ・クラッチ付きのギアによるスーパーチャージャー水/空気インタークーラー	
シリンダ数	3	
バルブ数	12バルブ (気筒あたり4バルブ) 油圧リフター付き (調整不要)	
ボア	100 mm	
ストローク	63.4 mm	
排気量	1494 cm ³	
圧縮比	8.4:1	
冷却システム		
タイプ	クローズループシステム (CLCS)	
燃料システム		
燃料噴射タイプ	iTC (インテリジェントスロットルコントロール) による多点燃料噴射。アクチュエータ付きシングル・スロットル・ボディ (62 mm)	
電気システム		
イグニッション	IDI (誘導放電点火)	
スパークプラグ	メーカーと型式	NGK、DCPR8E
	ギャップ	0.75 mm
バッテリー	12 V, 30 A・h. 電解液のタイプ	
推進		
推進システム	Sea-Doo® iBR (インテリジェントブレーキおよびリバース) 付きジェットポンプ	
ジェットポンプ	タイプ	軸流式、単段。ラージハブと10-ベーンスターター
	材質	アルミニウム
インペラー	ステンレス	
トランスミッション	タイプ	直接駆動
VTS	タイプ	あり

ウォータークラフト		WAKE PRO 215
寸法		
全長		354 cm
幅		122 cm
高さ		116.6 cm
重量および積載量		
重量(乾燥時)		388 kg
乗員数(最大許容荷重を参照)		1、2または3名
保管能力		52 L
最大許容荷重 (乗員 + 荷物)		272 kg
スキー / ウエイクボードポストのスキーヤーやウエイクボーダーの最大グロス重量		114 kg
燃料、オイル、冷却液		
燃料	タイプ	無鉛
	最小オクタン価	北米内: (87 (RON + MON)/2)
		北米以外:92 RON
	最適な性能のために推奨されるオクタン価	北米内: (91 (RON + MON)/2)
		北米以外:95 RON
タンク容量	60 L	
エンジンオイル	タイプ	XPS合成ブレンドオイル(夏季用)。 詳細はメンテナンスのセクションを参照してください。
	容量	3L フィルター付きオイル交換
冷却システム	冷却液タイプ	本ガイドのメンテナンスの手順のセクションのエンジン冷却液を参照してください。
	容量	5.5L

注: BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、その製品の設計や仕様の変更、追加、または改良を行う権利を留保します。

この ページ は
意図的に 空白です

トラブルシューティング

トラブルシューティングのガイドライン

エンジンが始動しない

1. 綱コードが取り外されている。
 - スタート / ストップボタンを押します。
 - スタート / ストップボタンを押してから5秒以内に、エンジンカットオフスイッチに綱コードキャップを取り付けます。
 - ビープ音が2回聞こえたら、スタート / ストップボタンを押します。
2. ECMがD.E.S.S.キーを認識しない。
 - Sea-Doо認定ディーラーにご相談ください。
3. ヒューズの焼き切れ：メイン、電気スターター、またはECM。
 - 配線を点検し、ヒューズを交換してください。
4. バッテリーが放電している。
 - Sea-Doо認定ディーラーにご相談ください。

警告

ウォータークラフトに取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。電解液は有毒で危険です。目に入らないように、また皮膚や衣服に触れないように注意してください。

5. バッテリー接続部の腐食または緩み。アース不良。
 - Sea-Doо認定ディーラーにご相談ください。
6. エンジンが水を吸った。
 - 特殊な手順のエンジンが水を吸い込んだときを参照してください。
7. センサーまたはECMの異常。
 - Sea-Doо認定ディーラーにご相談ください。
8. ジェットポンプが回らない。
 - 異物を取り除いてみてください。異物が絡んだのではない場合は、Sea-Doо認定ディーラーにご相談ください。

エンジンがゆっくりとクランキングする

1. バッテリーケーブルの接続が緩んでいる。
 - 点検 / 清掃 / 締め付けを行ってください。
2. バッテリーが放電しているか、弱っている。
 - Sea-Doо認定ディーラーにご相談ください。
3. スターターが弱っている。
 - Sea-Doо認定ディーラーにご相談ください。

クランクは回るが、エンジンが始動しない

1. 燃料タンクに燃料が入っていない、または水が混入している。
 - 燃料を補給してください。残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を入れてください。

クランクは回るが、エンジンが始動しない(続き)

2. スパークプラグが汚れている、またはプラグの異常。
 - 交換してください。
3. ヒューズが切れている。
 - 配線を点検し、ヒューズを交換してください。
4. エンジンが水を吸った。
 - 特殊な手順のエンジンが水を吸い込んだときを参照してください。
5. エンジンマネジメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
6. 燃料ポンプの異常。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンのミスファイア、不安定な回転

1. スパークプラグがかぶっている / プラグの異常 / 電極の摩滅。
 - 交換してください。
2. 燃料：残量が少なすぎる、または燃料が古くなっているか水が混入している。
 - 残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。
3. イグニッションコイルの異常。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
4. インジェクターの詰まり。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
5. エンジンマネジメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - モニタリングシステムを参照してください。

エンジンから煙が出る

1. オイルレベルが高すぎる。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
2. 水の吸い込み、冷却液の漏れ、損傷したシリンダーヘッドガスケット。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. エンジン内部の損傷。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンのオーバーヒート

1. エキゾーストシステムが詰まっている。
 - エキゾーストシステムを洗浄します。
2. エンジン冷却液のレベルが低すぎる。
 - メンテナンスの手順を参照してください。

エンジンのオーバーヒート (続き)

3. フラッシングコネクタにクイックコネクタアダプターを取り付けたままになっている。
 - フラッシングコネクタからアダプターを外して、もう一度ウォータークラフトを走らせてみます。問題が解消されない場合は、Sea-Doos認定ディーラーにご相談ください。

エンジンの加速力やパワーが不足している

1. ラーニングキーを使用している。
 - ノーマルキーを使用する。
2. スポーツモードにならない。
 - スポーツモードを選択する。
3. ジェットポンプのウォーターインテークが詰まっている。
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
4. インペラーの損傷またはウエアリングの磨耗。
 - 交換してください。Sea-Doos認定ディーラーにご相談ください。
5. オイルレベルが高すぎる。
 - Sea-Doos認定ディーラーにご相談ください。
6. 点火火花が弱い。
 - エンジンのミスファイア、燃料噴射の不良、不安定な回転を参照してください。
7. エンジンマネージメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - モニタリングシステムを参照してください。
8. インジェクターの詰まり。
 - Sea-Doos認定ディーラーにご相談ください。
9. 燃圧が低い。
 - Sea-Doos認定ディーラーにご相談ください。
10. 燃料に水が混入。
 - 残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。
11. 水の吸入によるエンジンの損傷。
 - Sea-Doos認定ディーラーにご相談ください。

ウォータークラフトが最高速度に達しない

1. ジェットポンプのウォーターインテークが詰まっている。
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
2. インペラーの損傷またはウエアリングの磨耗。
 - 交換してください。Sea-Doos認定ディーラーにご相談ください。
3. エンジンマネージメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - モニタリングシステムを参照してください。

ウォータークラフトが最高速度に達しない(続き)

4. スーパーチャージャーまたはインタークーラーの異常(スーパーチャージャー付きモデル)。
 - *Sea-Doo*認定ディーラーにご相談ください。

IBRレバーの操作後、ウォータークラフトがニュートラルのままである

1. iBRゲートがニュートラルのままである。
 - アイドリングのRPMになるまでスロットルを放します。
 - [クルーズ (CRUISE)]ボタンを押して、低速モードを起動します。
 - 低速モードを使用して岸に戻ります。 *Sea-Doo*認定ディーラーにご相談ください。

IBRがニュートラルポジションに戻らない(IBRインジケータライトはオンである)

1. iBRに異物が詰まっている。
 - *iBR*ゲートやノズルの部分を清掃し、損傷がないか点検します。
2. iBRシステムの異常。
 - 綱コードを取り外し、4分間待って、キーを再び取り付けて、故障が解消されたか*iBR*ライトを点検します。
 - 故障が続くか、頻発するなら、 *Sea-Doo*認定ディーラーにご相談ください。

IBRがニュートラルポジションに戻らない(IBRインジケータランプはオフである)

1. 操作中、スロットルレバーが完全にリリースされない。
 - スロットルレバーを完全にリリースして、*iBR*ゲートがニュートラルに戻るか確認します。
2. リリースしても、スロットルレバーが完全に元に戻らない。
 - *Sea-Doo*認定ディーラーにご相談ください。

推進システムからの異常な騒音

1. 水草や異物がインペラーに絡み付いている。
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
 - 損傷がないか点検します。
2. インペラーシャフトまたはドライブシャフトの損傷。
 - *Sea-Doo*認定ディーラーにご相談ください。
3. ジェットポンプに水が入り、ベアリングが焼き付いた。
 - *Sea-Doo*認定ディーラーにご相談ください。

ビルジ内に水が入った

1. ベイラーシステムの異常。
 - *Sea-Doo*認定ディーラーにシステム点検を依頼してください。
2. エキゾーストシステムが漏れる。
 - *Sea-Doo*認定ディーラーにご相談ください。

ビルジ内に水が入った (続き)

3. ドライブシャフトのカーボンリングの磨耗。
 - *Sea-Doo*認定ディーラーにご相談ください。

モニタリングシステム

EMS(エンジンマネージメントシステム)、iBR、iSなどの電子部品やその他の電気系コンポーネントは、システムによってモニターされています。何らかの故障が起こると、システムはインフォメーションセンターに視覚的メッセージを表示したり、あるいはビープ音による警告を行って、ある特定の状態が生じていることを知らせます。

故障コードが記録されます。

軽度または一時的な故障が発生した場合、故障の原因となった状況が解消すれば、故障メッセージやビープ音は自動的に消えます。

スロットルを完全に戻してエンジン回転数がアイドリングまで落ちると、通常の作動に復帰する場合があります。それでも復帰しない場合は、いったん綱コードをエンジンカットオフスイッチから外して、取り付け直してみてください。

電子システムは故障の種類によって異なる対応をします。重大な故障の場合は、エンジンが始動できなくなるかもしれませんが、その他の場合には、エンジンは応急帰還モードで作動します(速度低下)。

故障が起きた場合は、できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーを訪れ、点検を受けてください。

故障コード(Fault Codes)

故障が発生すると、故障のタイプやシステムによって、数字の故障コードが記録されます。

これらの故障コードは、Sea-Doo認定ディーラーがウォータークラフトのトラブルシューティングの際に故障リストと比較して使用します。

故障コードはインフォメーションセンターの多機能表示で表示されますが、この機能は故障が続いている場合にだけ利用できます。

有効な故障コードがある場合、オペレーターは多機能表示で見ることが出来ます。次に、オペレーターはSea-Doo認定ディーラーに連絡し

て、故障コードを伝えます。ディーラーはオペレーターに問題を解決するための手順について助言を与えるか、ウォータークラフトの使用を止めて、修理のためにディーラーへ運ぶように伝えます。

故障コードの表示

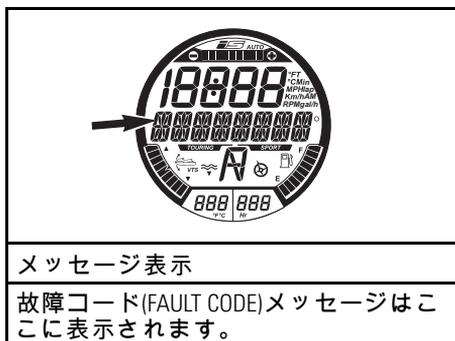
多機能表示で[故障コード (FAULT CODE)]機能が表示されるまで、[モード (MODE)]ボタンを繰り返し押しします。

[セット (SET)]ボタンあるいは[上]または[下]ボタンを押して機能に入り、最初の故障コードを表示させ、次に[上]または[下]ボタンを繰り返し押して、以後のコードをそれぞれ表示させます。

注:最後の故障コードを表示して、再度ボタンを押すと、システムは最初に表示した故障コードに戻り、全ての故障コードが再び表示されます。

[故障コード]モードに入ったときに1つの有効な故障コードがあり、それが発生済み(もはや有効ではない)になっている場合、[有効な故障コードなし(NO ACTIVE FAULT CODE)]メッセージがスクロール表示されます。

[故障コード (FAULT CODE)]表示機能を終了するには、[モード (MODE)]ボタンまたは[セット (SET)]ボタンを一度押します。この機能には、タイムアウトはありません。





インジケータライトおよびメッセージ表示の情報

インフォメーションセンターのインジケータライト(パイロットランプ)やメッセージ表示は、特定の状態または例外が発生したことを知らせます。

通常のインジケータライトの情報については、インフォメーションセンター(ゲージ)を参照してください。

パイロットランプ(オン)	メッセージ表示	説明
	LOW または HIGH BATTERY VOLTAGE(バッテリーの電圧が低い/高い)	バッテリーの電圧が低い/高い
	エンジン高温(HIGH TEMPERATURE)	エンジンまたはエキゾーストシステムのオーバーヒート
	CHECK ENGINE(エンジン点検の必要あり)または LIMP HOME MODE(応急帰還モード)	エンジン点検(メンテナンスを要する軽度の故障)または LIMP HOME MODE(重度のエンジン故障)
	エンジンの油圧が上がらない(LOW OIL PRESSURE)	油圧の低下
	-	iBRシステム故障
	-	O.T.A.S.システム故障

メッセージ表示情報	
右キーパッドのエラー(RIGHT KEYPAD ERROR)	ゲージコントロールボタンの作動不良
エンジンの油圧が上がらない(LOW OIL PRESSURE)	エンジンの油圧低下を検出
排気温度が高い(HIGH EXHAUST TEMPERATURE)	排気温度の上昇を検出
エンジン高温(HIGH TEMPERATURE)	エンジン温度の上昇を検出
エンジン点検の必要あり(CHECK ENGINE)	エンジンシステムの作動不良、またはメンテナンスが必要
バッテリーの電圧が高い(HIGH BATTERY VOLTAGE)	バッテリーの電圧上昇を検出
バッテリーの電圧が低い(LOW BATTERY VOLTAGE)	バッテリーの電圧下降を検出
応急帰還モード(LIMP HOME MODE)	重度の故障を検出、エンジン出力を制限
燃料センサー異常(FUEL SENSOR DEFECTIVE)	燃料レベルのセンサーが故障
水温センサー異常(WATER TEMP SENSOR DEFECTIVE)	iBRに問題、水温情報が送信されない。
校正チェックサムエラー(CALIBRATION CHECKSUM ERROR)	クラスタのプログラミングにエラー

必ずお読みください 油圧が低下したままエンジンを回し続けると、エンジンに重大な損傷を及ぼす可能性があります。

ブザーのコード情報

ブザーのコード	説明
1 回の長いビーブ音 (ウォータークラフトのエンジンカットオフスイッチへの綱コードの取り付け中)	D.E.S.S.システムの接続不良。 エンジンカットオフスイッチに綱コードキャップを再取り付けします。
	間違ったD.E.S.S.キー。 そのウォータークラフト用にプログラムされた綱コードを使用してください。
	D.E.S.S.キーの異常。 プログラムされた別のD.E.S.S.キーの綱コードを使用してください。
	綱コードキャップに塩水が入り、乾いて塩の結晶ができています。 綱コードキャップをきれいにして、塩水を取り除いてください。
	エンジンカットオフスイッチの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
15 分間隔で 2 秒間のビーブ音	ECMの誤作動または配線ハーネスの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
	ウォータークラフトが上下逆さまになっている。 ウォータークラフトを正しい向きにしてください。 <i>特殊な手順</i> を参照してください。
5 分間隔で 2 秒間のビーブ音	エンジンマネジメントシステムの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
	燃料残量が少ない。 燃料の補給。問題が解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
ビーブ音が鳴り続ける	燃料タンクのレベルセンサーまたは回路の異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
	エンジン冷却液の温度が高い。 エンジンのオーバーヒートを参照してください。
	排気温度が高い。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
	油圧の低下。 できるだけ早くエンジンを止めてください。オイルレベルを点検し、必要があればオイルを補給します。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

必ずお読みください モニタリングシステムのブザーが鳴り続ける場合は、ただちにエンジンを止めてください。

保証

BRP限定保証 - 米国およびカナダ:2012 SEA-DOO® パーソナル ウォータークラフト

1.適用範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下“BRP”とします)* は、米国50州およびカナダの認定BRPディーラー(以下に定義します)によって販売されたモデル年 2012 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトについて、指定の期間の間、下記の条件のもとで素材または製造上の欠陥がないことを保証します。以下の場合、この限定保証は無効になります：(1) Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合、または(2) Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトを、作動、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合、あるいは使用目的を変更するために改変、修正した場合。

この2012 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトが納入される際に、BRP認定ディーラー(以下に定義します)によって取り付けられたすべてのBRP純正部品およびアクセサリは、パーソナル・ウォータークラフト本体と同じ保証を受けるものとします。

BRPは、特定の2012 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの標準装備としてGPSレシーバーを提供する場合があります。GPSレシーバーには、GPSレシーバー製造業者の限定保証が適用され、本限定保証は適用されません。

2.責任の範囲

この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれらのみには限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められていないため、それらはあなたには適用されない可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

ディストリビューター、BRP正規ディーラー、そしていかなる個人も、この限定保証に含まれていない確約、表明、または保証を、BRPあるいはその他の個人に対して行ってはならず、万一行った場合、それらの内容はBRPに対して強制できるものではありません。BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

3.除外規定(以下は保証修理の対象とはなりません)

以下は保証対象ではありません：

- 通常の磨耗および消耗品
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- 『オペレーターズガイド』に示されている適正なメンテナンス/保管を怠ったために発生した損害
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うBRP認定ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷

- 誤用、乱用、過失、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害
- 事故、水没、火災、盗難、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）
- エレメントへのさび、腐食または露出から生じた損傷
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まり
- 水の吸入による損傷
- 外装のゲルコート仕上げを含むがそれのみには限定されないゲルコート仕上げの損傷、プリスター（ふくれ）またはプリスターに起因するファイバークラスの層間剥離、ひび割れ、クモの巣状のひび、および
- 間接的な損害、付随的な損害、つまり、牽引、保管、電話、レンタル、タクシー、不便性、保険対象、ローンの支払い、時間の損失、所得喪失等それらのみには限定されないその種の損害。

4.保証適用期間

この限定保証は、(1)最初に購入した消費者に納入された日、または(2)その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です：

1. 個人使用の所有者の場合は、連続する12ヶ月間。
2. 業務用使用の所有者の場合は、連続する4ヶ月間。保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。
3. 米国で登録されたEPA認定Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトに取り付けられた排出関連のコンポーネントには、連続する30ヶ月間またはエンジン使用175時間のどちらか早い方の期間が適用され、蒸発ガス関連コンポーネントは保証は連続する24ヶ月間です。他の適用可能な保証期間中にエンジン使用が175時間に達しても、通常の保証期間の終了までは、排出関連のコンポーネントはBRP標準保証でカバーされます。現在保証されている排出関連のコンポーネントの一覧は、BRP認定ディーラーにあります。
4. 当初カリフォルニア州の住民に販売されたか、後にカリフォルニア州の住民に対する保証が登録されたSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの場合、適用されるカリフォルニア州の排出ガス規制保証規定も参照してください。

保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

5.保証の適用を受けるための条件

この限定保証は、次の各条件が満たされたときのみ適用されます：

- 2012 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトが、その販売が行われた国においてSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの販売を許可されているBRPディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されたものであること。
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成し、購入者が署名していること。
- 2012 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトがBRP認定ディーラーによって正しく登録されていること。
- 2012 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトが、購入者が居住する国で購入されていること。さらに、
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6.保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から2日以内に、整備を行うBRPディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをBRPディーラーに提示しなければならず、保証を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

7.BRPが行うこと

この保証に基づくBRPの義務は、ここに記載されている条件の下で適用される保証期間の間、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のBRPディーラーにおいて、当社独自の判断により修理するかまたは新しいBRP純正部品と交換することに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。

最初に販売した国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料を含めて、これらに限定せず、政府、州、地域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーが地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負うこととします。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の移転

保証期間中に製品の所有権が移転された場合は、この保証も同時に移転され、以下のような方法で所有権の移転がBRPに通知されることを条件に、残りの保証期間の間も有効となります：

1. 旧所有者がBRP(下記の電話番号)またはBRP認定ディーラーへ連絡し、新しい所有者の連絡先を知らせていること、または
2. BRPまたは正規BRPディーラーが、旧所有者が所有権の移転に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領していること。

9. 消費者への支援

このBRP限定保証に関連して議論または論争が生じた場合、BRPはまず問題をディーラーレベルで解決すべく努力されることをお勧めします。その問題について、BRP認定ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合われることを推奨いたします。

それでも問題が解決されない場合は、ご不満の内容を書面で提出するか、下記の適切な番号までお電話ください：

カナダの場合

Bombardier Recreational Products Inc.

Customer Assistance Center

75 J.-A. Bombardier Street

Sherbrooke QC J1L 1W3

電話番号：819 566-3366

米国の場合

BRP US Inc.

Customer Assistance Center

7575 Bombardier Court

Wausau WI 54401

電話番号：715 848-4957

* 米国内では、製品の流通とサービスはBRP US Inc.が行います。

© 2011 Bombardier Recreational Products Inc. All rights reserved.

® Bombardier Recreational Products Inc. またはその子会社の登録商標。

4-TEC®エンジン搭載の2012年モデルの SEA-DOO® パーソナル・ウォータークラフトに対するカリフォル ニア州の排出ガス制御保証規定

カリフォルニア州では、2012 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトにはカリフォルニア大気資源委員会が規定した特別な環境ラベルを貼ります。ラベルには、1、2、3、4スターがあります。パーソナル・ウォータークラフトの品質表示票にはスター等級システムの意味が説明されています。

スターラベルは、クリーンな船舶用エンジンを意味します
クリーンな船舶用エンジンの記号：



F18L3CQ

クリーンな空気と水
より健康的なライフスタイルと環境。

燃料節約

燃料節約 従来の気化2ストロークエンジンと比べてガソリンとオイルの燃焼を30-40パーセント減らし、資金と資源を節約します。

排気ガス保証の延長

消費者が心配なく操業できるよう保護します。

1スター-低排出

1スターラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン2001年排気物質基準を満たしていることを示します。この基準を満たすエンジンは、従来の気化2ストロークエンジンより排気物質を75%削減します。これらのエンジンは、船舶用エンジンのU.S. EPAの2006基準と同等です。

2スター-超低排出

2スターラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン2004年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター-低排出エンジンより排気物質を20%削減します。

3スター-極超低排出

3スターラベルは、エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン2008年排気物質基準または船尾と船内船舶用エンジン2003年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター-低排出エンジンより排気物質を65%削減します。

4 スター-スーパー極超低排出

4 スターラベルは、エンジンが大気資源委員会の船尾と船内船舶用エンジンの2012年排気物質基準を満たしていることを示します。パーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジンもこれらの基準に準拠します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター-低排出エンジンより排気物質を90%削減します。

詳細: Cleaner Watercraft – Get the Facts
(クリーンなウォータークラフト- 以下の問い合わせ先で確認してください。) 1 800 END-SMOG
www.arb.ca.gov

排出ガス制御保証権利と義務

カリフォルニア州大気資源委員会および Bombardier Recreational Products Inc. (以下、“BRP”)が、お客様の2012年モデル Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトの排出ガス制御システム保証についてご説明いたします。カリフォルニアでは、新規のパーソナル・ウォータークラフトのエンジンを州のスモッグ防止基準を満たすように設計、組み立て、装備しなければなりません。BRPは、貴方のパーソナル・ウォータークラフトを酷使、不注意、不適切なメンテナンスがない限り下記の期間パーソナル・ウォータークラフトのエンジンの排出ガス制御システムを保証しなければなりません。

排出ガス制御システムには、噴射装置、イグニッションシステム、触媒コンバータ等の部分が含まれます。またホース、ベルト、コネクタ、その他の排出関連のアッセンブリーが含まれます。

保証可能な条件が存在する場合、BRPは、BRP認定ディーラーによってなされる場合に限り、診断、部品代および工賃を含めて、貴方のパーソナル・ウォータークラフトのエンジンを無償で修理します。

製造業者の限定補償範囲

この排出ガス限定保証は、当初はカリフォルニアの住民に販売され、その後保証はカリフォルニアの住民に登録された、カリフォルニアでの販売用にBRPによって認定および製造された2012年モデル Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトに適用されます。Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフト用のBRP 限定保証条件は、必要な変更を加えたこれらのモデルに適用可能です。2012 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトの排出ガス制御パーツに関して、最初に購入した消費者に納入された日から4年間または250使用時間のうちどちらか先に訪れた保証時期を選択してください。しかし、時間に基づく保証適用は適切な時間メーターまたは同等品を装備したパーソナル・ウォータークラフトにのみ可能です。エンジンの排出関連の部品が異常な場合、保証の元にBRPが修理または交換します。

4-TEC®エンジン搭載の2012年モデルSea-Doo®パーソナル・ウォータークラフトで適用される部品:

アイドルバイパスバルブ	エアインタークアダプター
スロットルポジションセンサー	スパークプラグ
吸気マニホールド気圧センサー	イグニッションコイル
吸気マニホールド気温センサー	エアボックス
エンジン温度センサー	インタークおよびエキゾーストバルブおよびシール
ノッキングセンサー	吸気マニホールド
エンジンコントロールモジュールECM	クランクケースベンチレーションバルブ
スロットルボディ	スロットルボディシール
燃料レール	吸気マニホールドシール
燃料インジェクター	配線ハーネスとコネクタ
燃圧レギュレータ	燃料フィルター
燃料ポンプ	スーパーチャージャー

排出ガス保証は、保証部分の異常によって引き起こされる他のエンジンコンポーネントの損傷に適用されます。BRPオペレーターズガイドは、パーソナル・ウォータークラフトの正しいメンテナンスと使用に関する指示を記載しています。すべての排出ガス保証部品は、『オペレーターズガイド』のメンテナンスで要求されている部品交換を予定していない限りパーソナル・ウォータークラフトの保証期間全体で保証されます。

メンテナンスを必要とする、交換を予定している排出ガス保証部品は、部品の最初の交換予定日までの期間の間BRPにより保証されます。定期的な交換ではなく、通常点検を予定している排出ガス保証部品は、パーソナル・ウォータークラフトの保証期間全体でBRPにより保証されます。この保証規定の条項の元で修理または交換された排出ガス保証部品は、本来の部品の保証期間の残りの間BRPにより保証されます。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

メンテナンスの受け入れと記録は、パーソナル・ウォータークラフトの次の各所有者に移転されます。

オーナーの保証責任

2012 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトのオーナーとして、お客様には『オペレーターズガイド』に記載されている必要なメンテナンスを実施する責任があります。パーソナル・ウォータークラフトのエンジンに関係する全受領書を保持することをBRPは推奨しますが、受領書の紛失またはすべての予定メンテナンスの不履行だけを理由にしてBRPは保証適用を拒否できません。

Sea-Doo®パーソナル・ウォータークラフトのオーナーとして、BRPが酷使、不注意、不適切なメンテナンス、不適切な改変によりパーソナル・ウォータークラフトのエンジンまたは部品に対する保証適用を拒否できることに留意してください。

問題が発生した場合、エンジンをBRP認定ディーラーにできるだけ早く見せます。保証修理は、30日を超えない合理的な長さの期間内に完了します。

保証の権利と責任、または最寄のBRP認定ディーラーの名前と場所に関して質問がある場合、Customer Assistance Center までお問い合わせください (1-715-848-4957)。

BRP 国際限定保証:2012 SEA-DOO® パーソナル ウォータークラフト

1.適用範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下、“BRP”とします)* は、米国、カナダおよび欧州経済地域の加盟国(欧州連合にノルウェー、アイスランドとリヒテンシュタインを加えて構成される)以外のBRP認定ディストリビューター/ディーラー(以下に定義します)、トルコ、および独立国家共同体(“CIS”の加盟国)(ロシア連邦およびUSSRの前加盟国から構成される)によって販売された2012年モデルのSEA-DOOパーソナル・ウォータークラフトについて、指定された期間、下記の条件の下で素材または製造上の欠陥がないことを保証します。以下の場合、この限定保証は無効になります：(1) Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合、または(2) Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトを、変えられたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合、(3) または、意図された使用を変えるために改変、修正した場合。

この2012 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトが納入される際に、BRP認定ディストリビューター/ディーラーによって取り付けられたすべてのBRP純正部品およびアクセサリーは、パーソナル・ウォータークラフト本体と同じ保証を受けるものとします。

2.責任の範囲

この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれらのみには限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみ限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められておらず、それがあなたにも適用される可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

BRPディストリビューター、BRP正規ディーラー、そしていかなる個人も、この限定保証に含まれていない確約、表明、または保証を、BRPあるいはその他の個人に対して行ってはならず、万一行った場合、それらの内容はBRPに対して強制できるものではありません。BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

3.除外規定

以下は保証対象ではありません：

- 通常の磨耗および消耗品
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- 『オペレーターズガイド』に示されている適正なメンテナンス/保管を怠ったために発生した損害
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うBRP認定ディストリビューター/ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷

- 誤用、乱用、過失、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害
- 外部の損害、浸水、水または異物の吸い込み、事故、火災、窃盗、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）
- エレメントへのさび、腐食または露出から生じた損傷
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷
- 外装のゲルコート仕上げを含むがそれのみには限定されないゲルコート仕上げの損傷、水膨れ、クモの巣または髪の毛状の割れ目、水膨れ、ひび割れ、クモの巣または髪の毛状の割れ目に起因するファイバークラスの層間剥離、および
- 間接的な損害、付随的な損害、つまり、牽引、保管、電話、レンタル、タクシー、不便性、保険対象、ローンの支払い、時間の損失、所得喪失等それらのみ限定されないその種の損害。

4.保証適用期間

この保証は、最初に購入した消費者に納入された日、またはその製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です：

1. 個人がレクリエーション用途で使用する場合は連続する12カ月間。
2. 業務用使用の所有者の場合は、連続する4ヶ月間。保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

5.保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときにのみ適用されます：

- 2012 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトとは、その販売が行われた国においてSea-Dooパーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されているBRPディストリビューター/ディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されたものです（“BRPディストリビューター/ディーラー”）；
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成しなければなりません。
- 2012 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトがBRP認定ディストリビューター/ディーラーによって正しく登録されていること。
- 2012 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトは、購入者が居住する国で購入する必要があります。
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6.保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から2日以内に、整備を行うBRPディストリビューター/ディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをBRPディストリビューター/ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

7.BRPが行うこと

この保証に基づくBRPの義務は以下に記載する条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のBRP認定ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいBRP純正部品と交換することに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8.所有権の移転

保証期間中に製品の所有権が移転された場合は、この保証も同時に移転され、以下のような方法で所有権の移転がBRPに通知されることを条件に、残りの保証期間の間も有効となります：

BRPまたはBRP認定ディストリビューター/ディーラーが、旧所有者が所有権の移転に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領する。次にディストリビューターがこの情報をBRPに直接転送します。

9.消費者への支援

1. 本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、まずはディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題について、認定ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。
2. さらに支援が必要な場合は、ディストリビューターのサービス部門にご相談ください。ディストリビューターの連絡先はwww.brp.comでご覧になれます。
3. それでも解決できない場合は、問題の内容を書面にして、下記に提出してください。

ヨーロッパ、中東、アフリカの方々は、ヨーロッパオフィスまでご連絡ください:

BRP EUROPE N.V.

Customer Assistance Center(消費者支援センター)

Skaldenstraat 125

9042 Gent

Belgium

電話:+32-9-218-26-00

上記以外の国の方々は、地元のディストリビューターか、北米オフィスまでご連絡ください:

BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.

Customer Assistance Center(消費者支援センター)

75, J.-A. Bombardier Street

Sherbrooke, QC J1L 1W3

電話:819 566-3366

* この限定保証が適用される地域では、製品の流通とサービスはBombardier Recreational Products Inc.または子会社が行います。

© 2011 Bombardier Recreational Products Inc. All rights reserved.

® Bombardier Recreational Products Inc.またはその子会社の登録商標。

ヨーロッパおよびロシア経済地域およびトルコにおけるBRP限定保証2012 SEA-DOO® パーソナル ウォータークラフト

1. 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下、“BRP”とします)* は、欧州経済地域の加盟国 (“EEA”) (欧州連合にノルウェー、アイスランドとリヒテンシュタインを加えて構成される)、独立国家共同体 (“CIS”) の加盟国 (ロシア連邦およびUSSRの前加盟国から構成される)、およびトルコのBRP認定ディストリビューター/ディーラー (以下、ディストリビューター/ディーラーとします) によって販売された2012年モデルのSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトについて、指定された期間、下記の条件の下で素材または製造上の欠陥がないことを保証します。以下の場合は、この限定保証は無効になります：(1) Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合、または(2) Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトを、変えられたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合、(3) または、意図された使用を変えるために改変、修正した場合。

この2012 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトが納入される際に、BRP認定ディストリビューター/ディーラーによって取り付けられたすべてのBRP純正部品およびアクセサリは、パーソナル・ウォータークラフト本体と同じ保証を受けるものとします。

2. 責任の範囲

この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれらのみには限定されず明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められておらず、それがあなたにも適用される可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

ディストリビューター、BRPディストリビューター/ディーラー、またはその他の人物のいずれにおいても、この限定保証に含まれるもの以外に、製品に関する確認、表示、保証を行う権限は与えられておらず、それが行われた場合にもBRPに対する強制力はありません。BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

3. 除外規定 (以下は保証修理の対象とはなりません)

以下は保証対象ではありません：

- 通常の磨耗および消耗品
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- 『オペレーターズガイド』に示されている適正なメンテナンス / 保管を怠ったために発生した損害

- 合理的な判断によって製品と互換性がない、あるいはその操作、性能や耐久性に悪影響を与えると判断される、部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品またはアクセサリーの使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うBRP認定ディストリビューター/ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷
- 誤用、乱用、過失、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害
- 外部の損害、浸水、水または異物の吸い込み、事故、火災、窃盗、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）
- エレメントへのさび、腐食または露出から生じた損傷
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷
- 外装のゲルコート仕上げを含むがそれのみには限定されないゲルコート仕上げの損傷、キズ、水膨れ、クモの巣または髪の毛の毛状の割れ目、水膨れ、ひび割れ、クモの巣または髪の毛の毛状の割れ目に起因するファイバークラスの層間剥離、および
- 間接的な損害、付随的な損害、つまり、牽引、保管、電話、レンタル、タクシー、不便性、保険対象、ローンの支払い、時間の損失、所得喪失等それらのみには限定されないその種の損害。

4.保証対象期間

この保証は、最初に購入した消費者に納入された日、またはその製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です：

1. 個人がレクリエーション用途で使用する場合は連続する24か月間。
2. 業務用使用の所有者の場合は、連続する4ヶ月間。保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

保証期間および保証の他の条件は、ユーザーの国で適用される関連する法令に従います。

5.保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときにのみ適用されます：

- 2012 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトが、その販売が行われた国においてSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの販売を許可されているディストリビューター/ディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されたものであること。
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成していること。
- 製品が、認定ディストリビューター/ディーラーによって正しく登録されていること。

- 2012 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトが、購入者が居住する国または国家共同体で購入されていること。
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6.保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から2ヶ月以内に、整備を行うBRPディストリビューター/ディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをBRPディストリビューター/ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

通知期間はユーザーの国で適用される関連する法令に従うことに留意ください。

7.BRPが行うこと

この保証に基づくBRPの義務は以下に記載する条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のBRP認定ディストリビューター/ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいSea-Doo純正部品と交換することに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8.所有権の移転

保証期間中に製品の所有権が移転された場合は、この保証も同時に移転され、BRPまたはBRP認定ディストリビューター/ディーラーが、旧所有者が所有権の移転に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間の間も有効となります。

9. 消費者への支援

1. 本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、まずはディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題についてBRP認定ディストリビューター / ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。
2. さらに支援が必要な場合は、ディストリビューターのサービス部門にご相談ください。ディストリビューターの連絡先はwww.brp.comでご覧になれます。
3. それでも問題が解決しない場合、下記の住所のBRPに連絡をとってください。

ヨーロッパ、(スカンジナビア諸国を除く)、トルコ、ロシアおよび**CIS**の方々
は、ヨーロッパオフィスまでご連絡ください:

BRP EUROPE N.V.

Customer Assistance Center(消費者支援センター)
Skaldenstraat 125
9042 Gent
Belgium
電話:+32-9-218-26-00

北欧諸国の方々は、フィンランドオフィスまでご連絡ください:

BRP FINLAND OY

Service Department
Isoaavantie 7
Fin-96320 Rovaniemi
Finland
電話:+358 16 3208 111

* この限定保証が適用される地域では、製品の流通とサービスはBombardier Recreational Products Inc.または子会社が行います。

© 2011 Bombardier Recreational Products Inc. All rights reserved.

® は Bombardier Recreational Products Inc. および子会社の登録商標および™は商標です。

この ページ は
意図的に 空白です

顧客情報

プライバシー情報

あなたのご連絡先情報は安全性の確保と保証に関する目的で使わせていただきます。さらに、BRPおよび子会社は顧客リストを使用してBRPおよび関連製品のマーケティングおよびプロモーション情報を配布させていただくことがあります。

あなたのデータについて相談、訂正する、あるいはダイレクトマーケティング用の宛先人-リストから削除する場合は、BRPまでご連絡ください。

電子メール : privacyofficer@brp.com

郵便 :
BRP
Senior Legal Counsel-Privacy Officer
726 St-Joseph
Valcourt QC
Canada
J0E 2L0

住所と所有権の変更

お客様が住所を変更された場合またはボートの新しい所有者になった場合は、以下のいずれかの方法でBRPに通知してください。

- 以下の宛先にカードを郵送する：
- 北米のみ: 715 848-4957 (米国) または 819 566-3366 (カナダ) へ電話。
- BRP認定ディストリビューター / ディーラーに問い合わせる。

所有権の変更の場合は、以前の所有者が譲渡に合意している証明書を添付してください。

例えば、安全上のリコールを開始した場合など、BRPが必要に応じてボートの所有者に連絡できるように、限定保証の期間が終了した後でも、BRPに通知することが重要です。BRPに通知するのは、所有者の責任です。

盗難に遭った場合;あなたのスポーツボートが盗まれた場合は、お住まいの地域を管轄するディストリビューターの保証部門までご連絡ください。お客様のお名前、ご住所、電話番号、船体識別番号、そして盗難の日付をお知らせください。

北米

Bombardier Recreational Products Inc.
Warranty Department(保証部門)
75 J.-A. Bombardier Street
Sherbrooke QC J1L 1W3
Canada

スカンジナビア諸国

BRP Finland OY
Service Department(サービス部門)
Isoaavantie 7
Fin-96320 Rovaniemi
Finland

他の国々

BRP European Distribution
Warranty Department(保証部門)
Chemin de Messidor 5-7
1006 Lausanne
Switzerland

この ページ は
意図的に 空白です

住所変更 <input type="checkbox"/>		所有権の移転 <input type="checkbox"/>	
スポーツボート識別番号			
モデル番号		車両登録番号 (V. I. N.)	
旧住所：			
名前			
No.	番地	アパート名	
区市町村	州/県	ZIP/郵便番号	
国	電話		
新住所：			
名前			
No.	番地	アパート名	
区市町村	州/県	ZIP/郵便番号	
国	電話		
電子メール：			

V00A2F

住所変更 <input type="checkbox"/>		所有権の移転 <input type="checkbox"/>	
スポーツボート識別番号			
モデル番号		車両登録番号 (V. I. N.)	
旧住所：			
名前			
No.	番地	アパート名	
区市町村	州/県	ZIP/郵便番号	
国	電話		
新住所：			
名前			
No.	番地	アパート名	
区市町村	州/県	ZIP/郵便番号	
国	電話		
電子メール：			

V00A2F

注記

ウォータークラフト モデル No. _____

船体識別番号 (H.I.N.) _____

エンジン識別番号 (E.I.N.) _____

所有者: _____

名前

No.

番地

アパート名

区市町村

県

ZIP/郵便番号

購入日 _____

年

月

日

保証有効期限 _____

年

月

日

販売日に Sea-Doo 認定ディーラーが記入します。

ディーラー印欄



オペレーターズガイド

RXT / GTX / WAKE PRO

2012

219 702 321